

令和7年度民生委員・児童委員アンケート 調査結果報告書

令和7年9月
可児市

目 次

I 調査の概要.....	1
1 調査の目的.....	1
2 調査対象.....	1
3 調査期間.....	1
4 調査方法.....	1
5 回収状況.....	1
6 調査結果の表示方法.....	1
II 調査結果.....	2
1 基礎項目.....	2
2 民生委員・児童委員活動について.....	11
3 地域における民生委員・児童委員の理解度について.....	54
4 多様な世代が民生委員・児童委員を引き受けるための環境づくりについて.....	59
5 民生委員・児童委員の候補者の選考について.....	63
6 民生委員・児童委員になって良かったことについて.....	71
7 民生委員・児童委員の活動を行いややすくするために.....	84
8 地域生活課題について.....	85
III 民児協別まとめ.....	86

I 調査の概要

1 調査の目的

民生委員・児童委員の負担軽減と担い手不足の解消に向けて、調査を実施しました。

2 調査対象

可児市内の民生委員・児童委員 163 名、主任児童委員 19 名

3 調査期間

令和7年7月1日～令和7年7月18日

4 調査方法

郵送による配布・回収

5 回収状況

調査票の種類	配布数	回収数	回収率
民生委員・児童委員	163件	159件	97.5%
主任児童委員	19件	19件	100.0%

6 調査結果の表示方法

- 回答は各質問の回答者数を基数とした百分率（%）で示しております。また、小数点以下第2位を四捨五入しているため、内訳の合計が100.0%にならない場合があります。
- 複数回答が可能な設問の場合、回答者が全体に対してどのくらいの比率であるかという見方になるため、回答比率の合計が100.0%を超える場合があります。
- クロス集計の場合、無回答を排除しているため、クロス集計の有効回答数の合計と単純集計（全体）の有効回答数が合致しないことがあります。なお、クロス集計とは、複数項目の組み合わせで分類した集計のことと、複数の質問項目を交差して並べ、表やグラフを作成することにより、その相互の関係を明らかにするための集計方法です。
- 回答者数が1桁の場合、回答件数による表記としています。また、クロス集計において回答者数が1桁の場合は、コメントを差し控えています。

II 調査結果

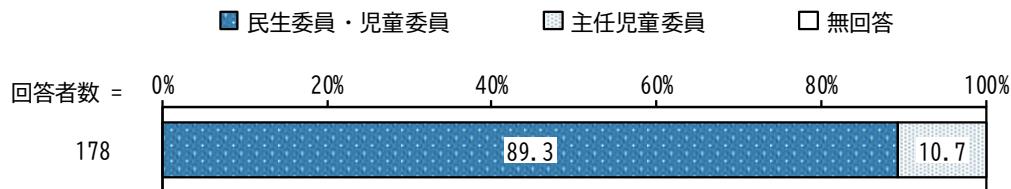
1 基礎項目

問1 当てはまるものに○をつけてください。

委員

<全体>

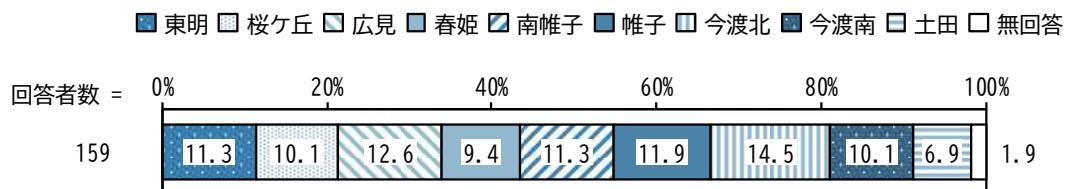
「民生委員・児童委員」の割合が89.3%、「主任児童委員」の割合が10.7%となっています。



単位民児協

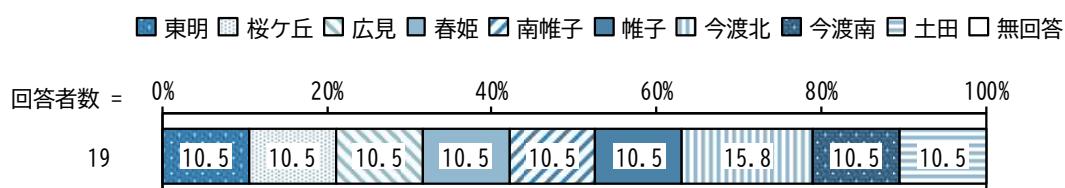
<民生委員・児童委員>

「今渡北」の割合が14.5%と最も高く、次いで「広見」の割合が12.6%、「帷子」の割合が11.9%となっています。



<主任児童委員>

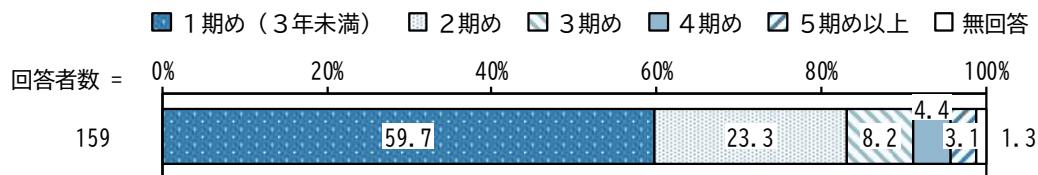
「今渡北」の割合が15.8%と最も高く、次いで「東明」、「桜ヶ丘」、「広見」、「春姫」、「南帷子」、「帷子」、「今渡南」、「土田」の割合が10.5%となっています。



民生委員経験期数

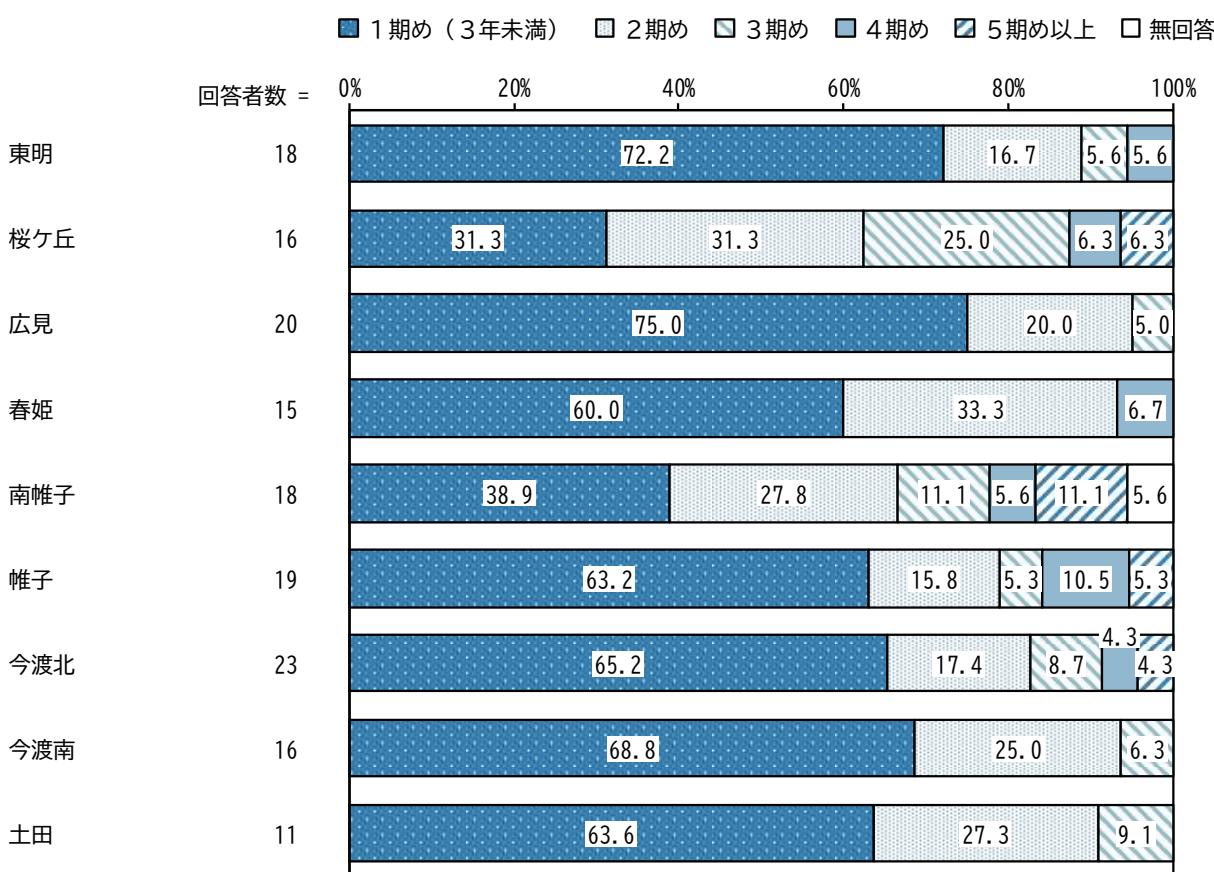
<民生委員・児童委員>

「1期め（3年未満）」の割合が59.7%と最も高く、次いで「2期め」の割合が23.3%となっています。



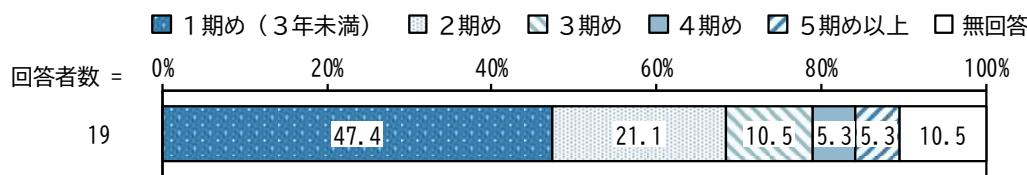
【民児協別】

民児協別にみると、東明、広見で「1期め（3年未満）」、春姫で「2期め」、桜ヶ丘で「3期め」の割合が高くなっています。



<主任児童委員>

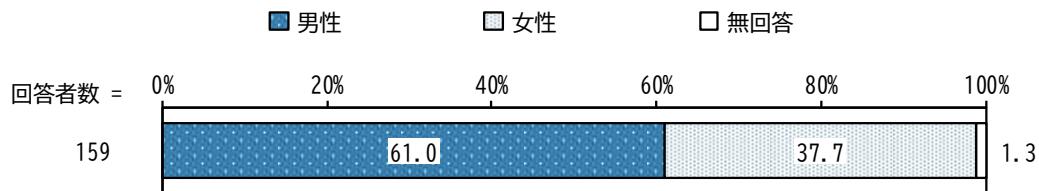
「1期め（3年未満）」の割合が47.4%と最も高く、次いで「2期め」の割合が21.1%、「3期め」の割合が10.5%となっています。



性別

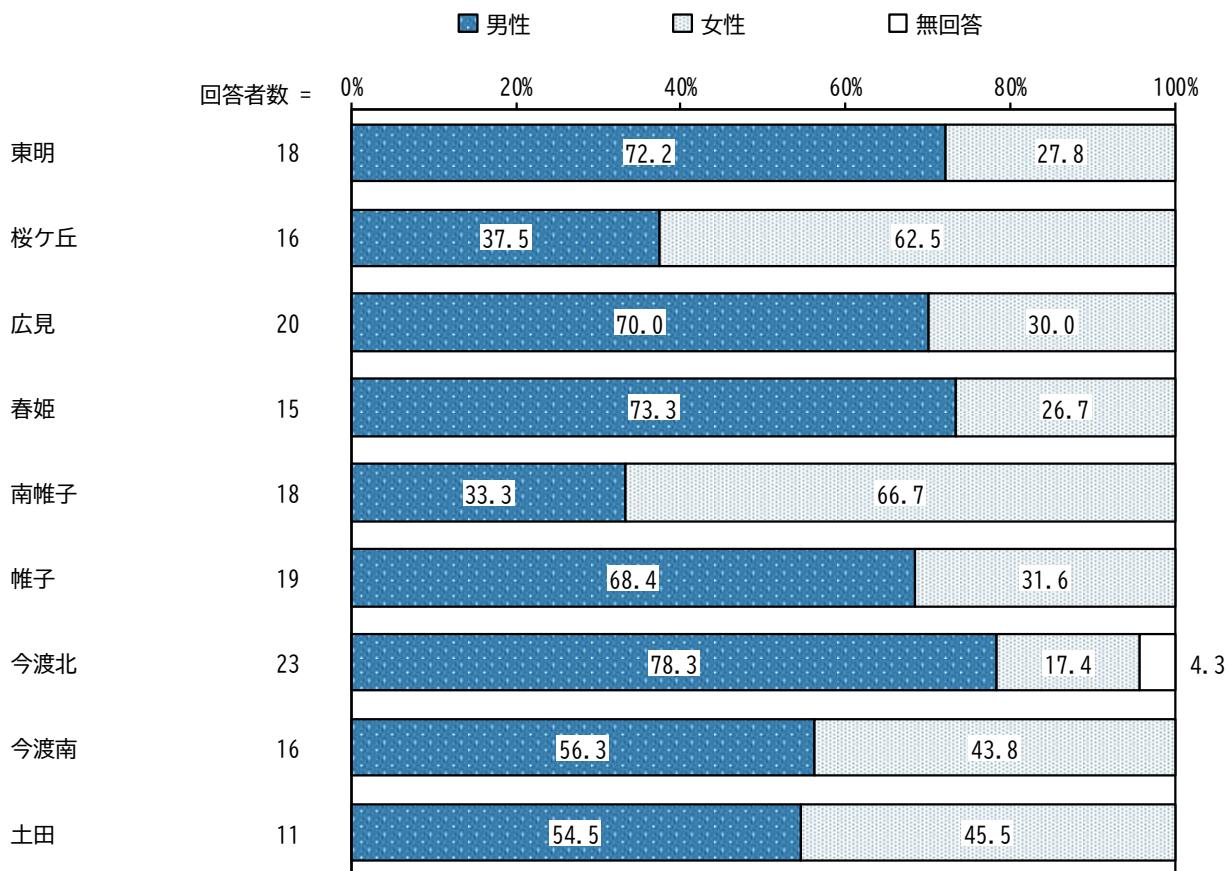
<民生委員・児童委員>

「男性」の割合が 61.0%、「女性」の割合が 37.7%となっています。



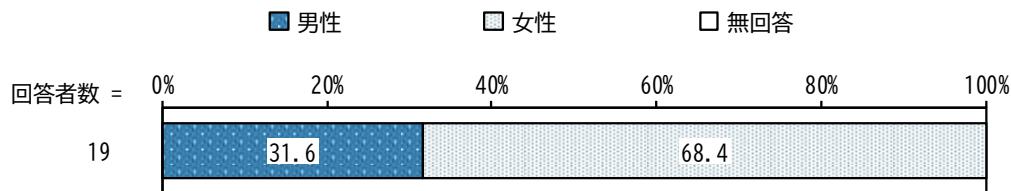
【民児協別】

民児協別にみると、今渡北で「男性」、南帷子で「女性」の割合が高くなっています。



<主任児童委員>

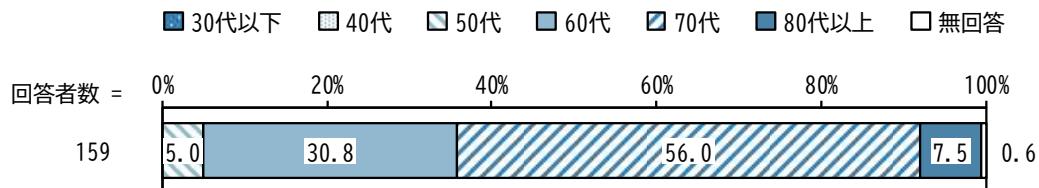
「男性」の割合が 31.6%、「女性」の割合が 68.4%となっています。



年代

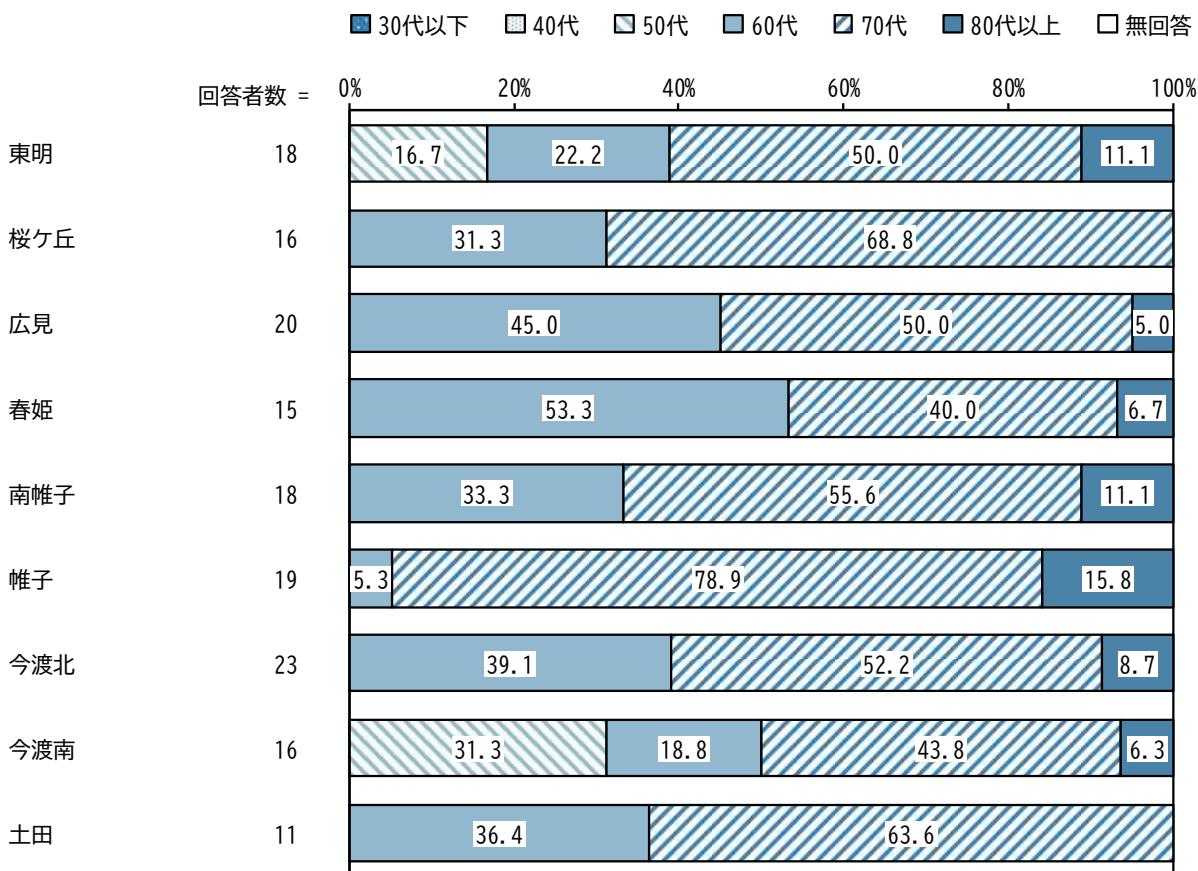
<民生委員・児童委員>

「70代」の割合が56.0%と最も高く、次いで「60代」の割合が30.8%となっています。



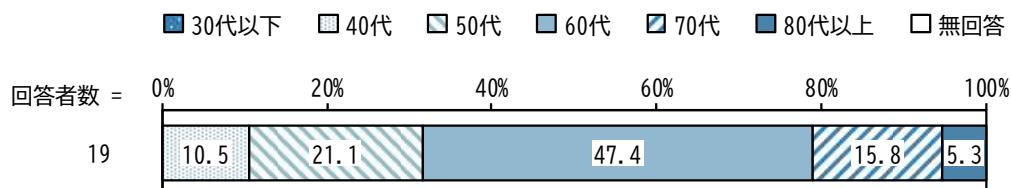
【民児協別】

民児協別にみると、今渡南で「50代」、春姫で「60代」、帷子で「70代」の割合が高くなっています。



<主任児童委員>

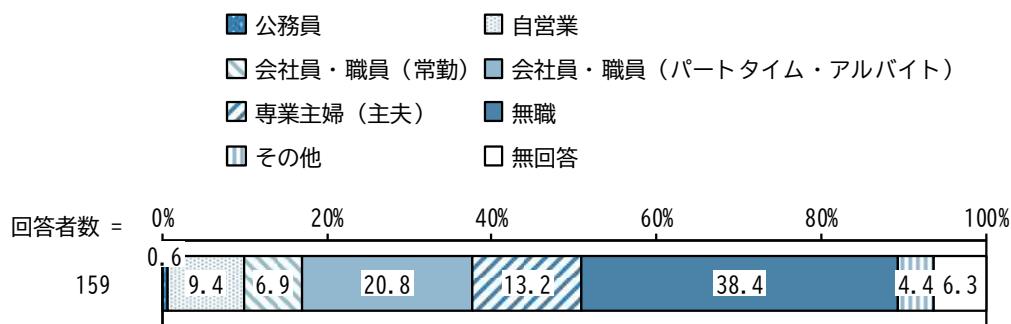
「60代」の割合が47.4%と最も高く、次いで「50代」の割合が21.1%、「70代」の割合が15.8%となっています。



職業

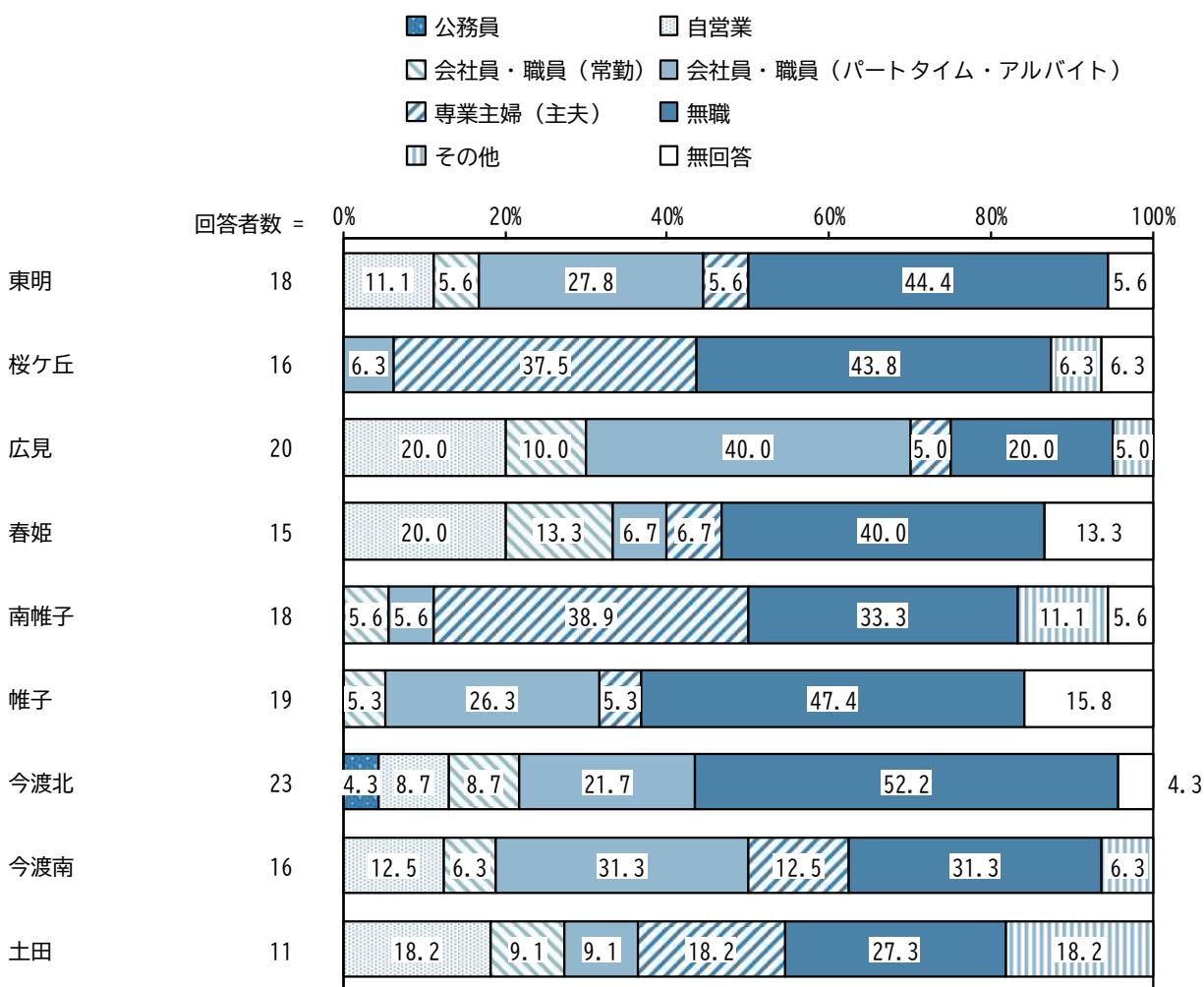
<民生委員・児童委員>

「無職」の割合が38.4%と最も高く、次いで「会社員・職員（パートタイム・アルバイト）」の割合が20.8%、「専業主婦（主夫）」の割合が13.2%となっています。



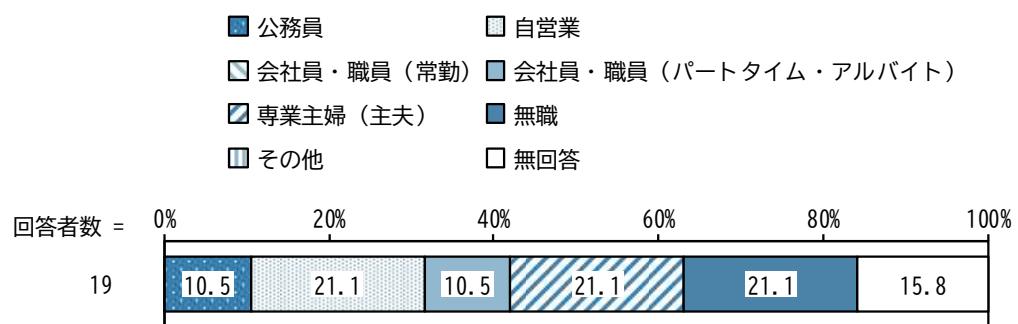
【民児協別】

民児協別にみると、広見、春姫で「自営業」、広見で「会社員・職員（パートタイム・アルバイト）」、桜ヶ丘、南帷子で「専業主婦（主夫）」、今渡北で「無職」の割合が高くなっています。



<主任児童委員>

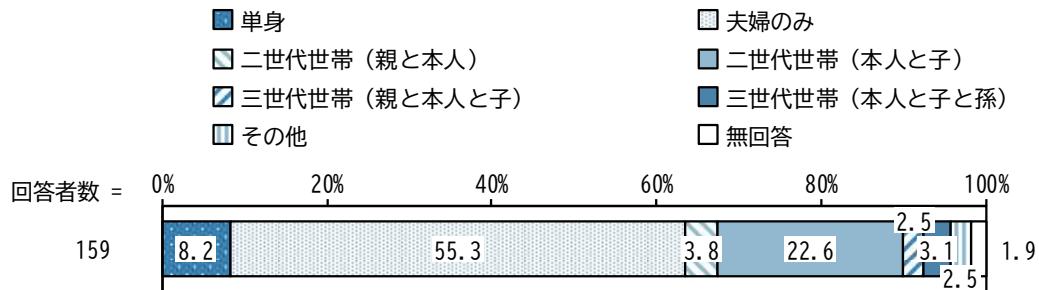
「自営業」、「専業主婦（主夫）」、「無職」の割合が21.1%と最も高くなっています。



家族構成

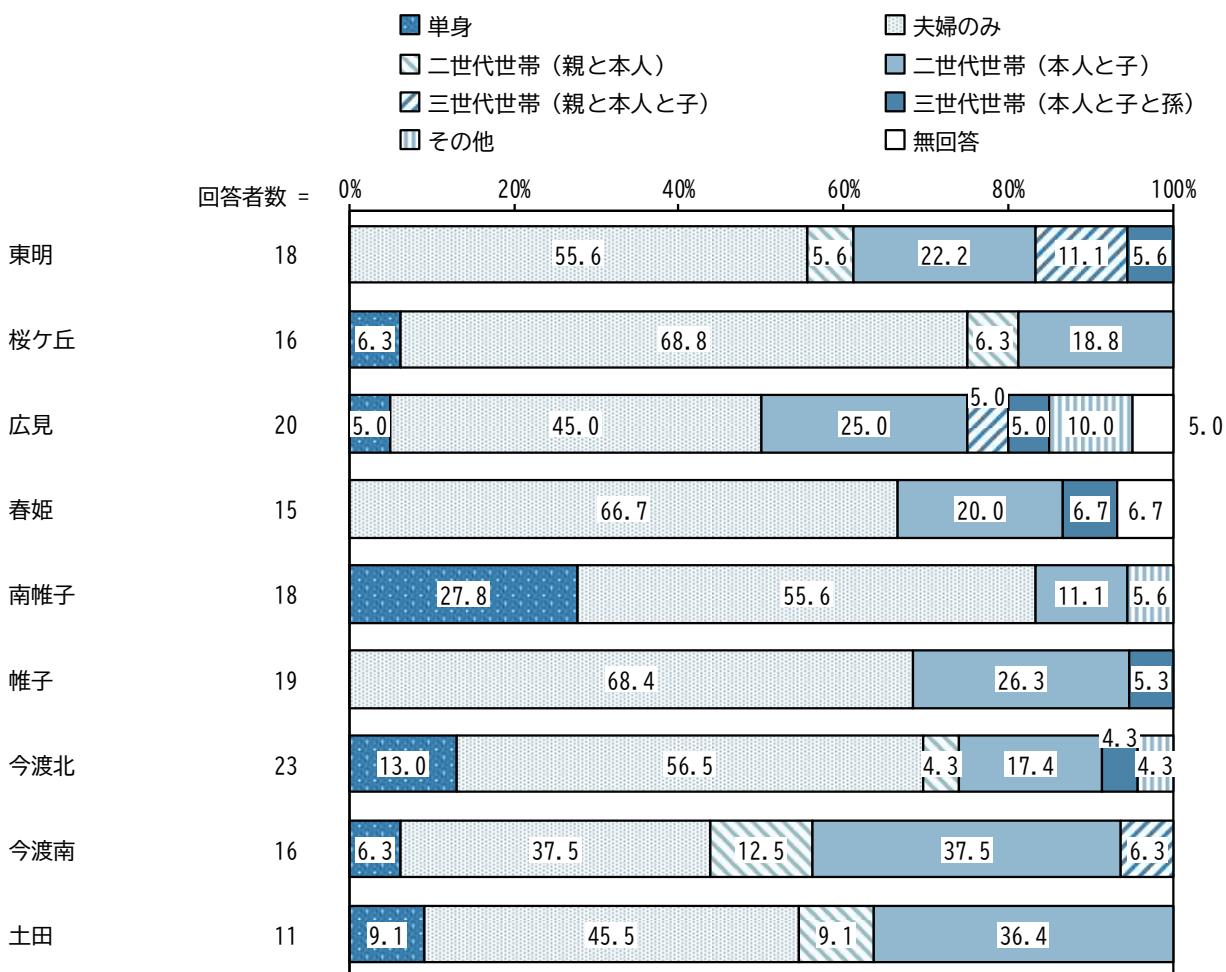
<民生委員・児童委員>

「夫婦のみ」の割合が 55.3%と最も高く、次いで「二世代世帯（本人と子）」の割合が 22.6%となっています。



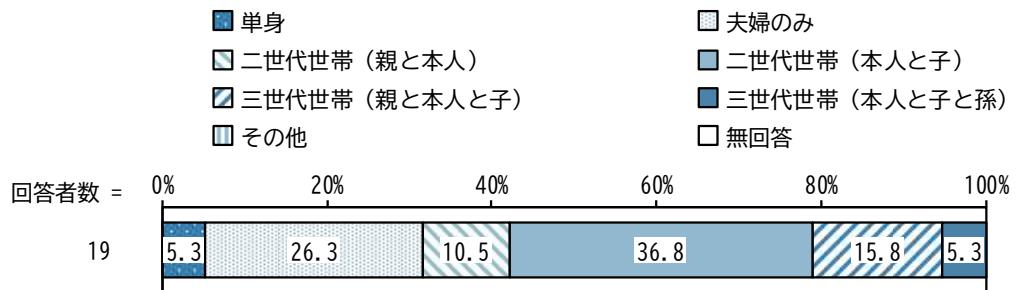
【民児協別】

民児協別にみると、南帷子で「単身」、桜ヶ丘、春姫、帷子で「夫婦のみ」、今渡南、土田で「二世代世帯（本人と子）」の割合が高くなっています。



<主任児童委員>

「二世代世帯（本人と子）」の割合が36.8%と最も高く、次いで「夫婦のみ」の割合が26.3%、「三世代世帯（親と本人と子）」の割合が15.8%となっています。

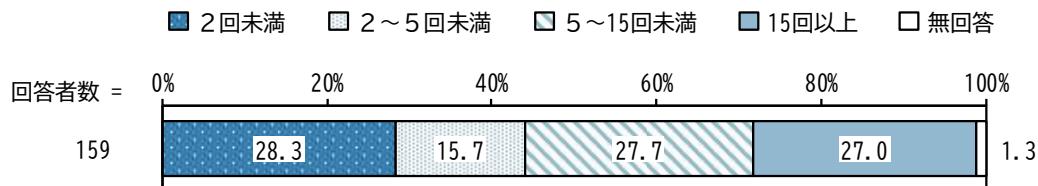


訪問回数（月平均）

※民生委員・児童委員は要援護者訪問回数。主任児童委員は学校等への訪問回数を記入してください。

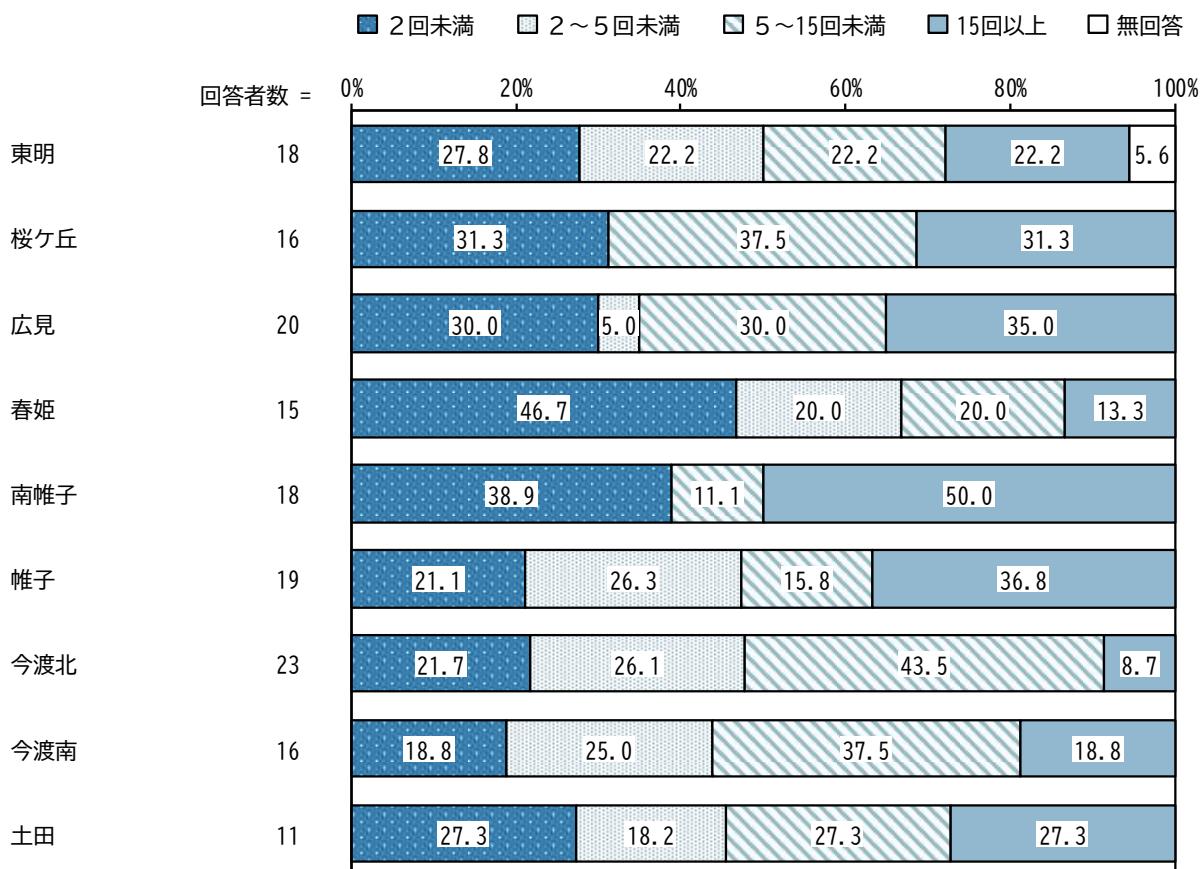
<民生委員・児童委員>

「2回未満」の割合が28.3%と最も高く、次いで「5～15回未満」の割合が27.7%、「15回以上」の割合が27.0%となっています。



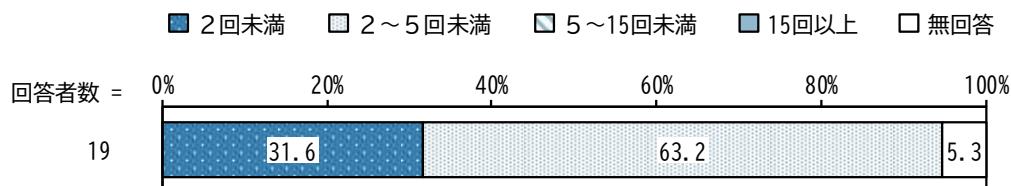
【民児協別】

民児協別にみると、春姫で「2回未満」、帷子、今渡北で「2～5回未満」、今渡北で「5～15回未満」、南帷子で「15回以上」の割合が高くなっています。



<主任児童委員>

「2～5回未満」の割合が63.2%と最も高く、次いで「2回未満」の割合が31.6%となっています。

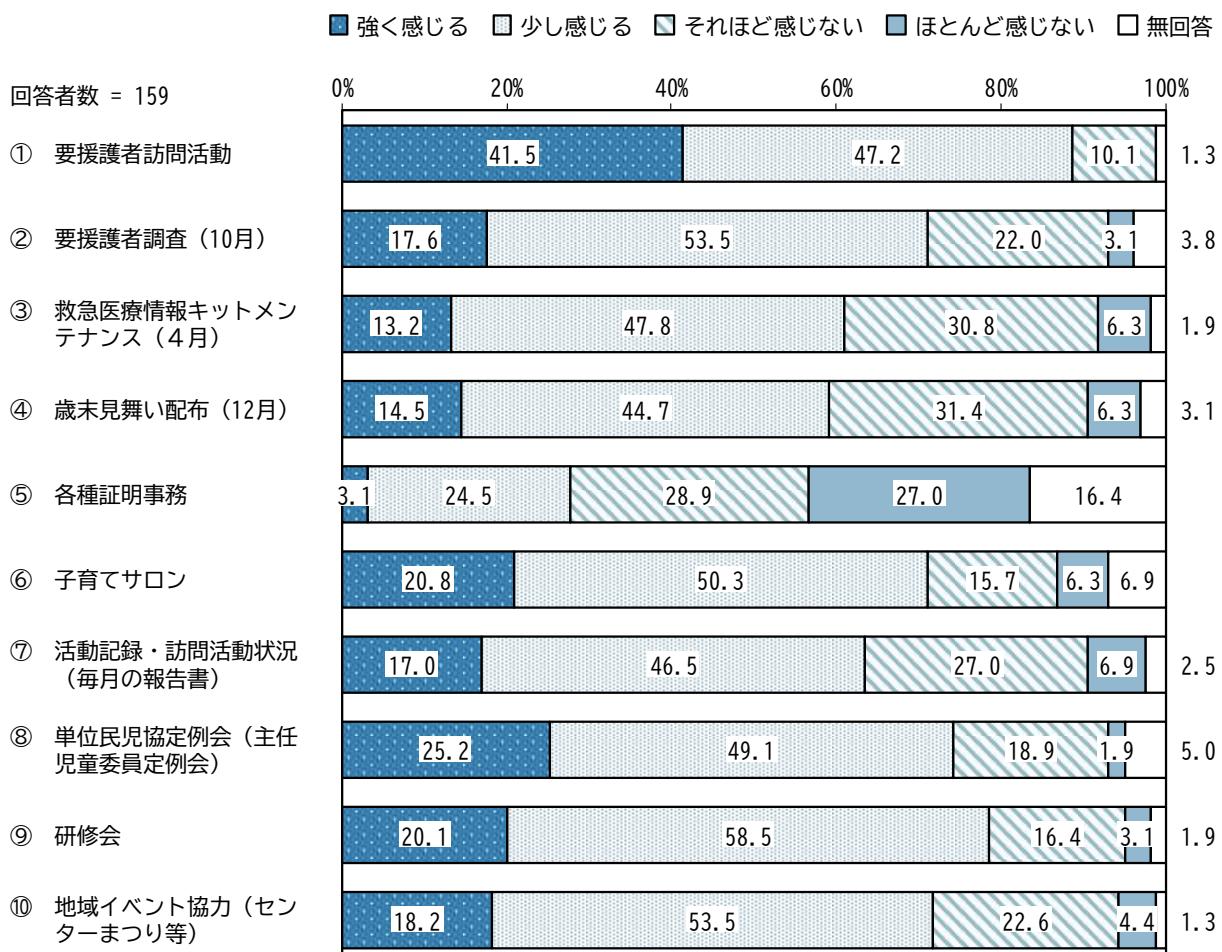


2 民生委員・児童委員活動について

(1) 活動のやりがいについて教えてください。(当てはまるものに○をつけてください。)

<民生委員・児童委員>

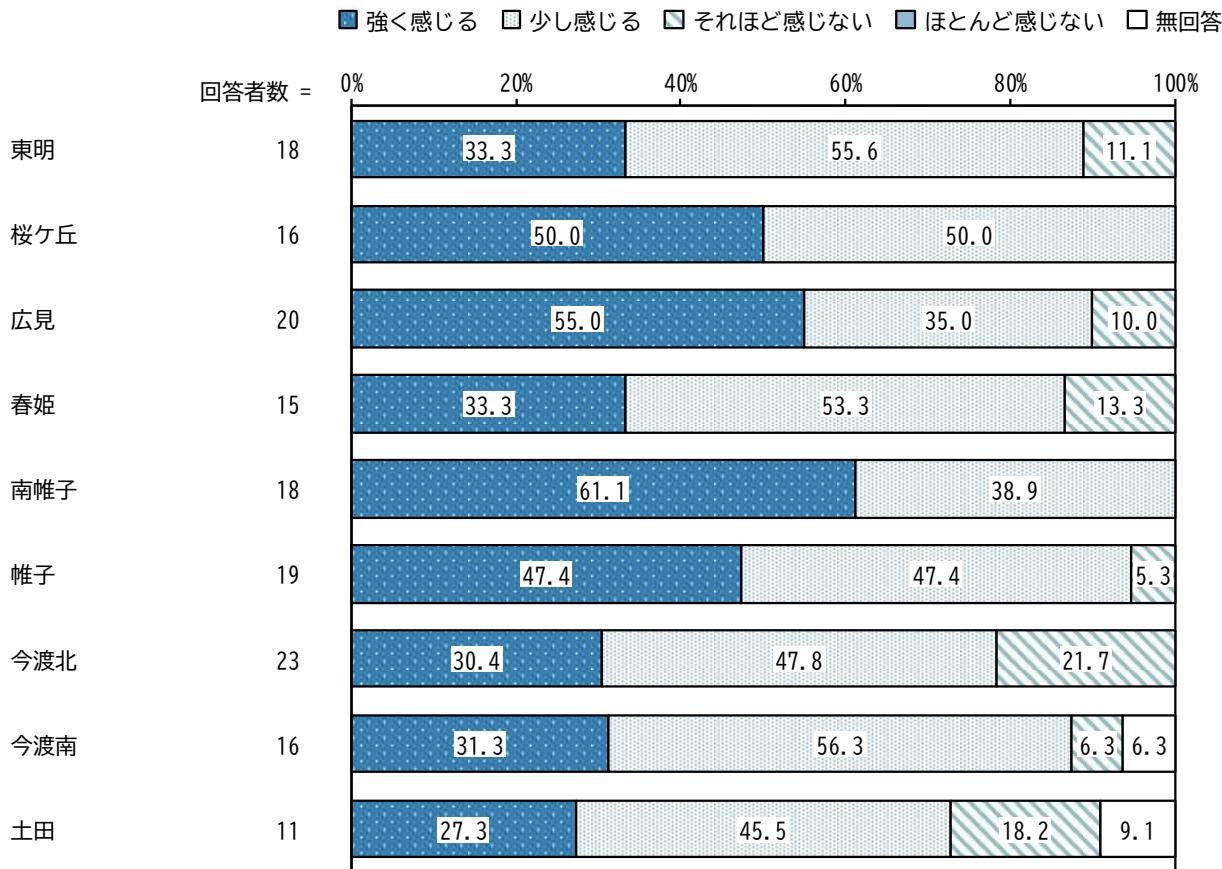
『① 要援護者訪問活動』で「強く感じる」と「少し感じる」を合わせた“感じる”が高くなっています。一方、『⑤ 各種証明事務』で「それほど感じない」と「ほとんど感じない」を合わせた“感じない”が高くなっています。



① 要援護者訪問活動

【民児協別】

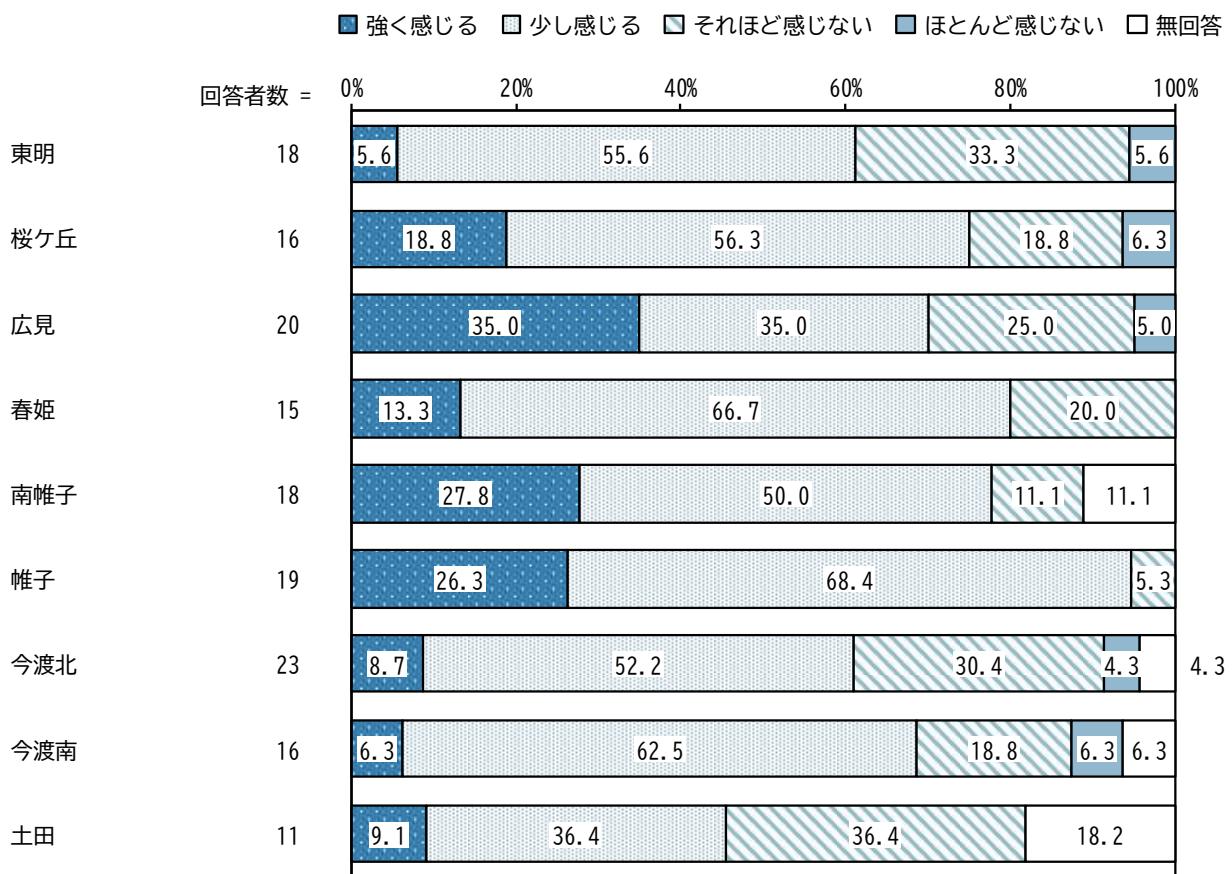
民児協別にみると、今渡北で“感じない”の割合が高くなっています。



② 要援護者調査（10月）

【民児協別】

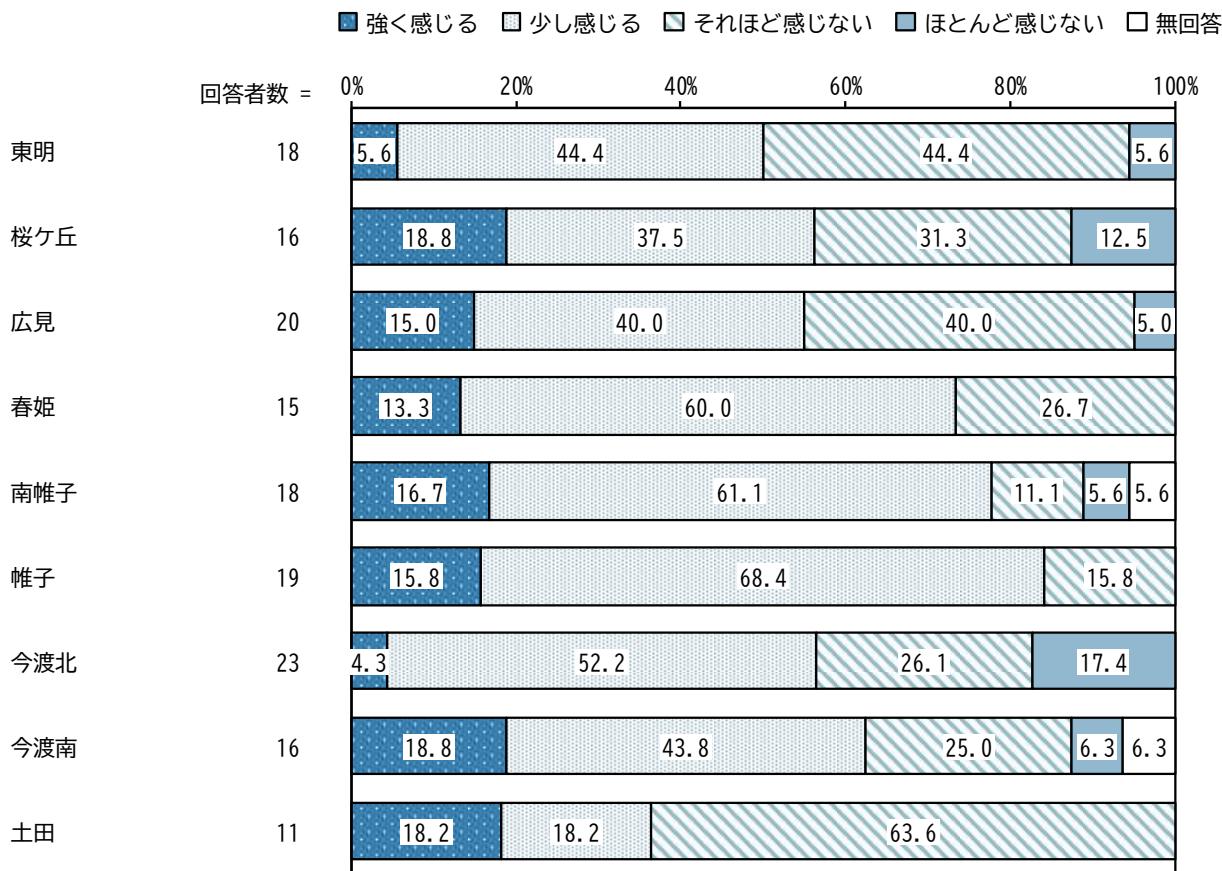
民児協別にみると、帷子で“感じる”、東明、土田で“感じない”的割合が高くなっています。



③ 救急医療情報キットメンテナンス（4月）

【民児協別】

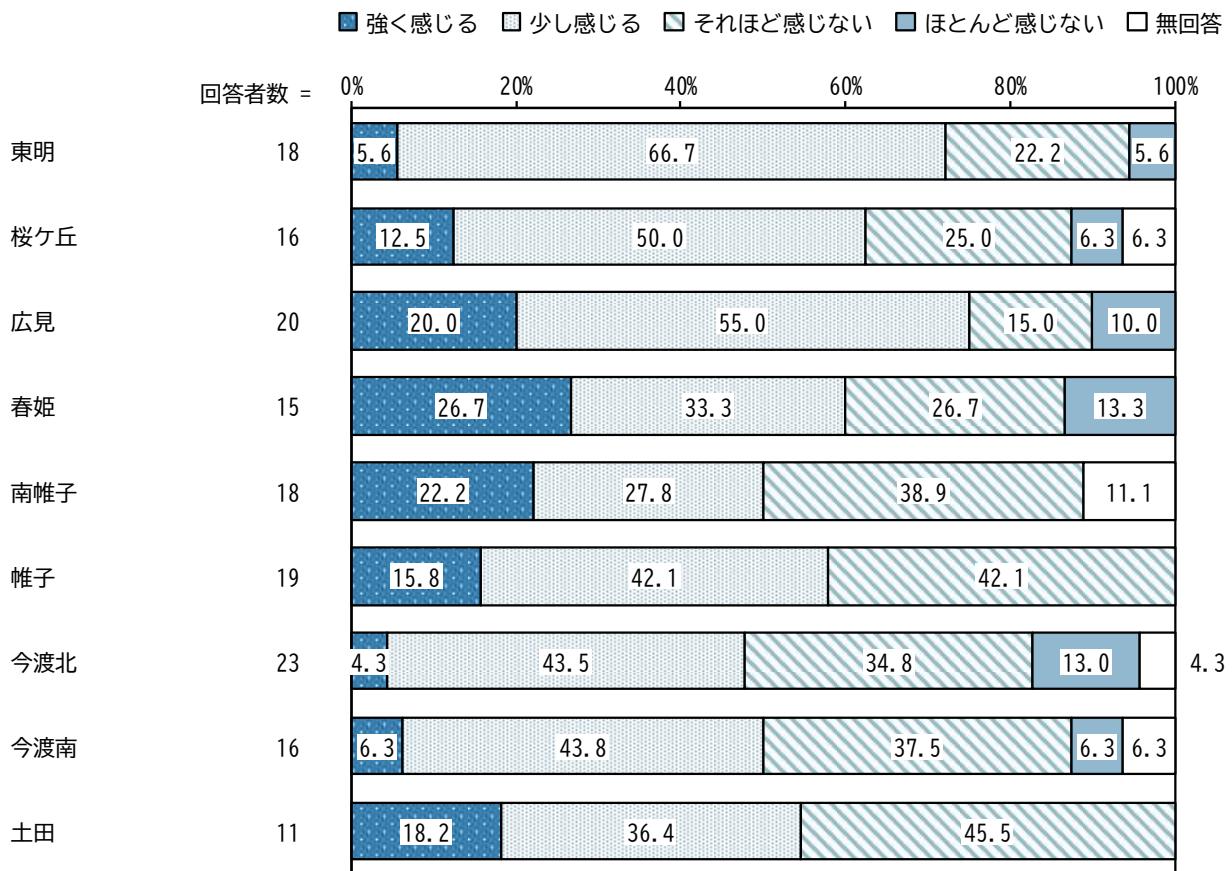
民児協別にみると、帷子で“感じる”、土田で“感じない”的割合が高くなっています。



④ 歳末見舞い配布（12月）

【民児協別】

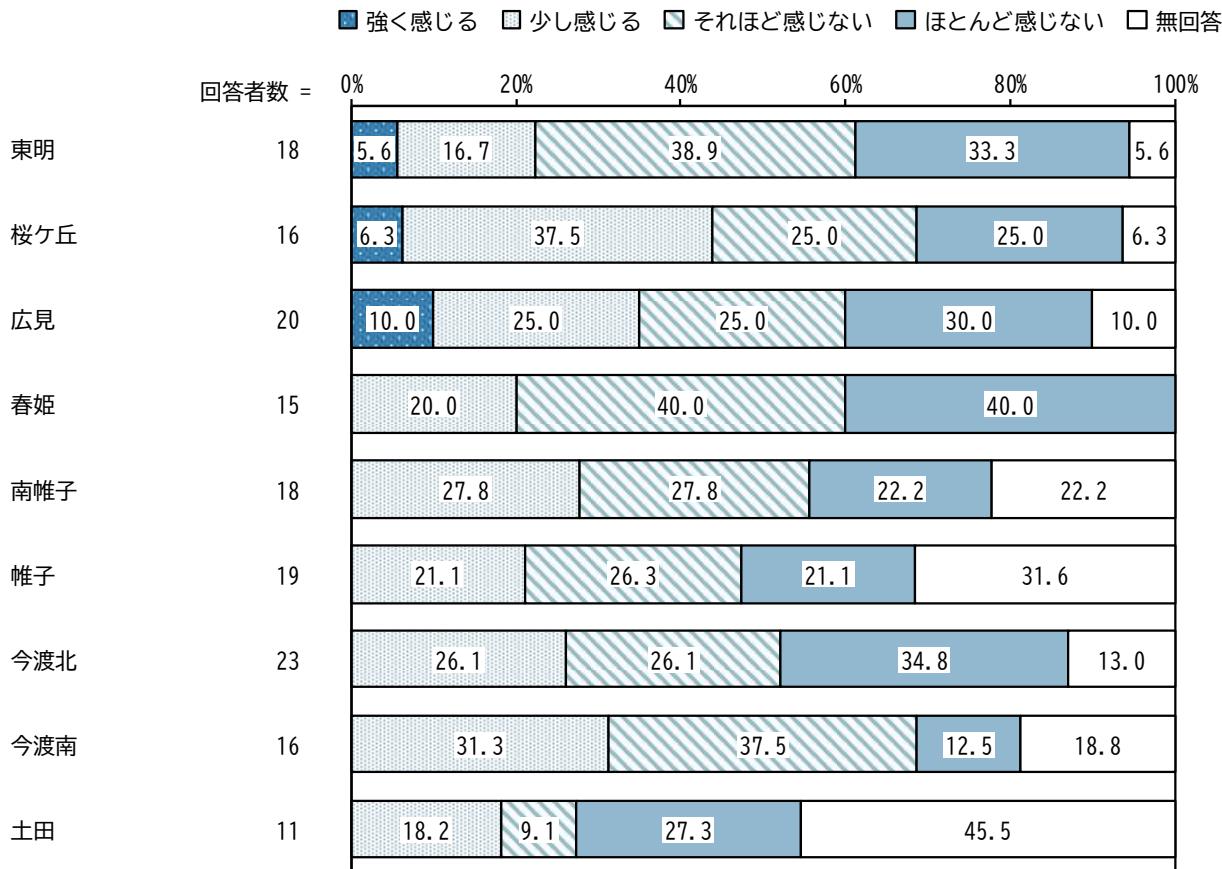
民児協別にみると、東明、広見で“感じる”、今渡北で“感じない”的割合が高くなっています。



⑤ 各種証明事務

【民児協別】

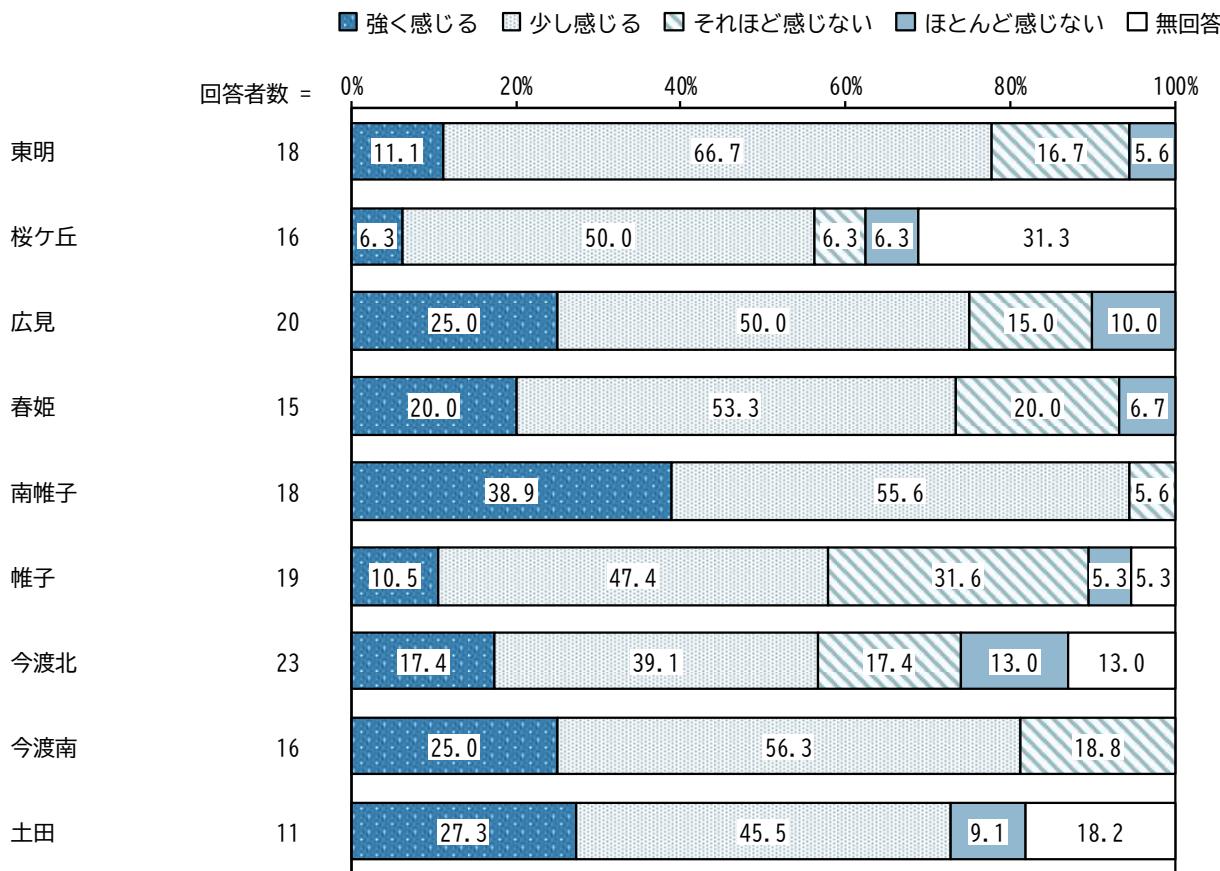
民児協別にみると、桜ヶ丘で“感じる”、春姫で“感じない”的割合が高くなっています。



⑥ 子育てサロン

【民児協別】

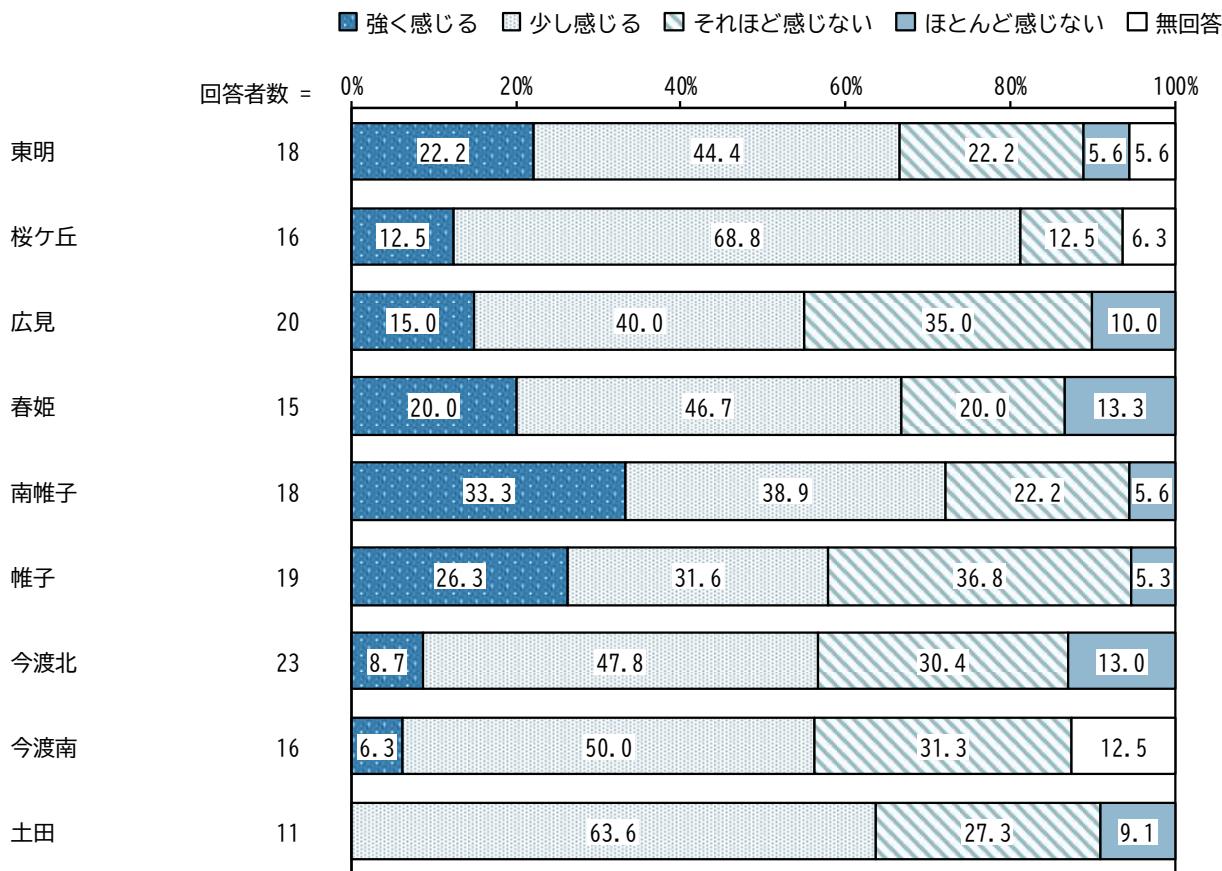
民児協別にみると、南帷子で“感じる”、帷子で“感じない”的割合が高くなっています。



⑦ 活動記録・訪問活動状況（毎月の報告書）

【民児協別】

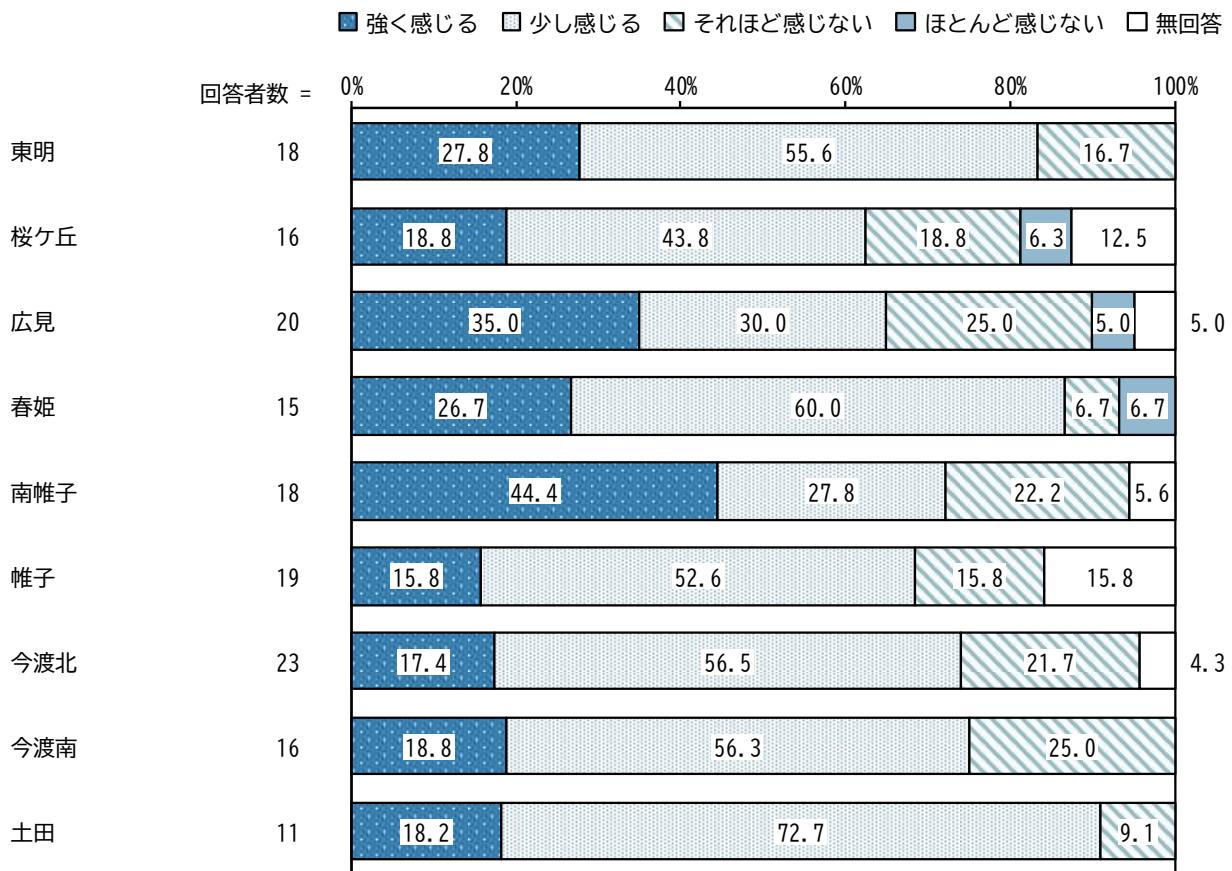
民児協別にみると、桜ヶ丘で“感じる”、広見で“感じない”的割合が高くなっています。



⑧ 単位民児協定例会（主任児童委員定例会）

【民児協別】

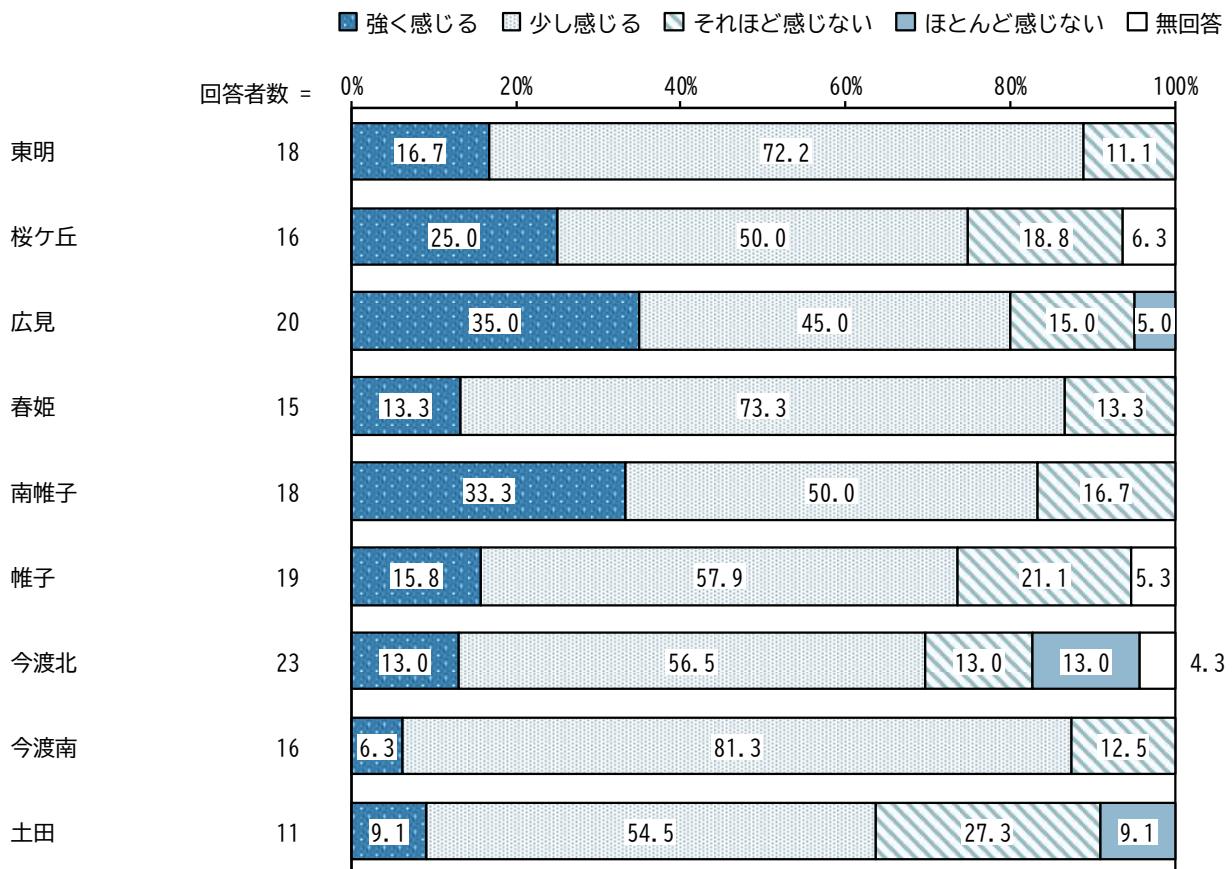
民児協別にみると、土田で“感じる”の割合が高くなっています。



⑨ 研修会

【民児協別】

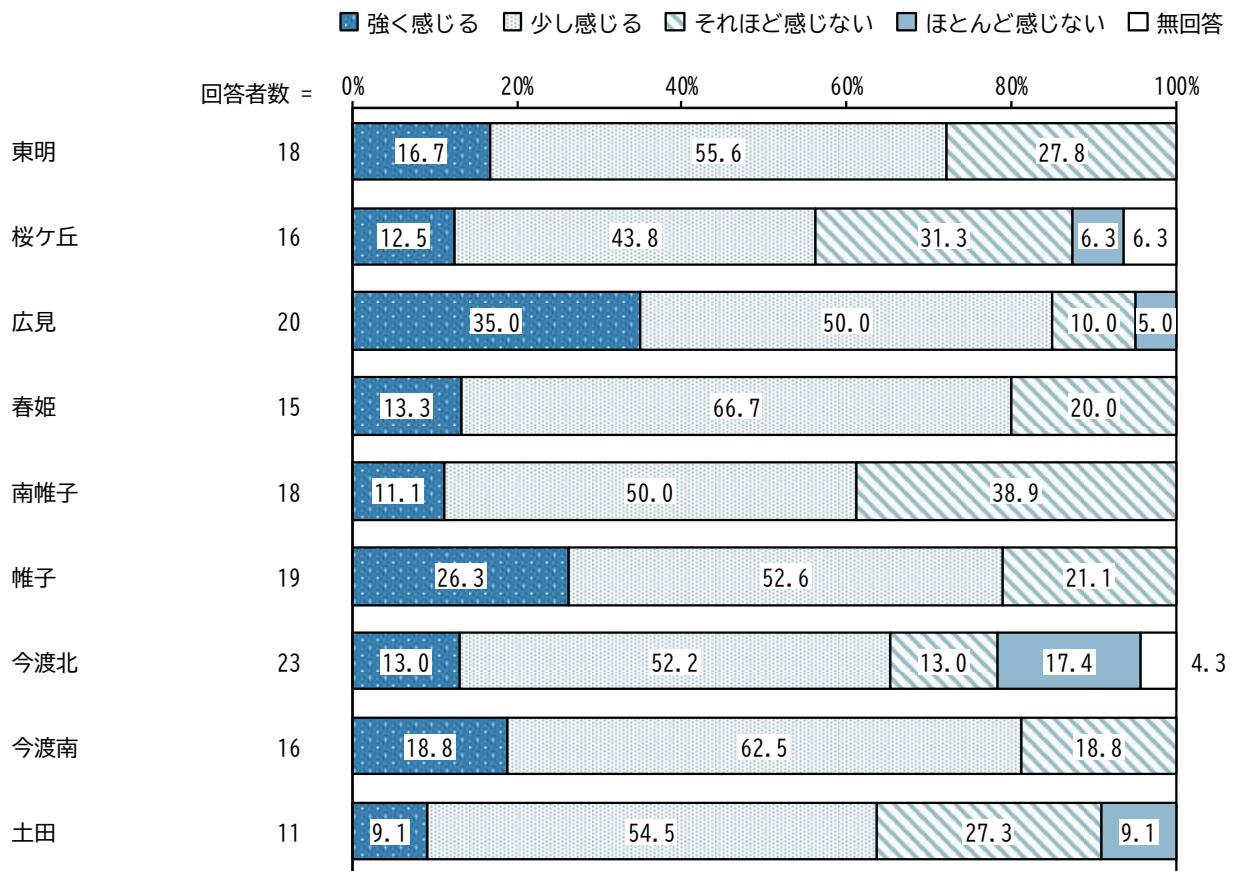
民児協別にみると、東明で“感じる”、土田で“感じない”的割合が高くなっています。



⑩ 地域イベント協力（センターまつり等）

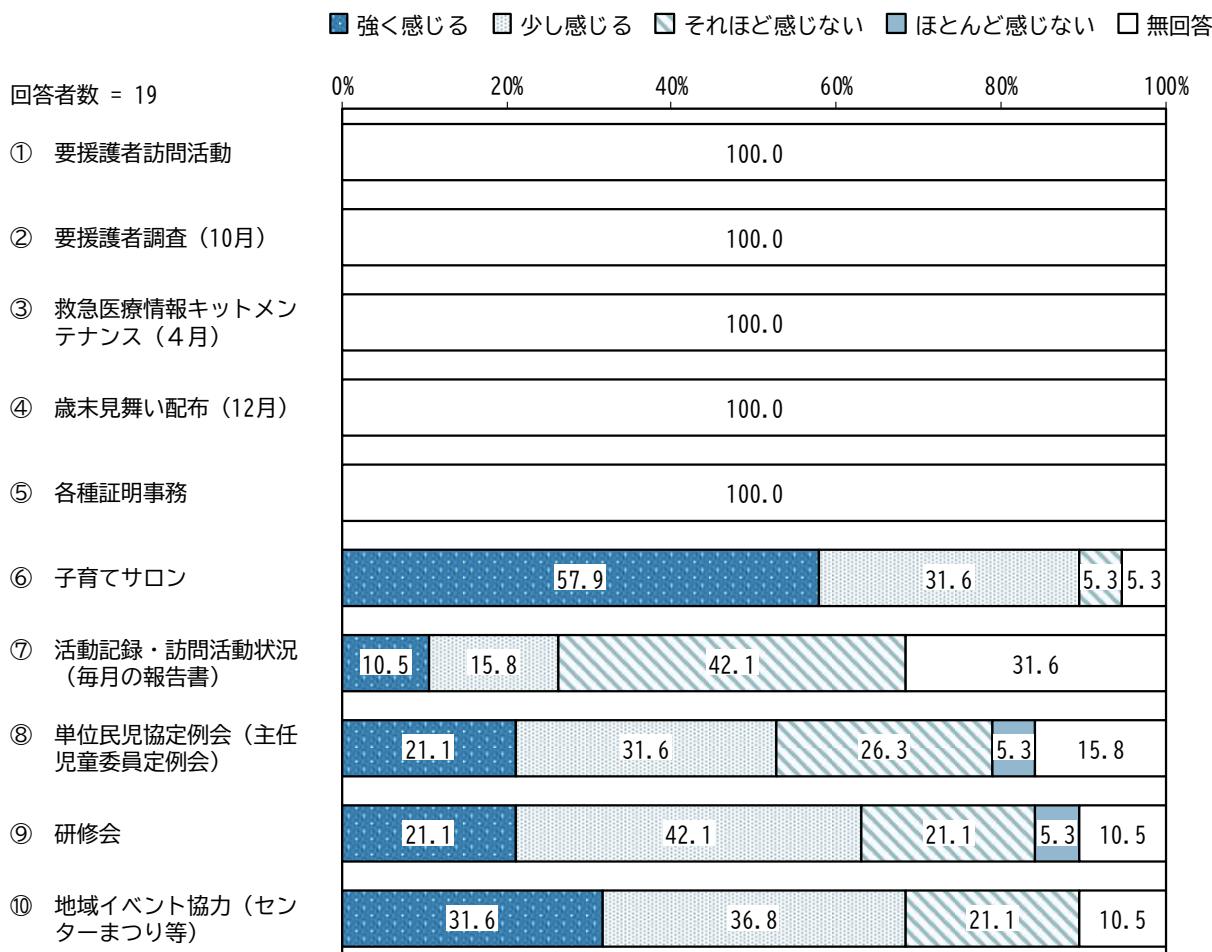
【民児協別】

民児協別にみると、広見で“感じる”、桜ヶ丘、南帷子で“感じない”的割合が高くなっています。



<主任児童委員>

『⑥ 子育てサロン』で「強く感じる」と「少し感じる」を合わせた“感じる”が高くなっています。一方、『⑦ 活動記録・訪問活動状況（毎月の報告書）』で「それほど感じない」と「ほとんど感じない」を合わせた“感じない”が高くなっています。



上記以外にやりがいを感じる活動があれば教えてください。

<民生委員・児童委員>

- ・ 高齢者独居訪問活動
- ・ 小学生の登下校の見守り。
- ・ 地域のボランティア活動に積極的に関わること。

<主任児童委員>

- ・ 学校運営協議会委員として、小・中学校に関われる事（見守りサポーター、よみきかせボランティア等）。
- ・ 学校訪問時の授業参観での児童、生徒との触れ合い。サロンでの若いお母さんとの相談（子育てに関すること）。

やりがいを感じる場面・理由などを教えてください。

<民生委員・児童委員>

- ・ ささいな事とはいえ、人とのつながりを感じられる。
- ・ 地域福祉活動への貢献、満足度を感じる。
- ・ 笑顔が見れたこと。

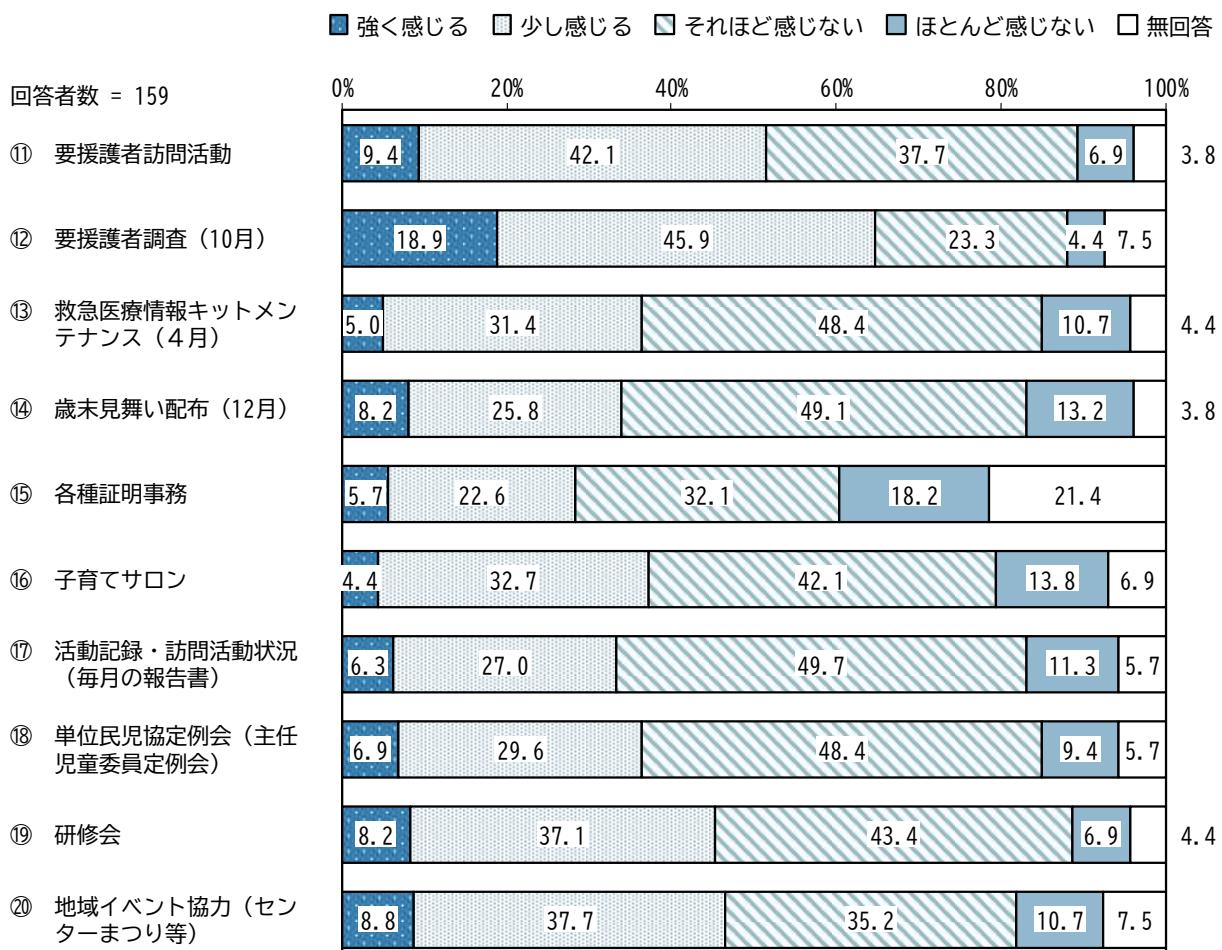
<主任児童委員>

- ・ 子どもや保護者の方が楽しく遊んでくれている時（子育てサロン等）
- ・ 地域の方々・先生方とディスカッションを行い、手さぐりながらも子ども達のためにできる何かを考える事。それが実現されるとやりがいを感じる。
- ・ 子育てサロンで、お子さん方の成長する姿を見る事ができる。

(2) 活動の負担感を教えてください。(当てはまるものに○をつけてください。)

<民生委員・児童委員>

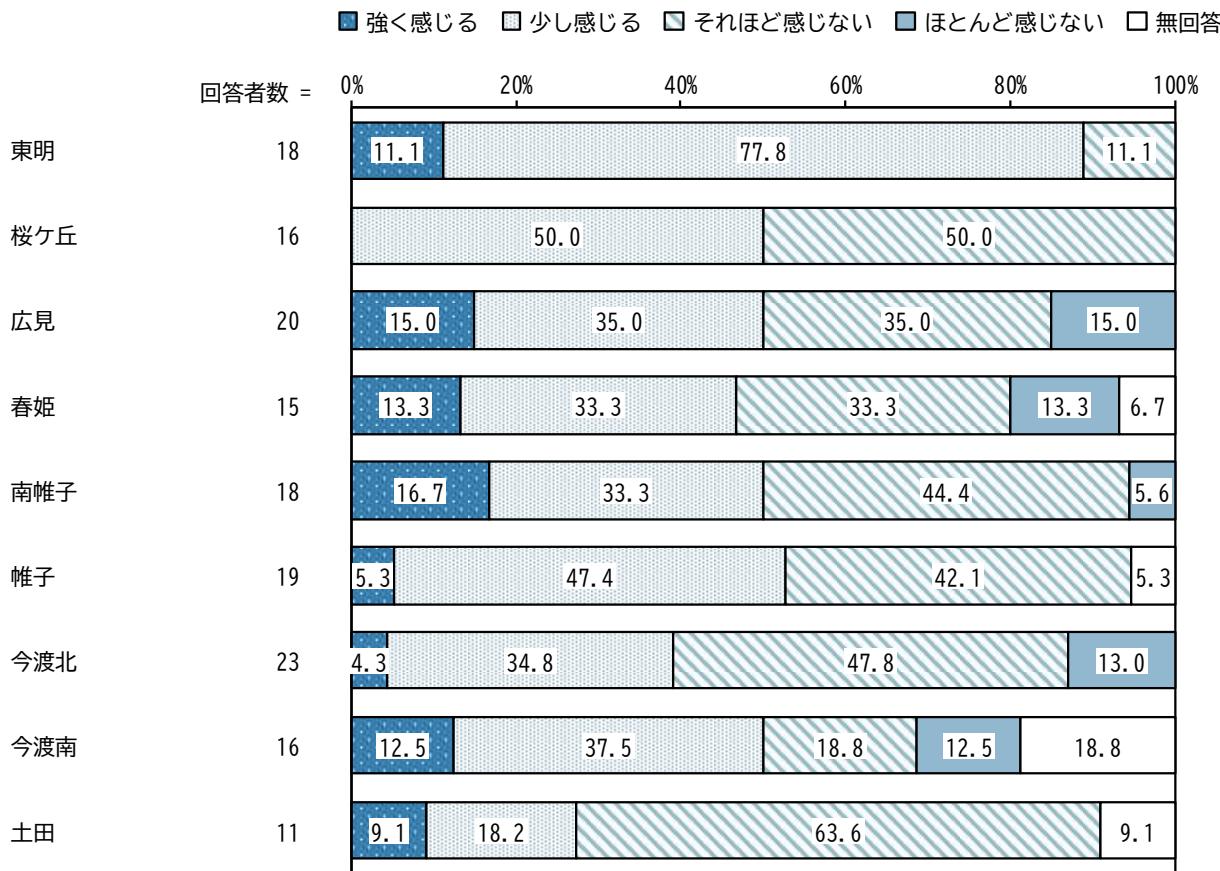
『⑫ 要援護者調査（10月）』で「強く感じる」と「少し感じる」を合わせた“感じる”が高くなっています。一方、『⑭ 歳末見舞い配布（12月）』で「それほど感じない」と「ほとんど感じない」を合わせた“感じない”が高くなっています。



⑪ 要援護者訪問活動

【民児協別】

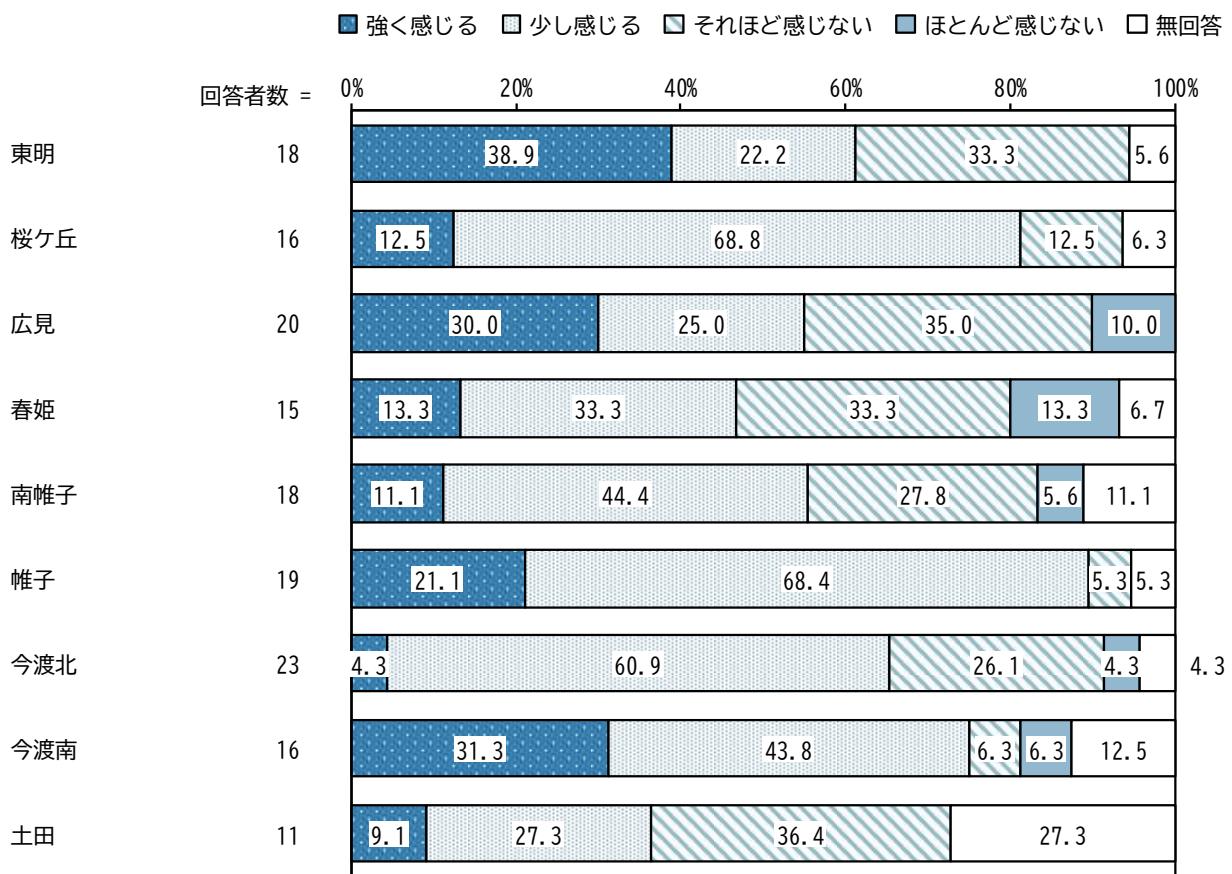
民児協別にみると、東明で“感じる”、今渡北、土田で“感じない”的割合が高くなっています。



⑫ 要援護者調査（10月）

【民児協別】

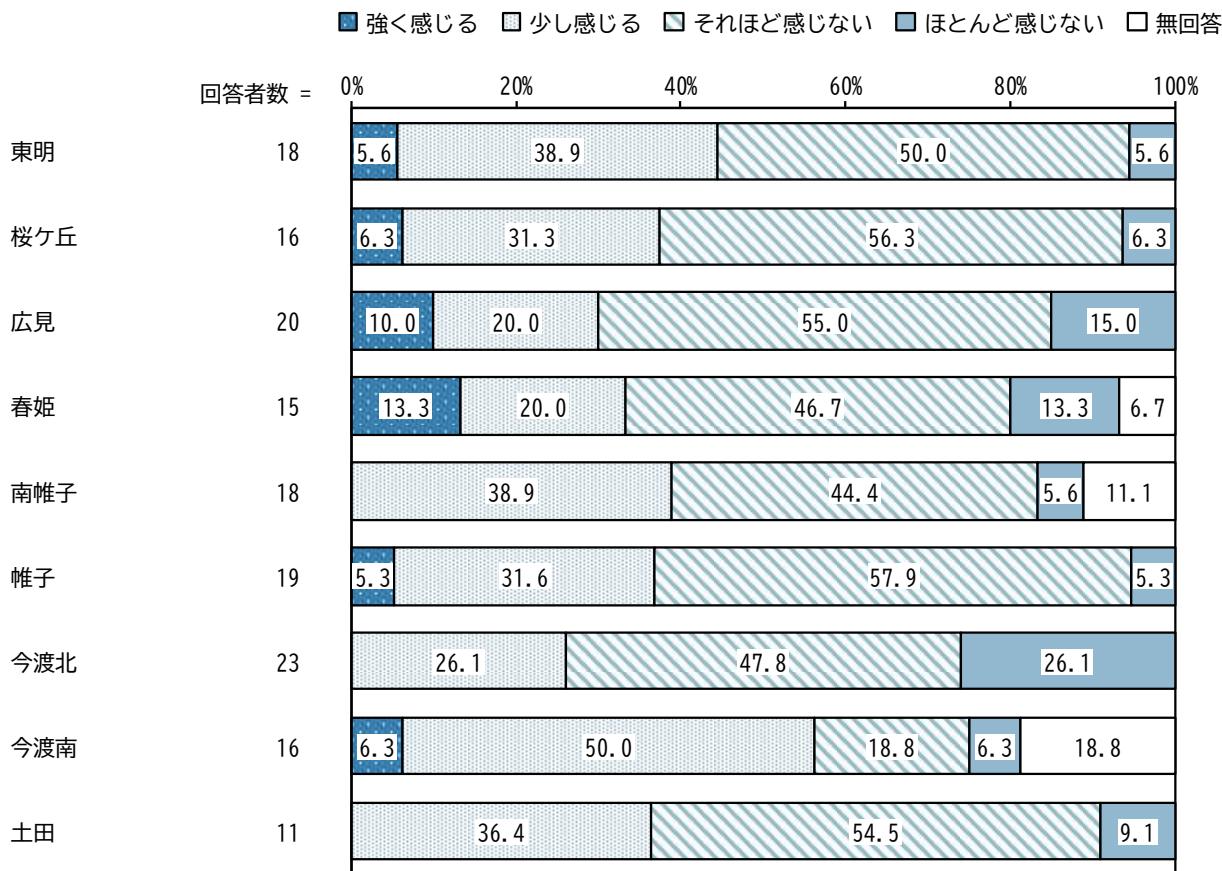
民児協別にみると、帷子で“感じる”、広見、春姫で“感じない”的割合が高くなっています。



⑬ 救急医療情報キットメンテナンス（4月）

【民児協別】

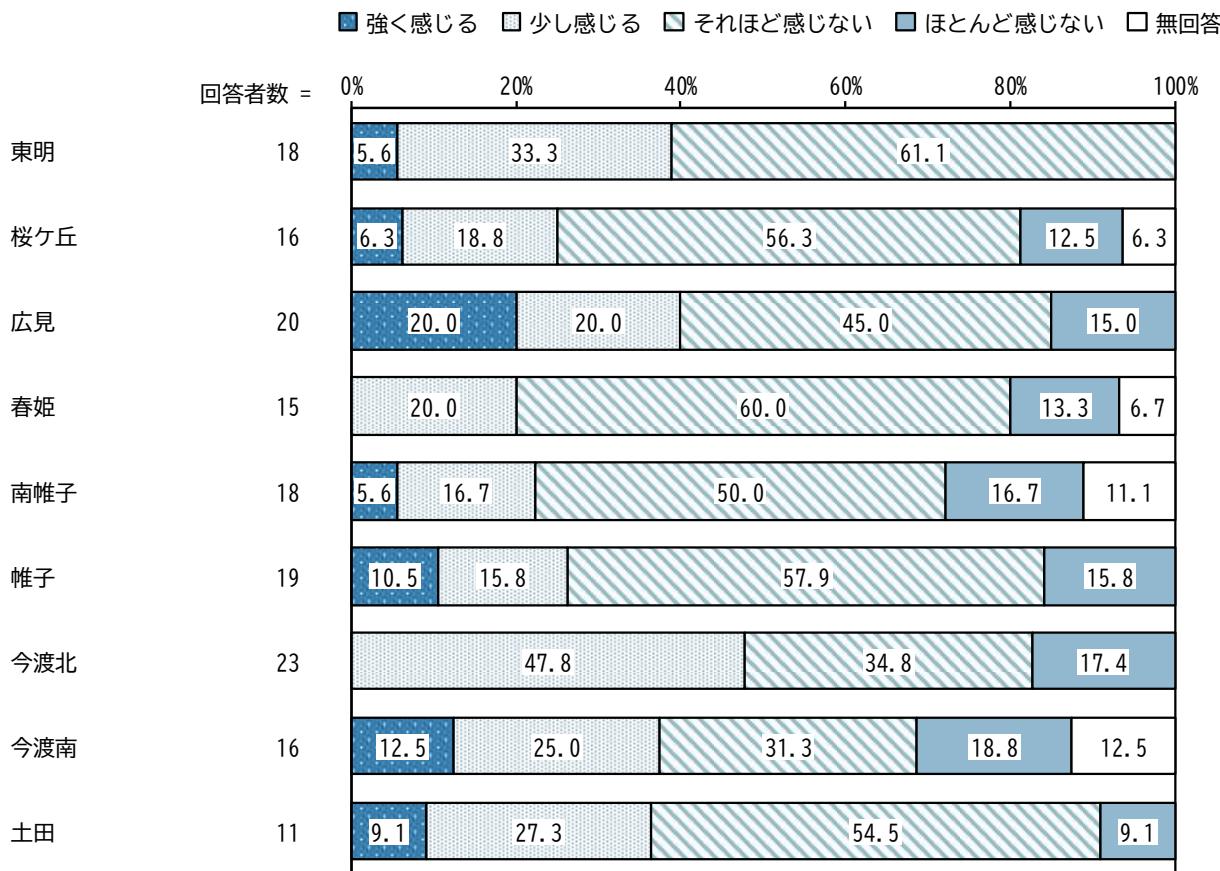
民児協別にみると、今渡南で“感じる”、今渡北で“感じない”的割合が高くなっています。



⑭ 歳末見舞い配布（12月）

【民児協別】

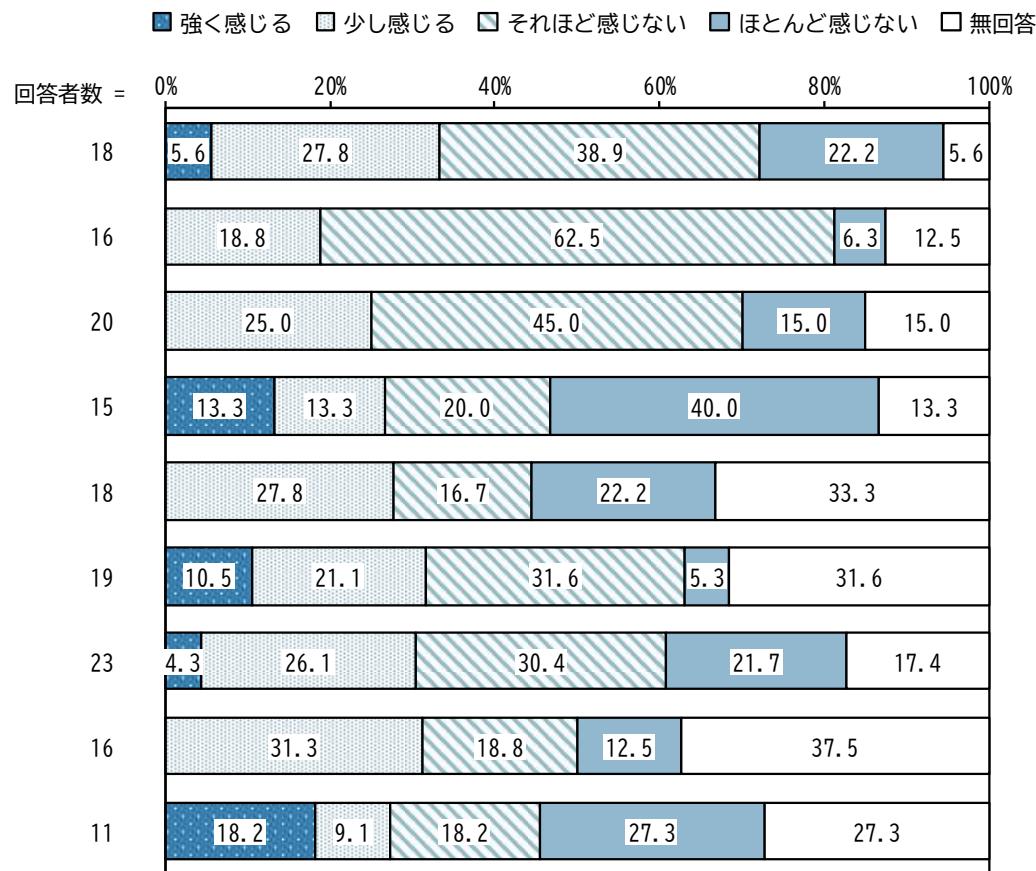
民児協別にみると、今渡北で“感じる”、春姫、帷子で“感じない”的割合が高くなっています。



⑯ 各種証明事務

【民児協別】

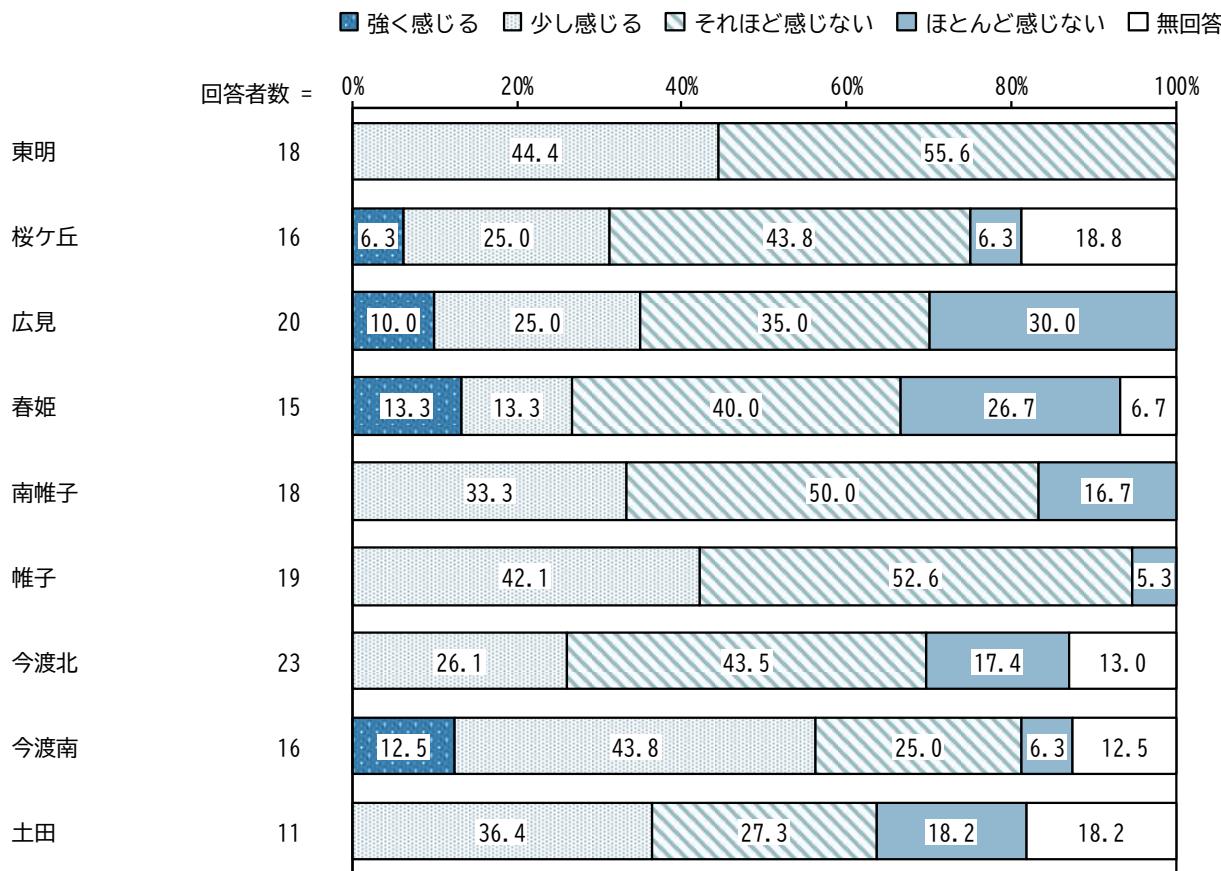
民児協別にみると、桜ヶ丘で“感じない”の割合が高くなっています。



⑯ 子育てサロン

【民児協別】

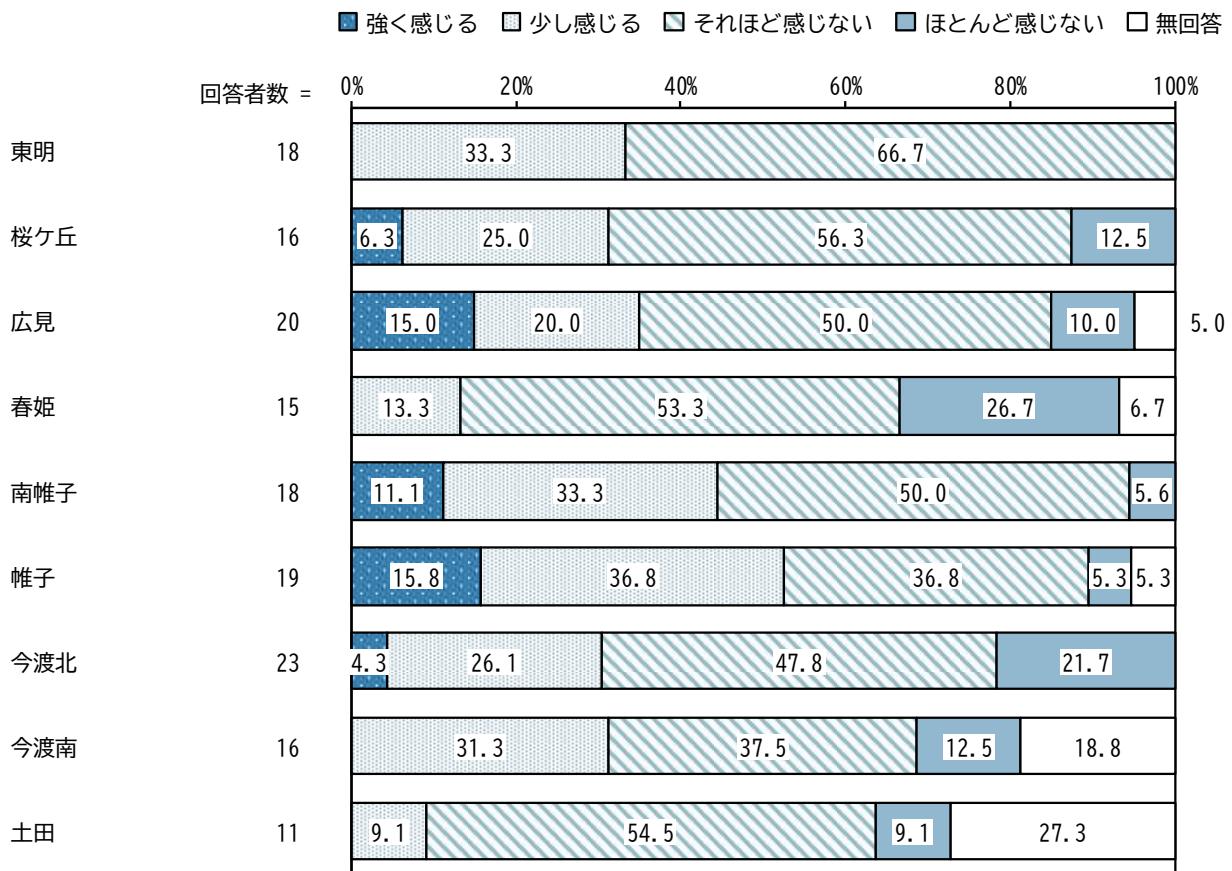
民児協別にみると、今渡南で“感じる”、春姫、南帷子で“感じない”的割合が高くなっています。



⑯ 活動記録・訪問活動状況（毎月の報告書）

【民児協別】

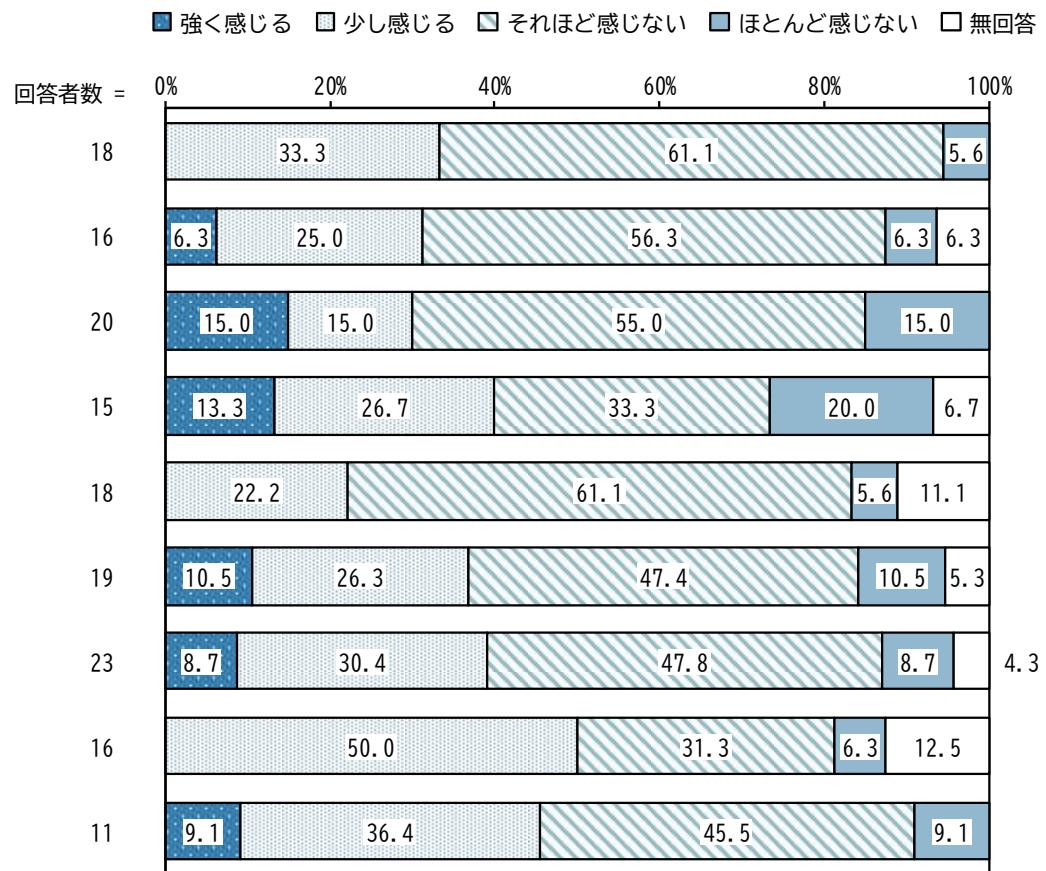
民児協別にみると、帷子で“感じる”、春姫で“感じない”的割合が高くなっています。



⑯ 単位民児協定例会（主任児童委員定例会）

【民児協別】

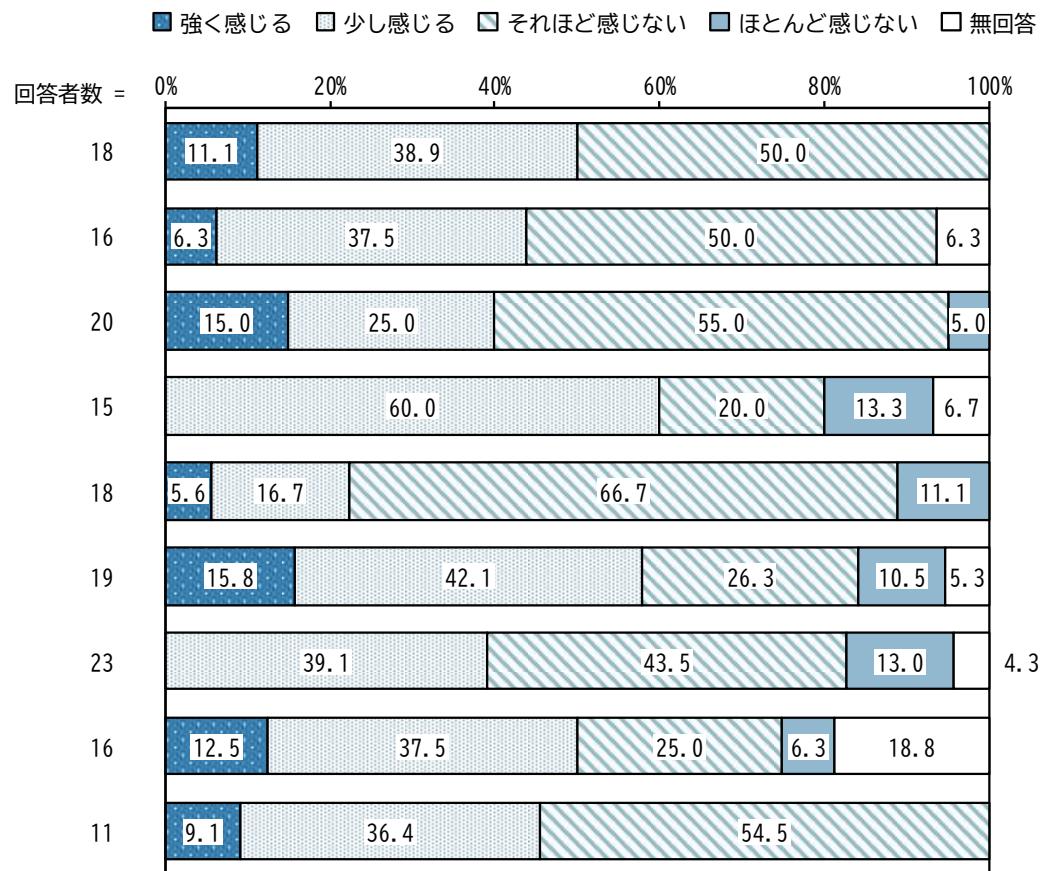
民児協別にみると、今渡南で“感じる”、広見で“感じない”的割合が高くなっています。



⑯ 研修会

【民児協別】

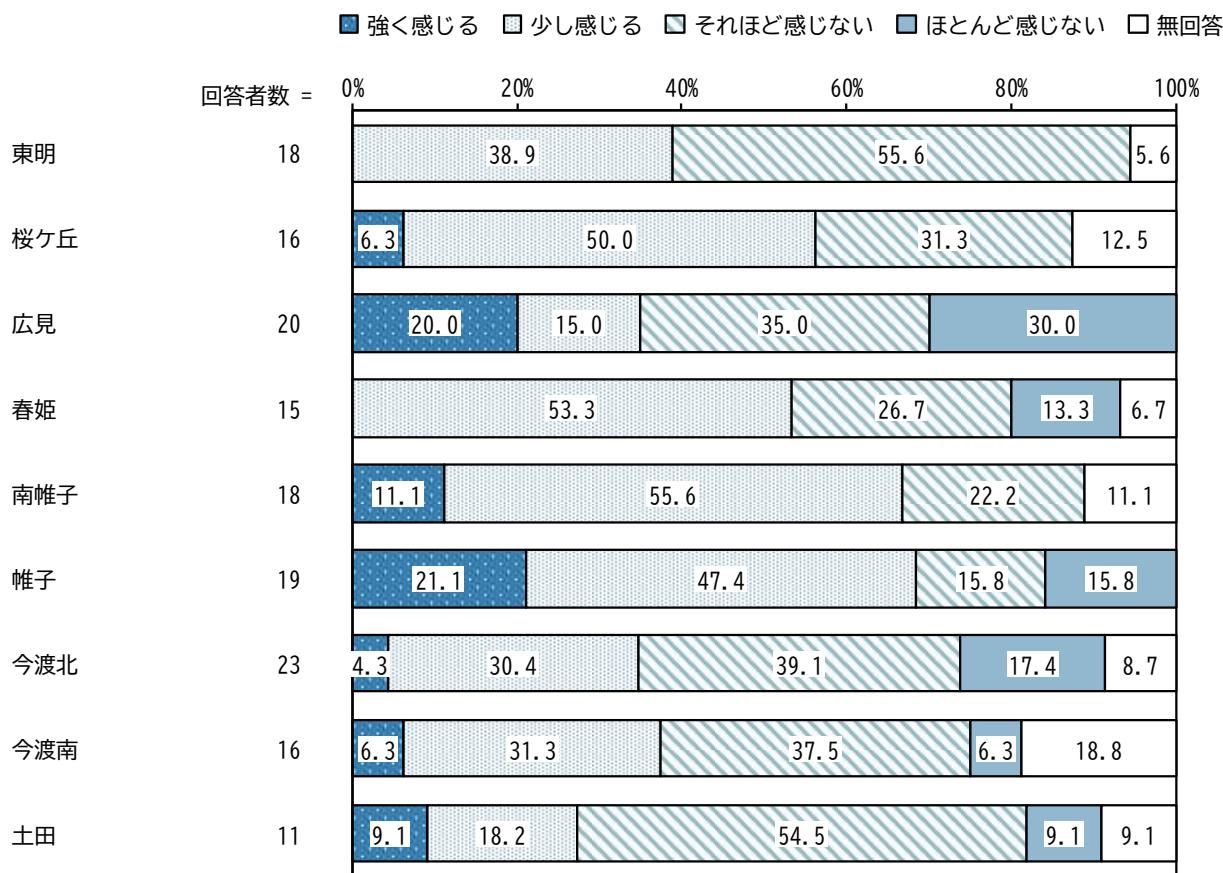
民児協別にみると、春姫、帷子で“感じる”、南帷子で“感じない”的割合が高くなっています。



⑩ 地域イベント協力（センターまつり等）

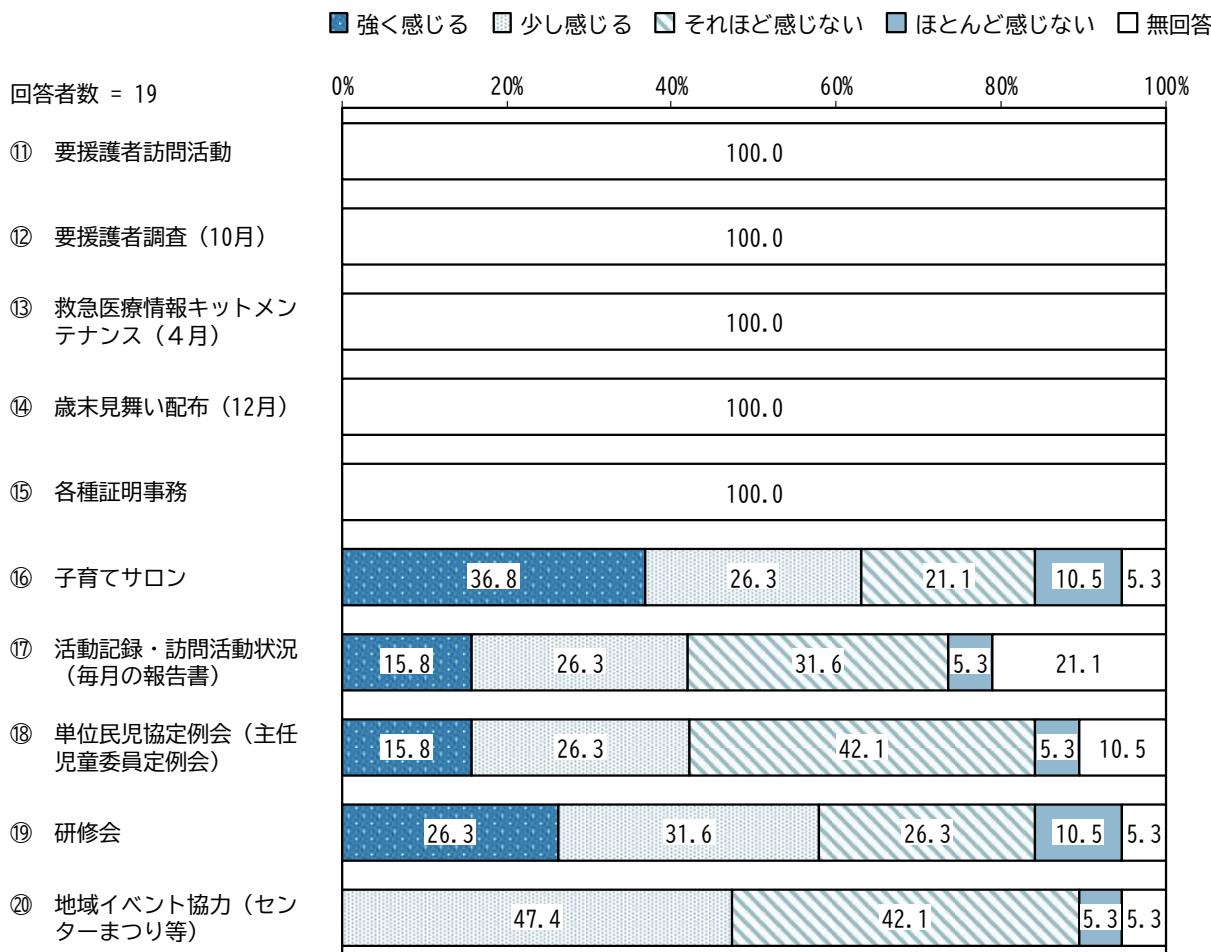
【民児協別】

民児協別にみると、南帷子、帷子で“感じる”、広見、土田で“感じない”的割合が高くなっています。



<主任児童委員>

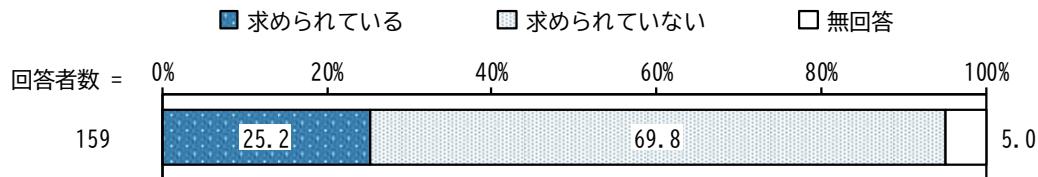
『⑯ 子育てサロン』で「強く感じる」と「少し感じる」を合わせた“感じる”が高くなっています。一方、『⑰ 単位民児協定例会（主任児童委員定例会）』、『⑲ 地域イベント協力（センターまつり等）』で「それほど感じない」と「ほとんど感じない」を合わせた“感じない”が高くなっています。



21 所属している自治会から自治会役員会等への参加を求められていますか

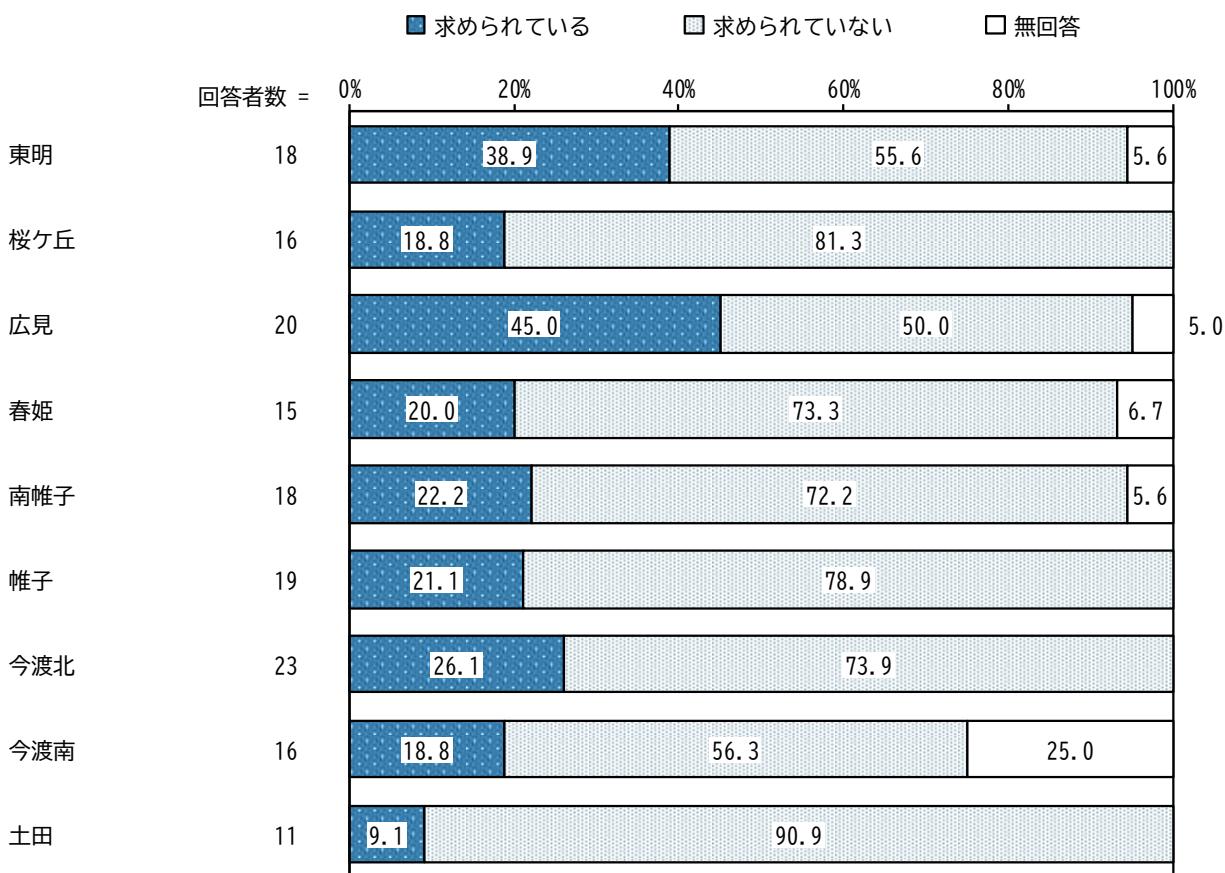
<民生委員・児童委員>

「求められている」の割合が 25.2%、「求められていない」の割合が 69.8%となっています。



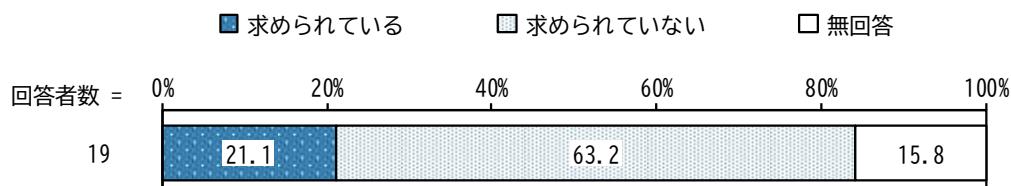
【民児協別】

民児協別にみると、広見で「求められている」、土田で「求められていない」の割合が高くなっています。



<主任児童委員>

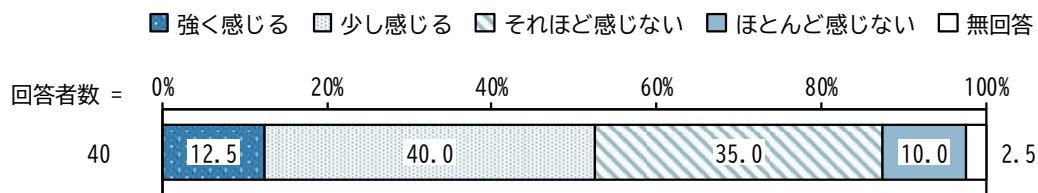
「求められている」の割合が 21.1%、「求められていない」の割合が 63.2%となっています。



21 自治会役員会等への参加を求められている方のみ負担感をお答えください。

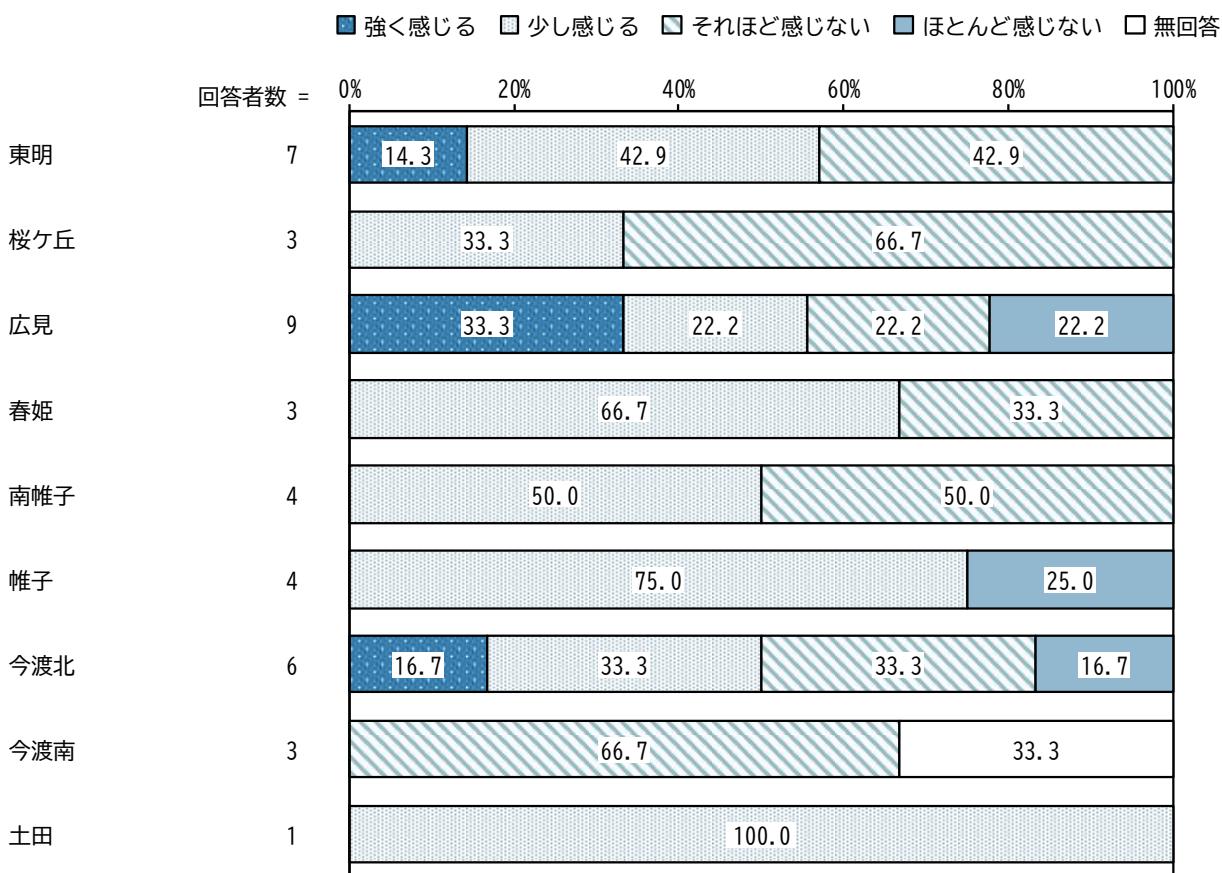
<民生委員・児童委員>

「強く感じる」「少し感じる」を合わせた“感じる”の割合が52.5%、「それほど感じない」「ほとんど感じない」を合わせた“感じない”の割合が45.0%となっています。



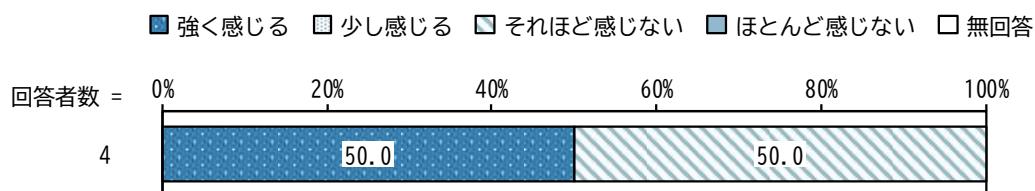
【民児協別】

有効回答数が少ないため、コメントは差し控えます。



<主任児童委員>

「強く感じる」「少し感じる」を合わせた“感じる”、「それほど感じない」「ほとんど感じない」を合わせた“感じない”が2件となっています。



上記以外に負担を感じる活動があれば教えてください。

<民生委員・児童委員>

- ・ 理事会配布資料のコピー及び各委員への配布。
- ・ 地域の団体との話し合いの企画、実施。
- ・ 3期目で、実施の意義を感じない研修会が多くある。

<主任児童委員>

- ・ 乳幼児健診での子育てサロンのPR。じいじは居場所がないので嫌だ。
- ・ 定例会は、リモートかラインでやればと思うが、年齢が高すぎて（ZOOMなど）使えないから無理だと思う。
- ・ 充て職の会議。

負担を感じる場面・理由などを教えてください。

<民生委員・児童委員>

- ・ 要援護者調査で、現状は対象者全員に対し聞き込み調査を実施しているが、居住のない方・居留守で面談できない方等の対応に時間を費やしている。そこまでしなくてもよいと思ってはいるが、それでもしないと本当に困っている方が表に出てこないと強く感じている。
- ・ 地域イベントは、当然のことながら集客の為に土日や祝日に行なわれるが、民生委員・児童委員が休日返上で出て何かしら関わる必要があるのか疑問。「民生委員がこれをやってます」というパフォーマンスはいらないと思う。それよりも、目立たないように本業の訪問活動を着実に行なうことが大事。
- ・ 要援護者調査時、アパート在住者の中にはなかなか会えなかったり、会えても怪訝な対応を受けたりで気持ち的に負担を感じる。

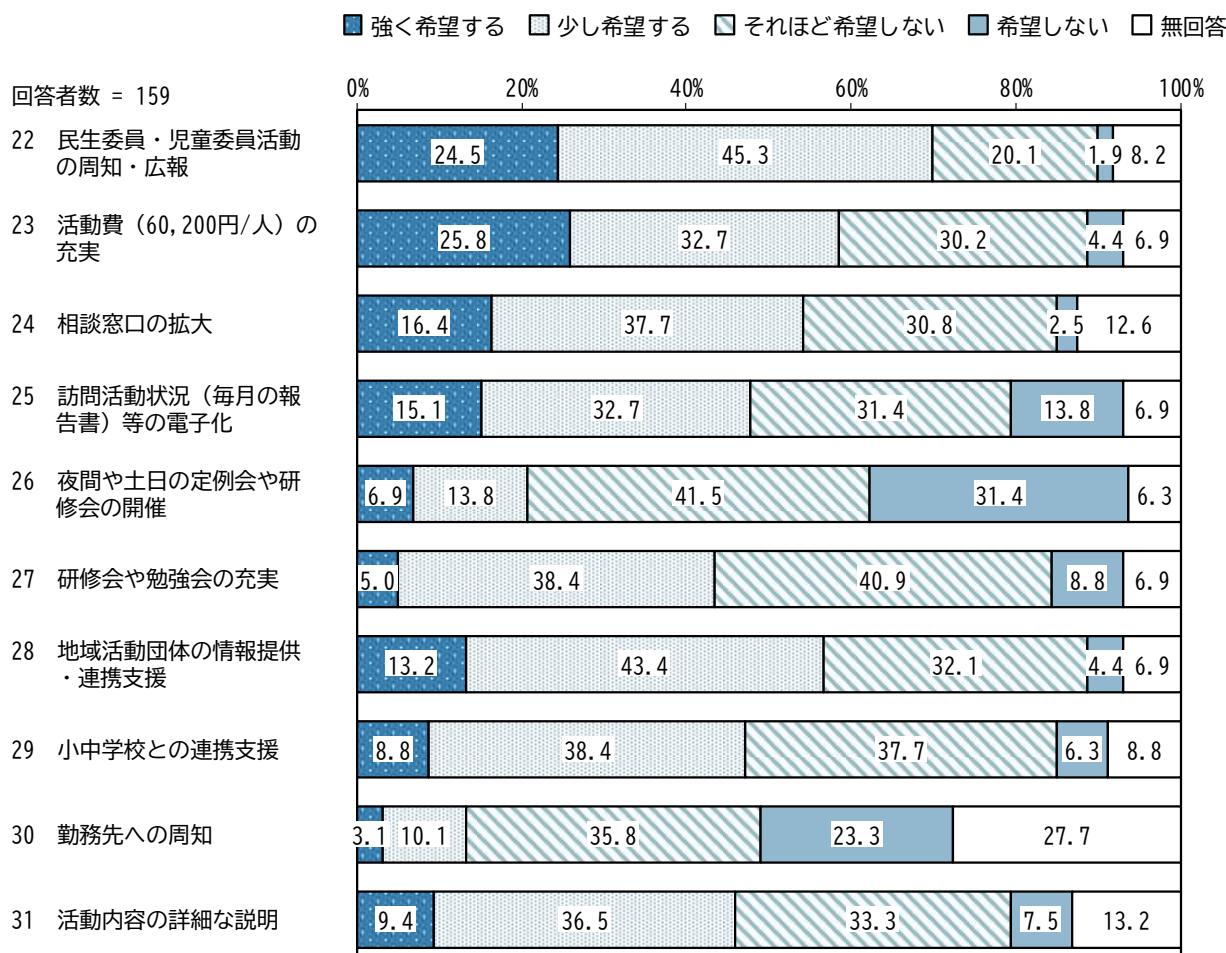
<主任児童委員>

- ・ 子育てサロンのために仕事を休まなければいけない事。休めなかつた場合、他の方に負担がかかってしまうので申し訳なく感じる。研修会が多い。
- ・ 同調を求められる内容の会議や研修は時間がもったいない。
- ・ 仕事上の時間変更や、休み変更など。家庭で家族に負担をかける事。

(3) 市事務局や民生児童委員連絡協議会、単位民児協からの希望する支援について教えてください。(当てはまるものに○をつけてください。)

<民生委員・児童委員>

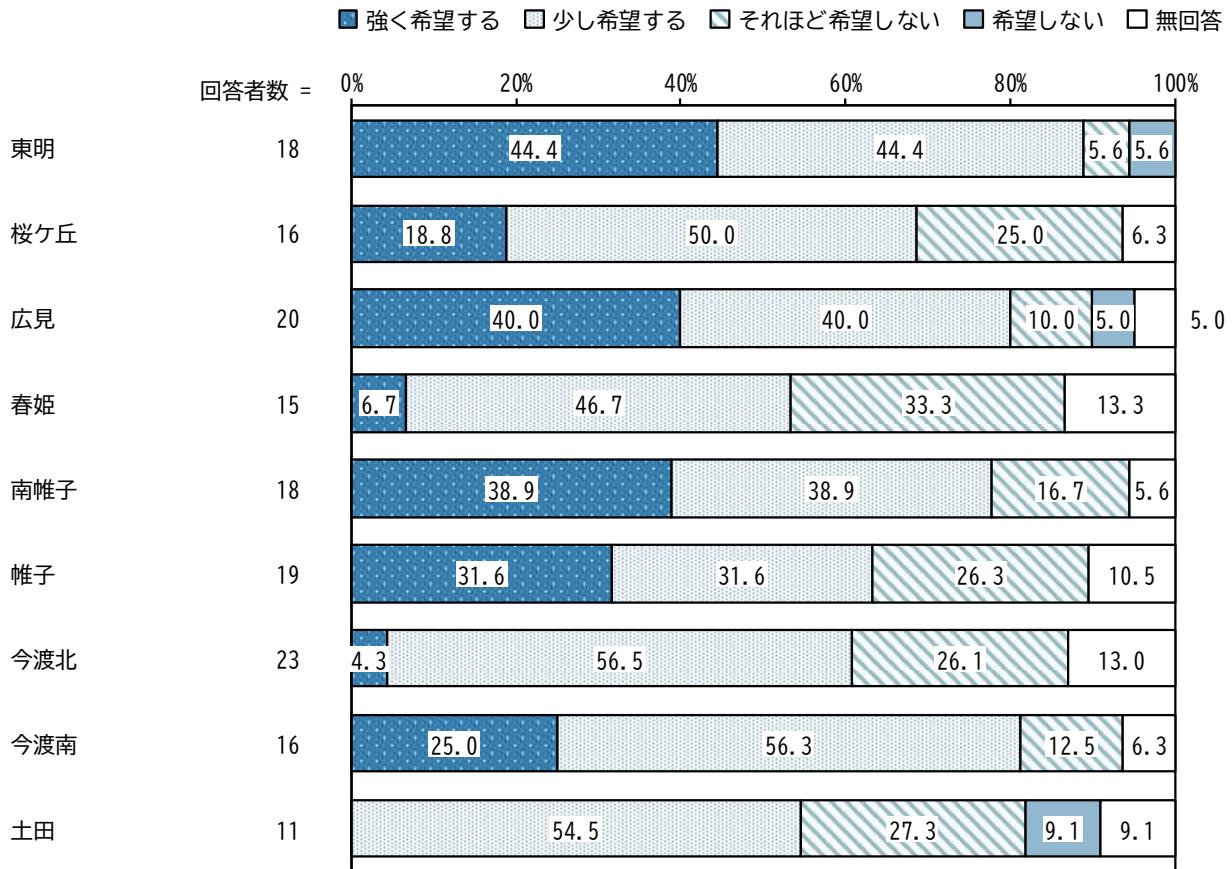
『22 民生委員・児童委員活動の周知・広報』で「強く希望する」と「少し希望する」を合わせた“希望する”が高くなっています。一方、『26 夜間や土日の定例会や研修会の開催』で「それほど希望しない」と「希望しない」を合わせた“希望しない”が高くなっています。



22 民生委員・児童委員活動の周知・広報

【民児協別】

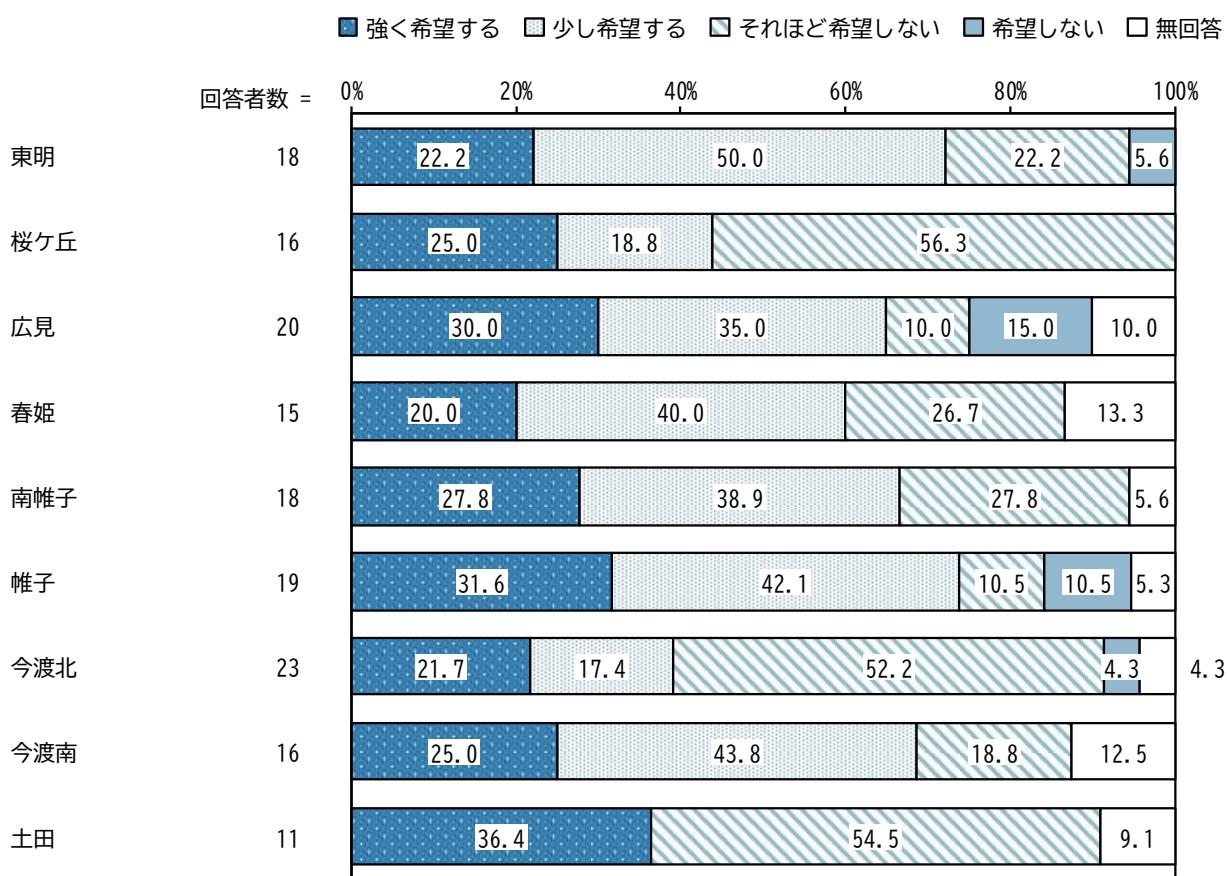
民児協別にみると、東明で“希望する”、土田で“希望しない”的割合が高くなっています。



23 活動費（60,200円/人）の充実

【民児協別】

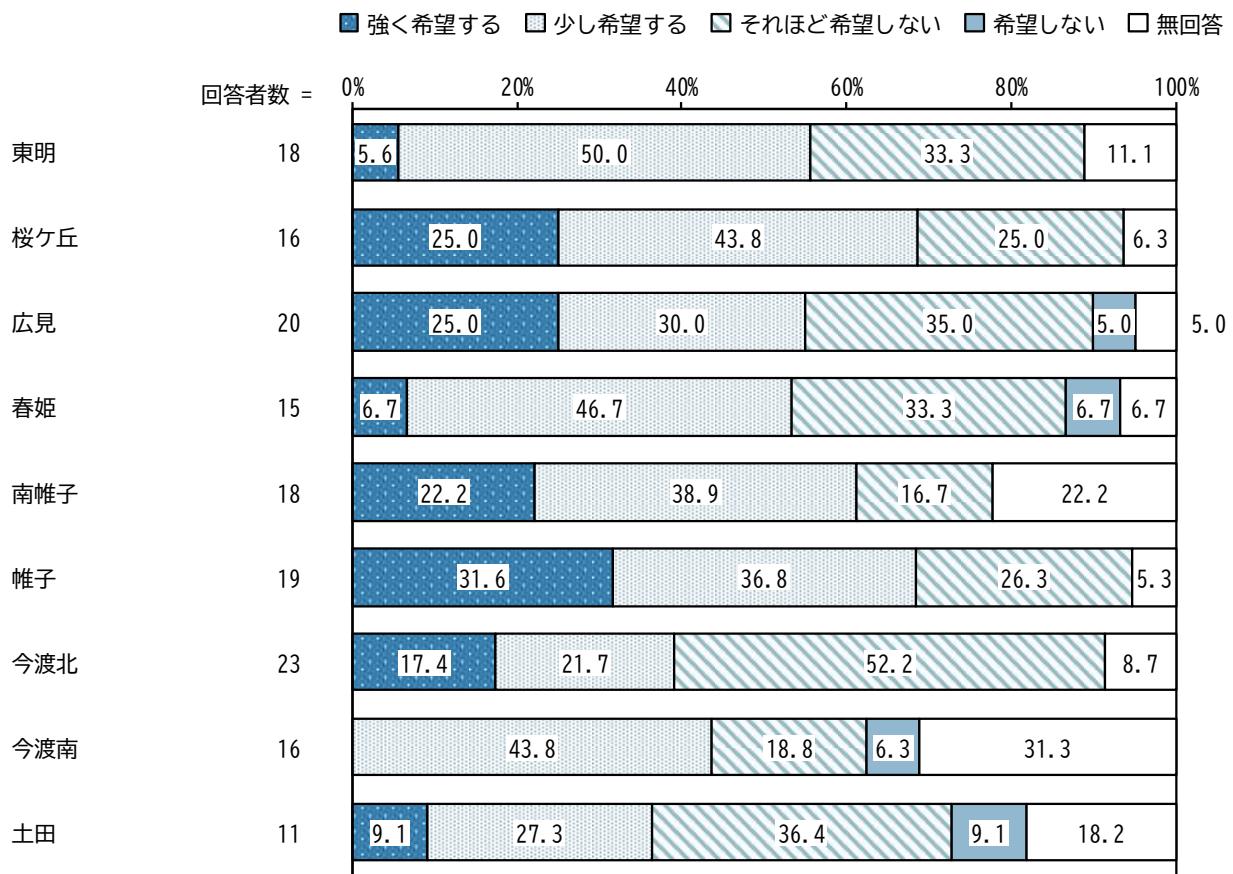
民児協別にみると、東明、帷子で“希望する”、桜ヶ丘、今渡北、土田で“希望しない”的割合が高くなっています。



24 相談窓口の拡大

【民児協別】

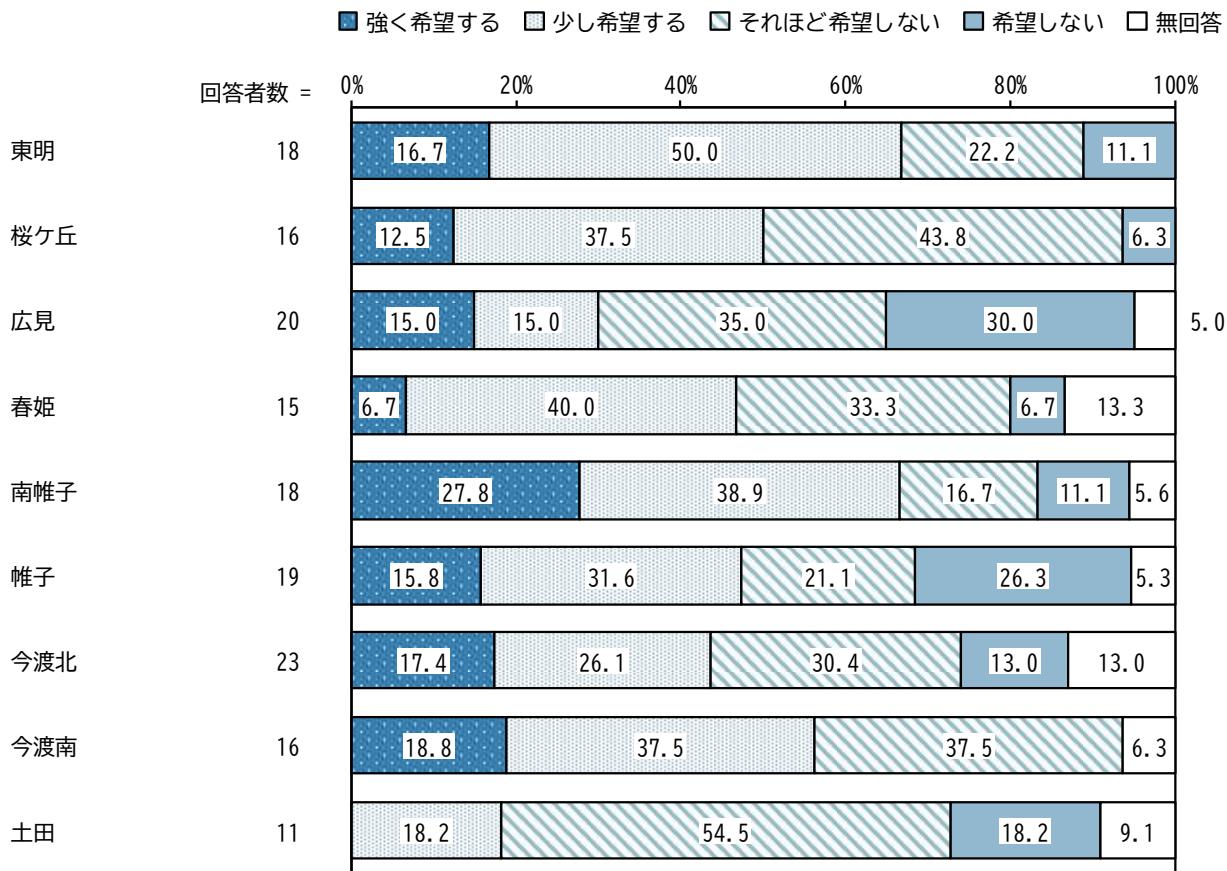
民児協別にみると、桜ヶ丘、帷子で“希望する”、今渡北で“希望しない”的割合が高くなっています。



25 訪問活動状況（毎月の報告書）等の電子化

【民児協別】

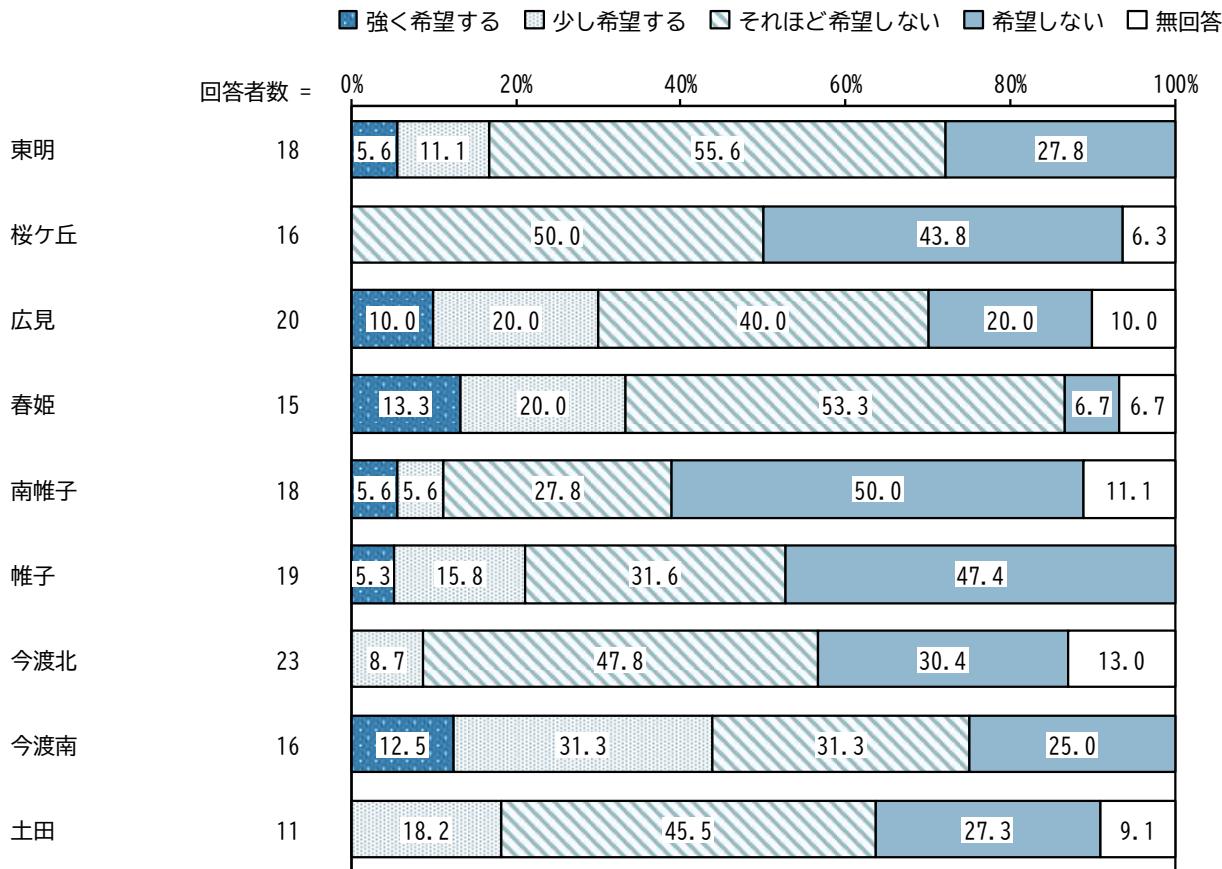
民児協別にみると、東明、南帷子で“希望する”、土田で“希望しない”的割合が高くなっています。



26 夜間や土日の定例会や研修会の開催

【民児協別】

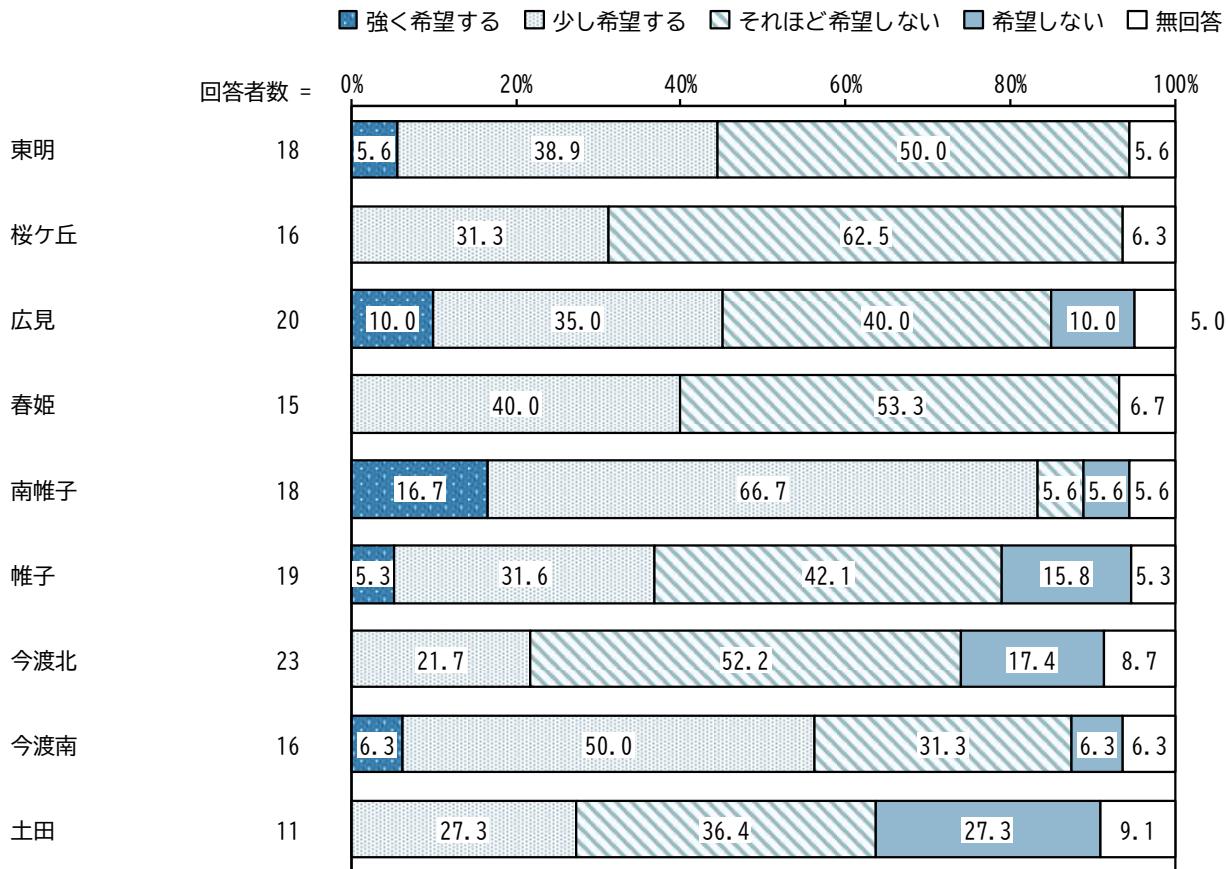
民児協別にみると、今渡南で“希望する”、桜ヶ丘で“希望しない”的割合が高くなっています。



27 研修会や勉強会の充実

【民児協別】

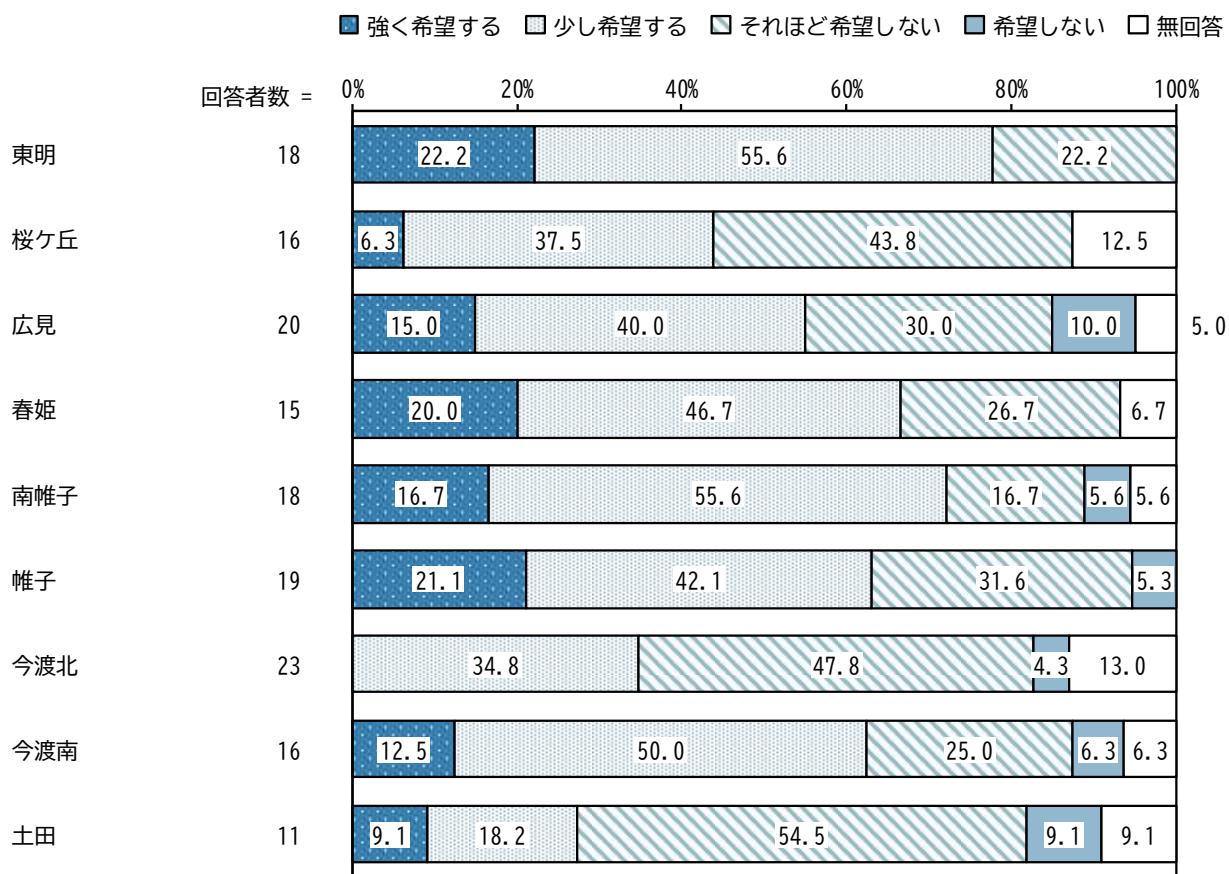
民児協別にみると、南帷子で“希望する”、今渡北で“希望しない”的割合が高くなっています。



28 地域活動団体の情報提供・連携支援

【民児協別】

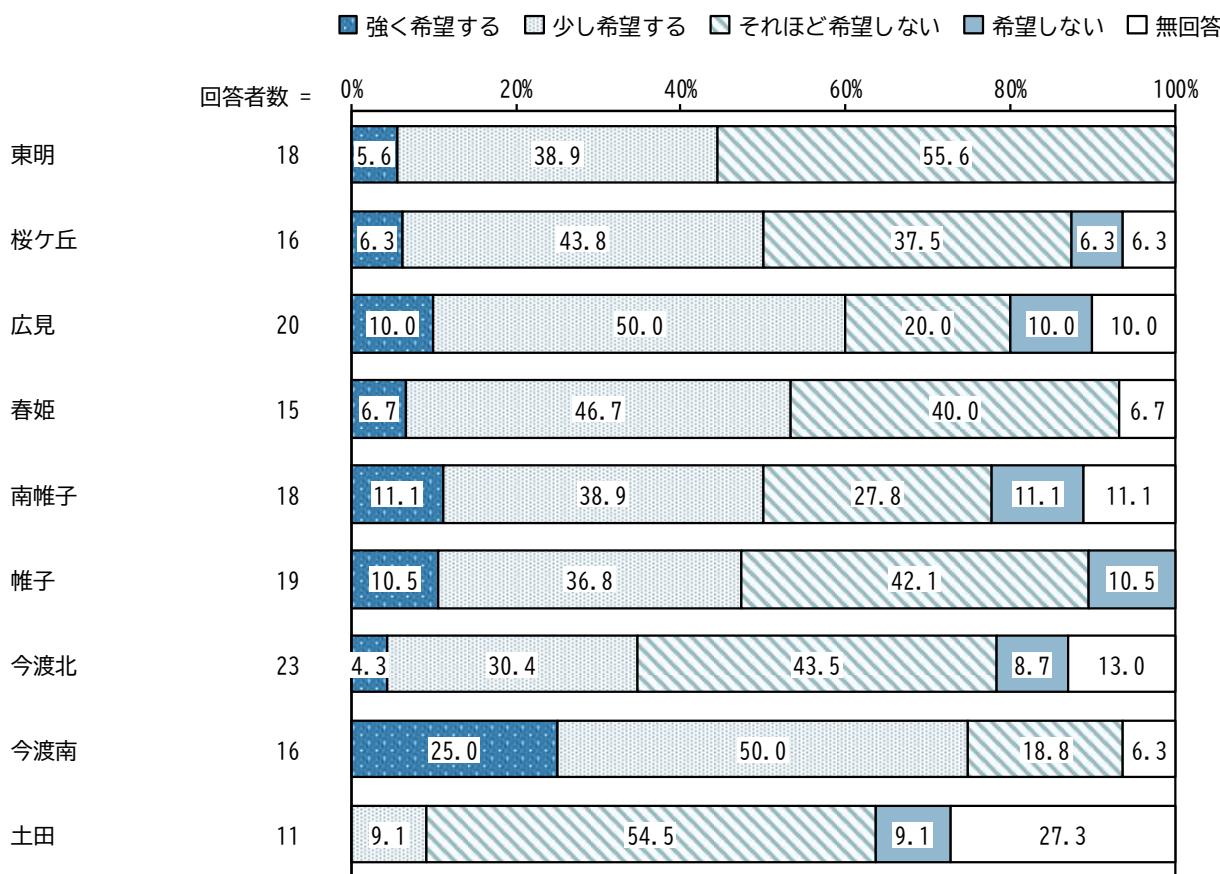
民児協別にみると、東明で“希望する”、土田で“希望しない”的割合が高くなっています。



29 小中学校との連携支援

【民児協別】

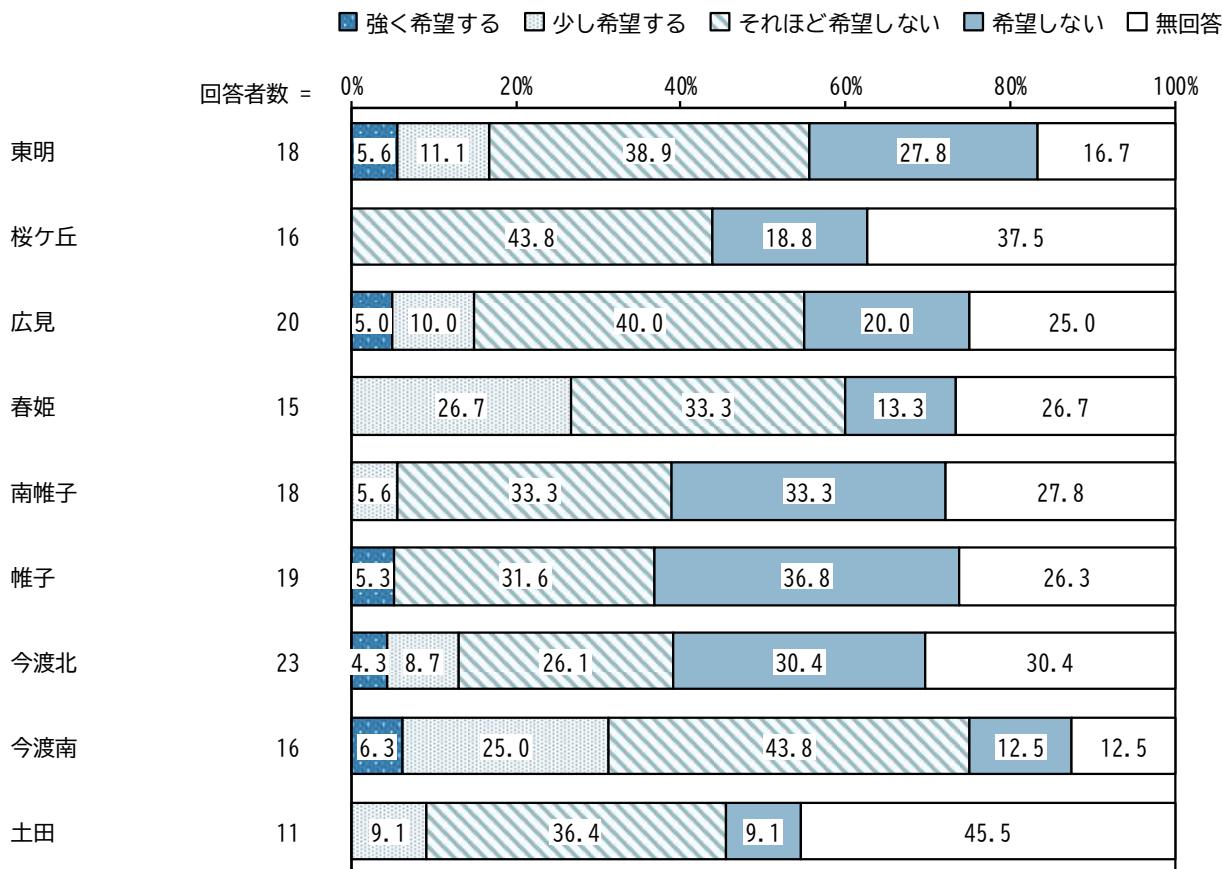
民児協別にみると、今渡南で“希望する”、土田で“希望しない”的割合が高くなっています。



30 勤務先への周知

【民児協別】

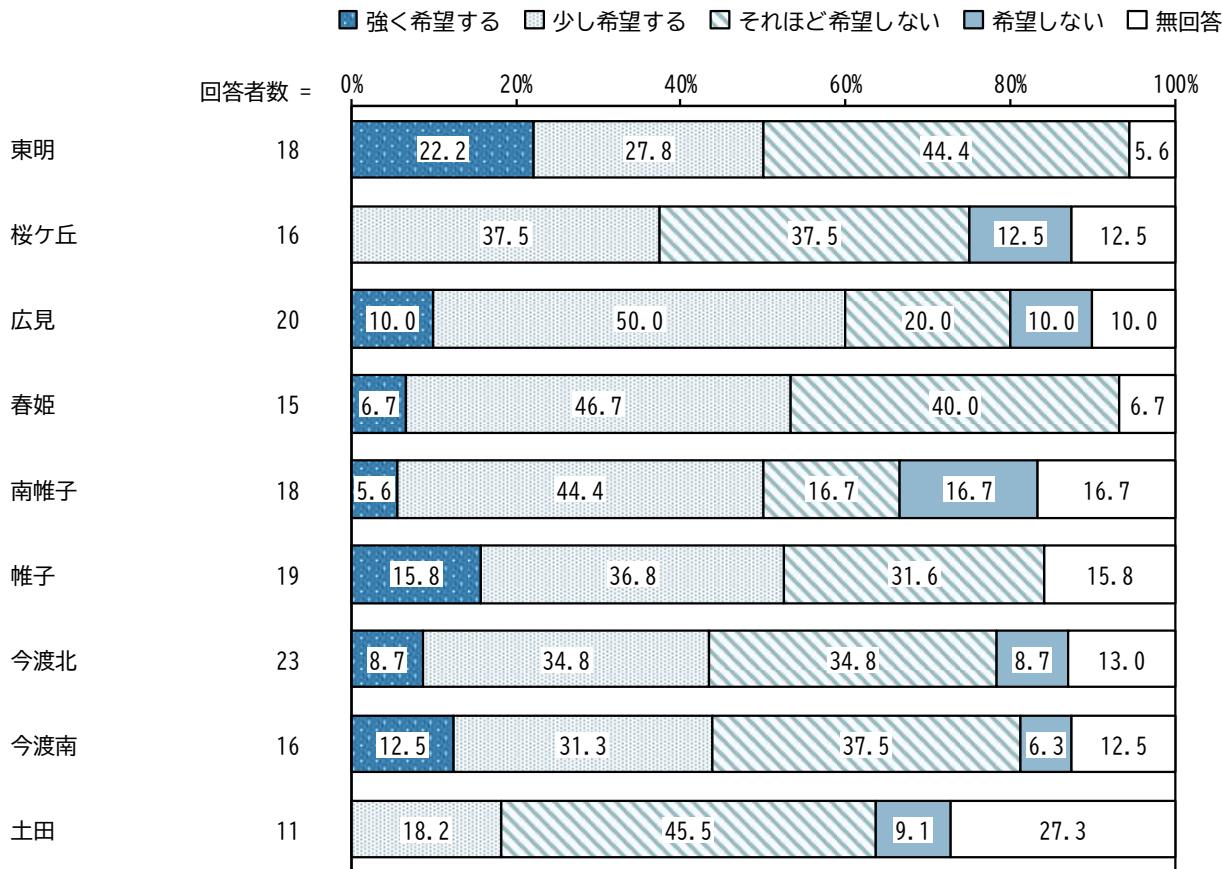
民児協別にみると、今渡南で“希望する”の割合が高くなっています。



31 活動内容の詳細な説明

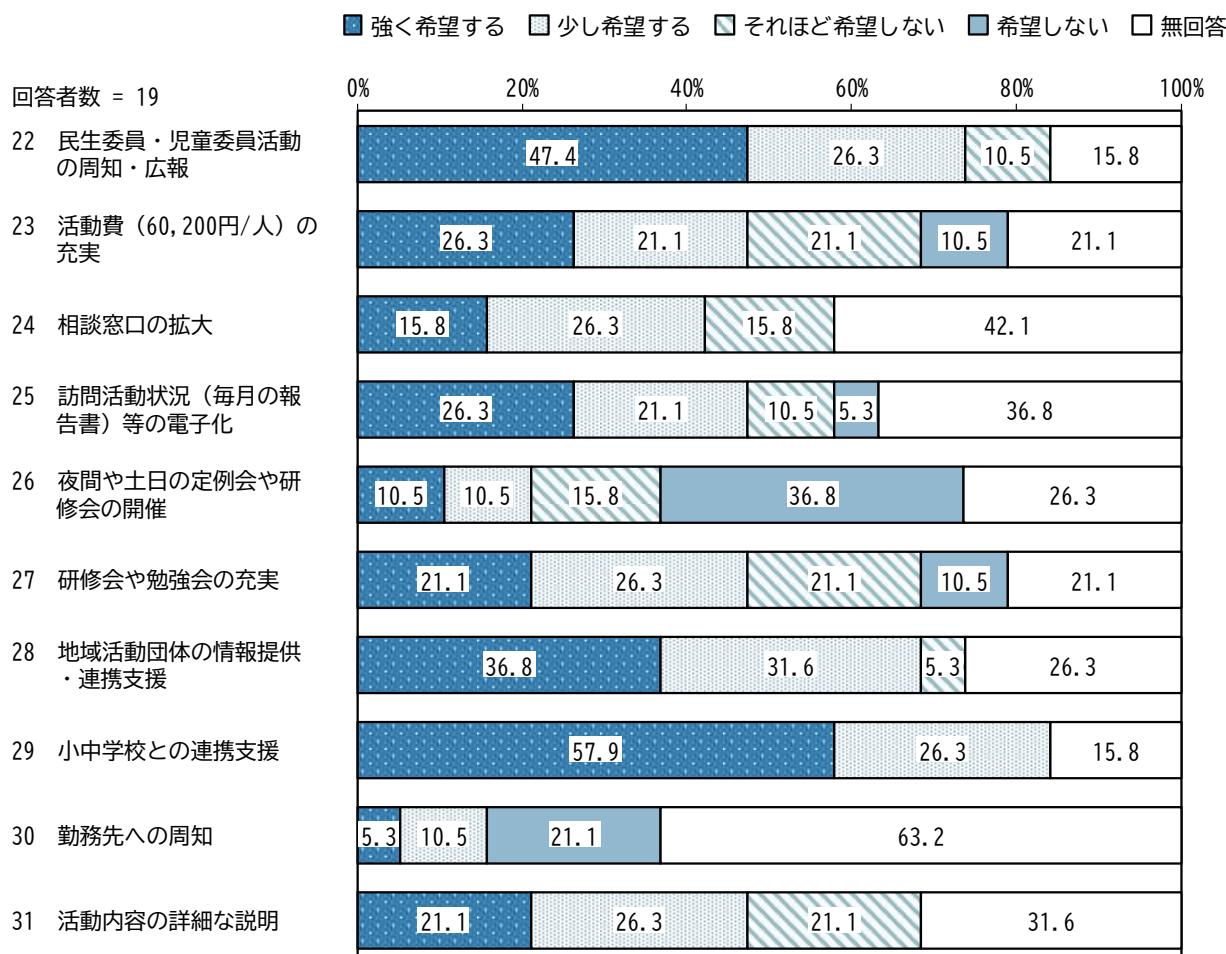
【民児協別】

民児協別にみると、広見で“希望する”、土田で“希望しない”的割合が高くなっています。



<主任児童委員>

『29 小中学校との連携支援』で「強く希望する」と「少し希望する」を合わせた“希望する”が高くなっています。一方、『26 夜間や土日の定例会や研修会の開催』で「それほど希望しない」と「希望しない」を合わせた“希望しない”が高くなっています。



上記以外に希望する支援があれば教えてください。

<民生委員・児童委員>

- ・ 他機関の情報が少ない。地域包括支援センター等との合同研修等がもっと有っても良いと思う。
- ・ 単位民児協定例会の資料がかなり多い。会長さんが全部引受け対応してみえるが、資料の作成からまとめまで大変だろうから、支援が必要だと思う。
- ・ LINE、SNS等を活用した安否確認も有効な手段と考える。専用アプリの開発など積極的にやって欲しい。訪問活動の月例報告は、各委員から事務局に直接電子化による報告とする。

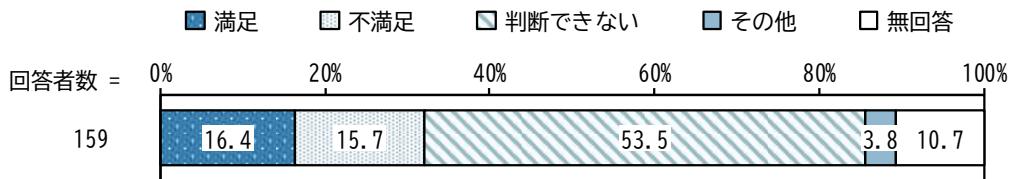
<主任児童委員>

- ・ 学校を長期欠席している子の親へのカウンセリング。スマイリングルーム以外で気軽に集まれる場所。
- ・ 主任児童委員は、若い方が絶対に望ましい。
- ・ 60歳未満の知的障がいを持つ親御さんの相談窓口の充実。

(4) 市が提供する個人情報の提供状況について、どのように感じていますか。

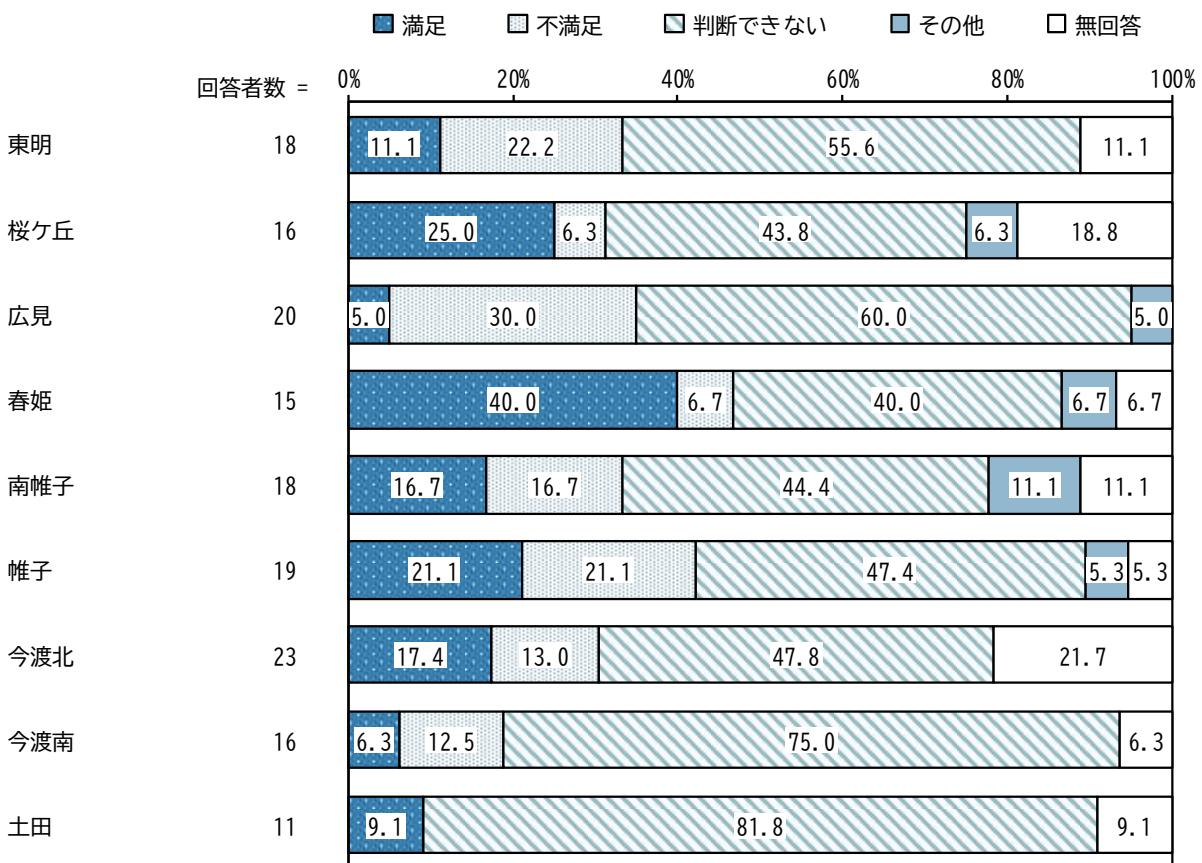
<民生委員・児童委員>

「満足」の割合が16.4%、「不満足」の割合が15.7%、「判断できない」の割合が53.5%となっています。



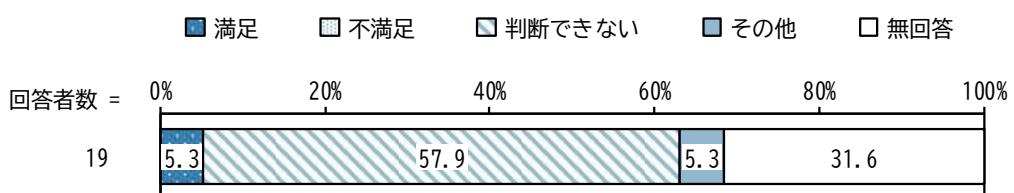
<民児協別>

民児協別にみると、春姫で「満足」、広見で「不満足」、土田で「判断できない」の割合が高くなっています。



<主任児童委員>

「満足」の割合が5.3%、「判断できない」の割合が57.9%となっています。



上記を選択した理由を教えてください。

<民生委員・児童委員>

『満足』

- ・ 個人情報の取扱いは厳正で、管理がしっかりとしていて安心できる。
- ・ 知りたい情報が提供されている。
- ・ 担当区域の年齢実態が把握できる。新しい発見があり、日常の活動に反映される。

『不満足』

- ・ 「委員就任時に担当区域の全高齢者名簿を提供すべき。3年後の任期満了時に返却。」担当区域に住んでいる方々が判らないで、委員としての活動は難しい。
- ・ 情報が古く、更新されていないケースがある。
- ・ 対象者の情報（生年月日他）だけで無く、家族の情報も教えてもらわないと状況把握に時間を要する。（個人情報に抵触するとは思わない。）

『判断できない』

- ・ 法律の解釈の問題となってくるので、市の指導に従うしかない。
- ・ その時々の事例によって、必要とする情報の種類が異なるから。
- ・ 今迄、市に対して個人情報を求めなければならない事案も少ないので分からぬ。それでも、数件のお問い合わせでは、丁寧な説明と共に可能な範囲で提供頂けた。

『その他』

- ・ 全ての活動に対応できるものではないが、現状では適切でないかと考える。
- ・ 委員の要求に対して適切に提供していただければ良い。多くの個人情報を持ちたくない。
- ・ 65歳以上独居高齢者名簿の方で、同居者がいる場合は同居人ありと記載して頂ければありがたい。

<主任児童委員>

『判断できない』

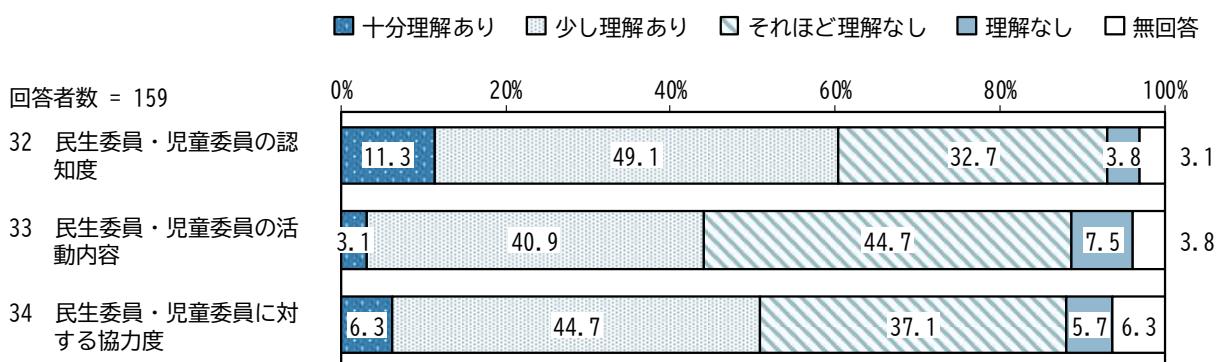
- ・ 主任児童委員に個人情報が提供される事案にあった事がない。（問題行動のある児童について、家庭環境について）家庭（地域）・学校・子相・警察・民生委員や主任児童が、どこでどうやって関わるのか明確でない。
- ・ 個人情報は非常に取り扱いが困難。

3 地域における民生委員・児童委員の理解度について

(1) 活動するうえで感じる地域の方の認知度などについて教えてください。
(当てはまるものに○をつけてください。)

<民生委員・児童委員>

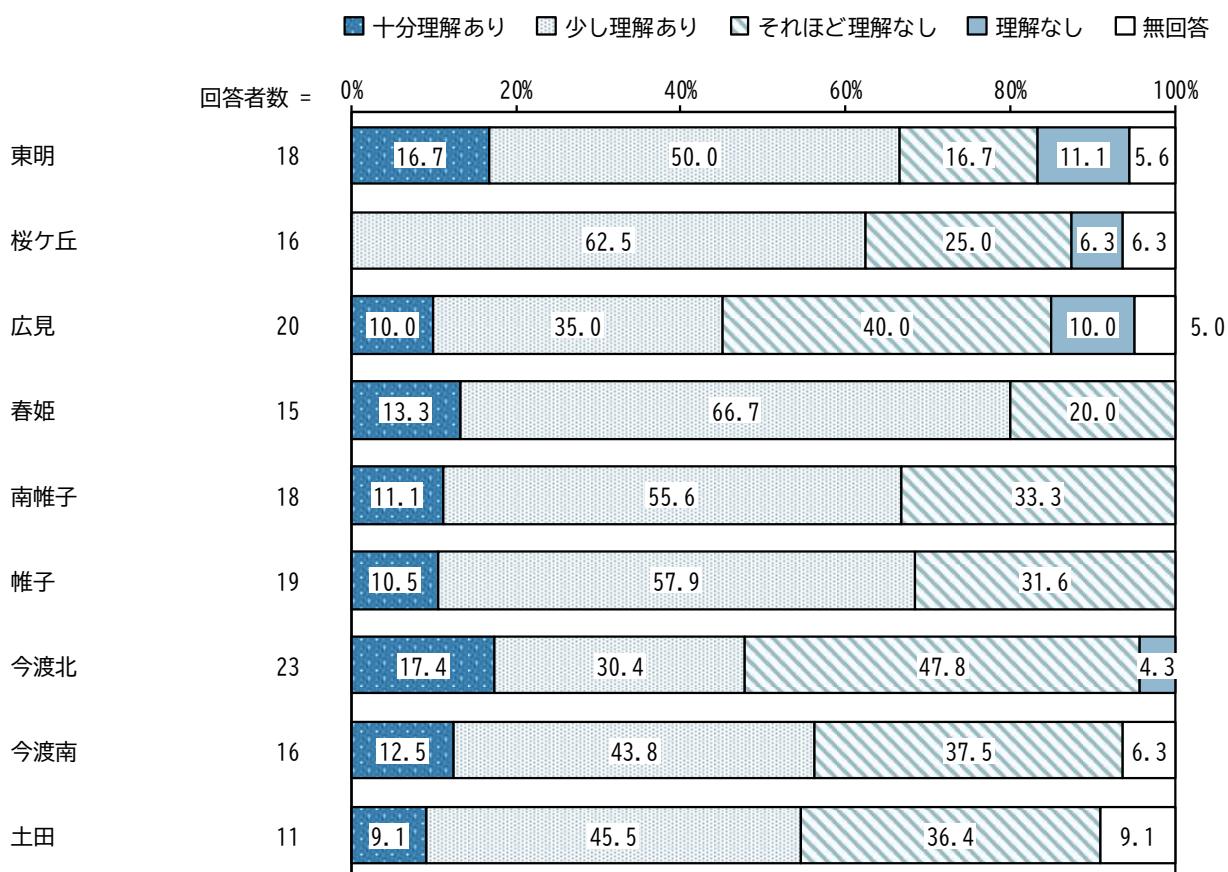
『32 民生委員・児童委員の認知度』で「十分理解あり」と「少し理解あり」を合わせた“理解あり”が高くなっています。一方、『33 民生委員・児童委員の活動内容』で「それほど理解なし」と「理解なし」を合わせた“理解なし”が高くなっています。



32 民生委員・児童委員の認知度

【民児協別】

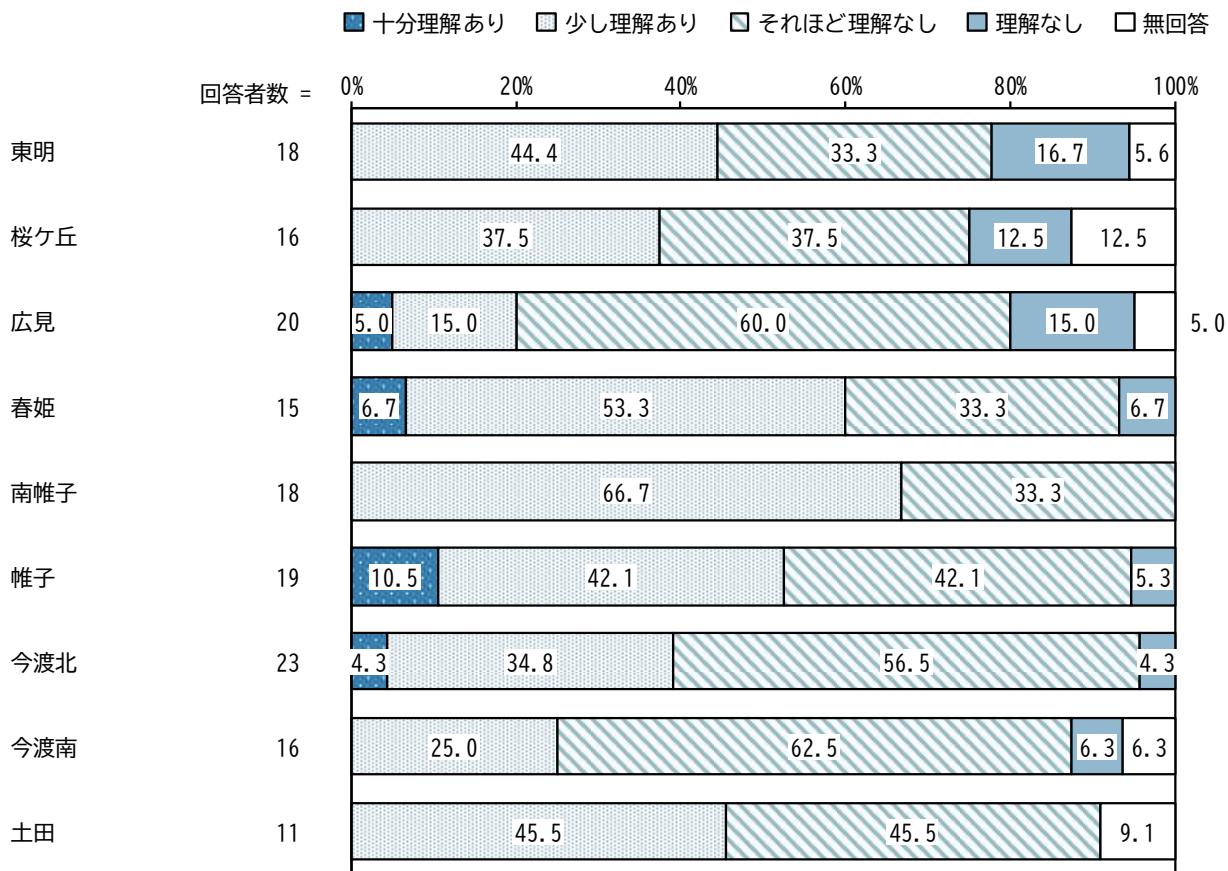
民児協別にみると、春姫で“理解あり”、広見、今渡北で“理解なし”的割合が高くなっています。



33 民生委員・児童委員の活動内容

【民児協別】

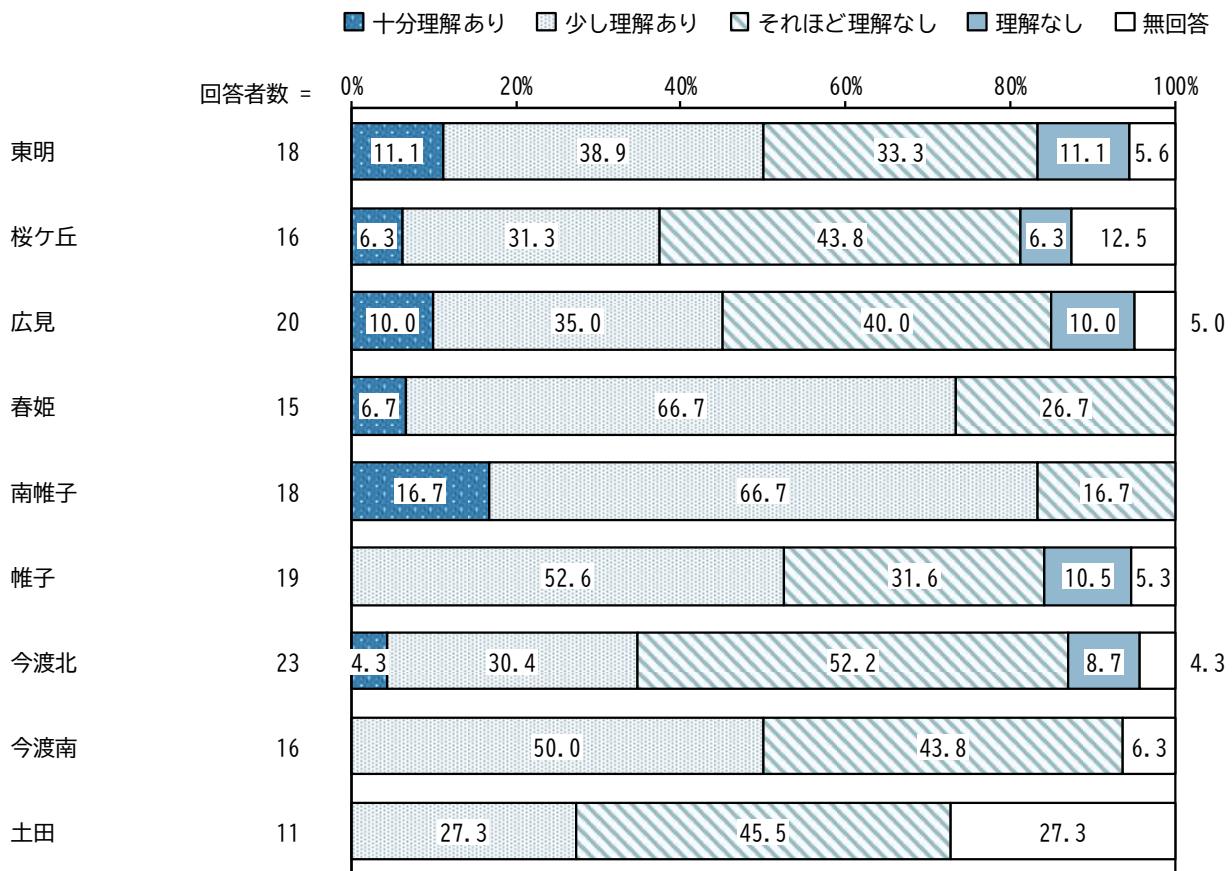
民児協別にみると、南帷子で“理解あり”、広見で“理解なし”的割合が高くなっています。



34 民生委員・児童委員に対する協力度

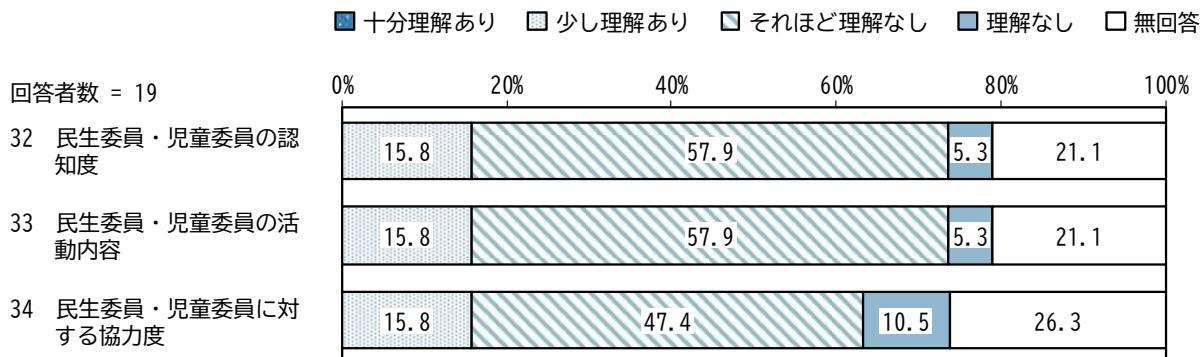
【民児協別】

民児協別にみると、南帷子で“理解あり”、今渡北で“理解なし”的割合が高くなっています。



<主任児童委員>

『32 民生委員・児童委員の認知度』、『33 民生委員・児童委員の活動内容』で「それほど理解なし」と「理解なし」を合わせた“理解なし”が高くなっています。高くなっています。

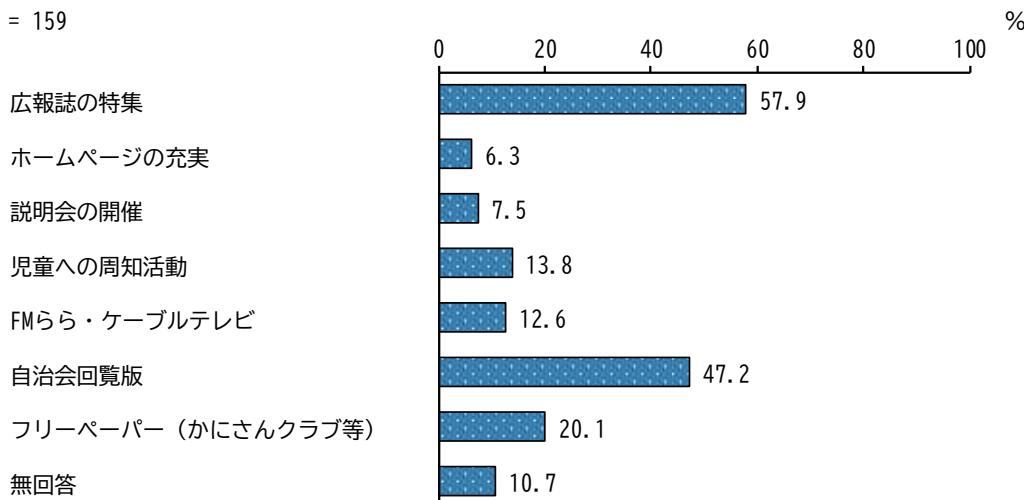


(2) 地域の方が民生委員・児童委員に関する理解度を深めるために効果があるものを2つ選んでください。(当てはまるものに○をつけてください。2つまで)

<民生委員・児童委員>

「広報誌の特集」の割合が57.9%と最も高く、次いで「自治会回覧版」の割合が47.2%、「フリーペーパー（かにさんクラブ等）」の割合が20.1%となっています。

回答者数 = 159



【民児協別】

民児協別にみると、東明で「ホームページの充実」、帷子で「説明会の開催」「自治会回覧版」、今渡南で「児童への周知活動」、広見で「FM らら・ケーブルテレビ」、土田で「フリーペーパー（かにさんクラブ等）」の割合が高くなっています。

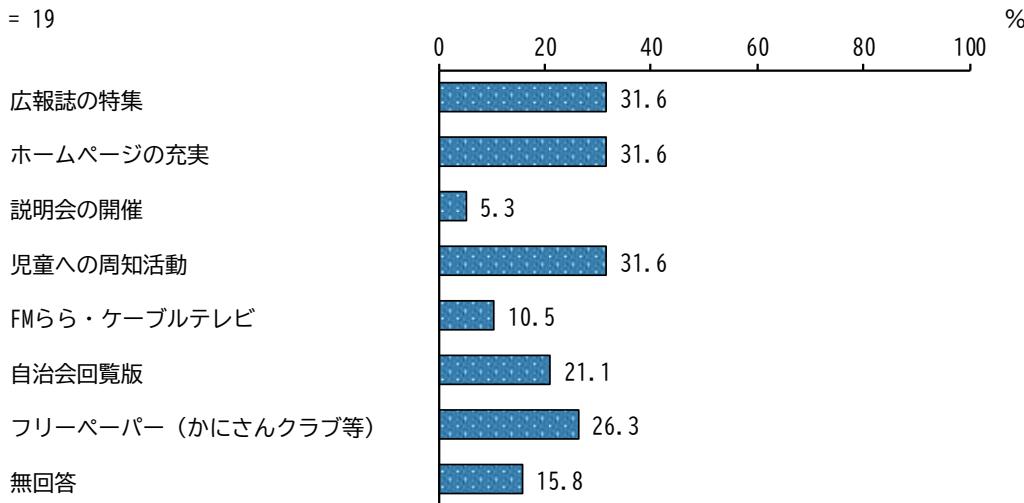
単位：%

区分	回答者数 (件)	広報誌の特集	実ホームページの充	説明会の開催	児童への周知活動	FMらら・ケーブルテ	自治会回覧版	フリーペーパー（かにさんクラブ等）	無回答
全 体	159	57.9	6.3	7.5	13.8	12.6	47.2	20.1	10.7
東明	18	55.6	16.7	5.6	16.7	16.7	38.9	11.1	16.7
桜ヶ丘	16	56.3	6.3	6.3	12.5	12.5	56.3	12.5	6.3
広見	20	65.0	5.0	5.0	10.0	30.0	45.0	15.0	5.0
春姫	15	60.0	6.7	13.3	6.7	0.0	46.7	20.0	20.0
南帷子	18	66.7	5.6	5.6	5.6	11.1	50.0	16.7	11.1
帷子	19	47.4	0.0	21.1	10.5	10.5	63.2	21.1	10.5
今渡北	23	65.2	0.0	8.7	17.4	8.7	39.1	21.7	8.7
今渡南	16	37.5	12.5	0.0	31.3	12.5	37.5	31.3	12.5
土田	11	63.6	0.0	0.0	18.2	9.1	45.5	36.4	9.1

<主任児童委員>

「広報誌の特集」、「ホームページの充実」、「児童への周知活動」の割合が 31.6%と最も高くなっています。

回答者数 = 19



上記以外に効果的な取り組みがあれば教えてください。

<民生委員・児童委員>

- ・ 自治会事業への参加（地域活動に出て顔を見せる事が大事）。
- ・ 単位民児協による広報活動。
- ・ 地域のイベント、自治会との積極的なかかわり。

<主任児童委員>

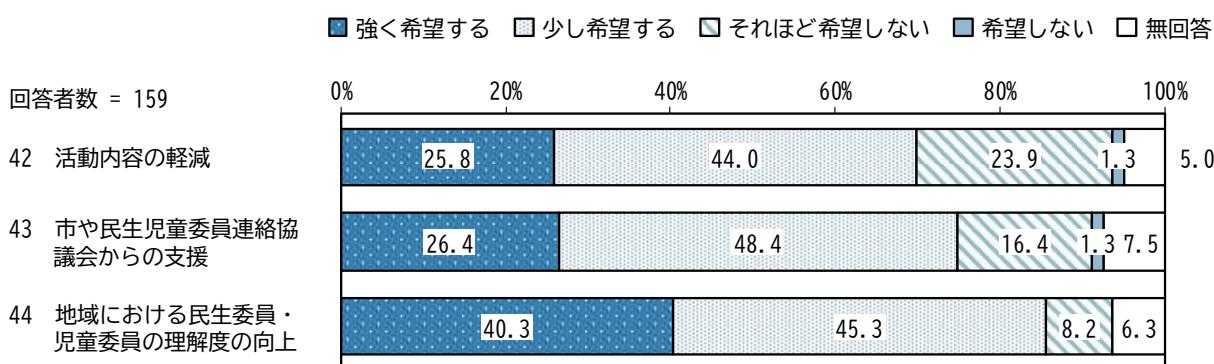
- ・ 回覧板で回ってきても、自治会行事以外は見ないで回す方も多いので、民生のPRをする。知つてもらう方法はコツコツ努力する。（公共の場にポスターを貼る、自治会行事でチラシを配るとか）。民生委員・児童委員は知つても主任児童委員を知らない、又は両方知らないという方に対して乳健PR時に説明しています。
- ・ 民生委員・児童委員の方が訪問している事を知らない人がいる。自治会のその年の組長会議で、各種団体の紹介をしても会議は各家1人の参加であり、伝わらない。
- ・ 70歳と60歳の方々に自治会を通して説明会があるとよいのでは。

4 多様な世代が民生委員・児童委員を引き受けるための環境づくりについて

(1) 定年延長などで以前とは働き方も変わり、民生委員・児童委員の扱い手確保が難しくなっています。多様な世代が民生委員・児童委員活動を行うためにどのような環境づくりが必要か教えてください。(当てはまるものに○をつけてください。)

<民生委員・児童委員>

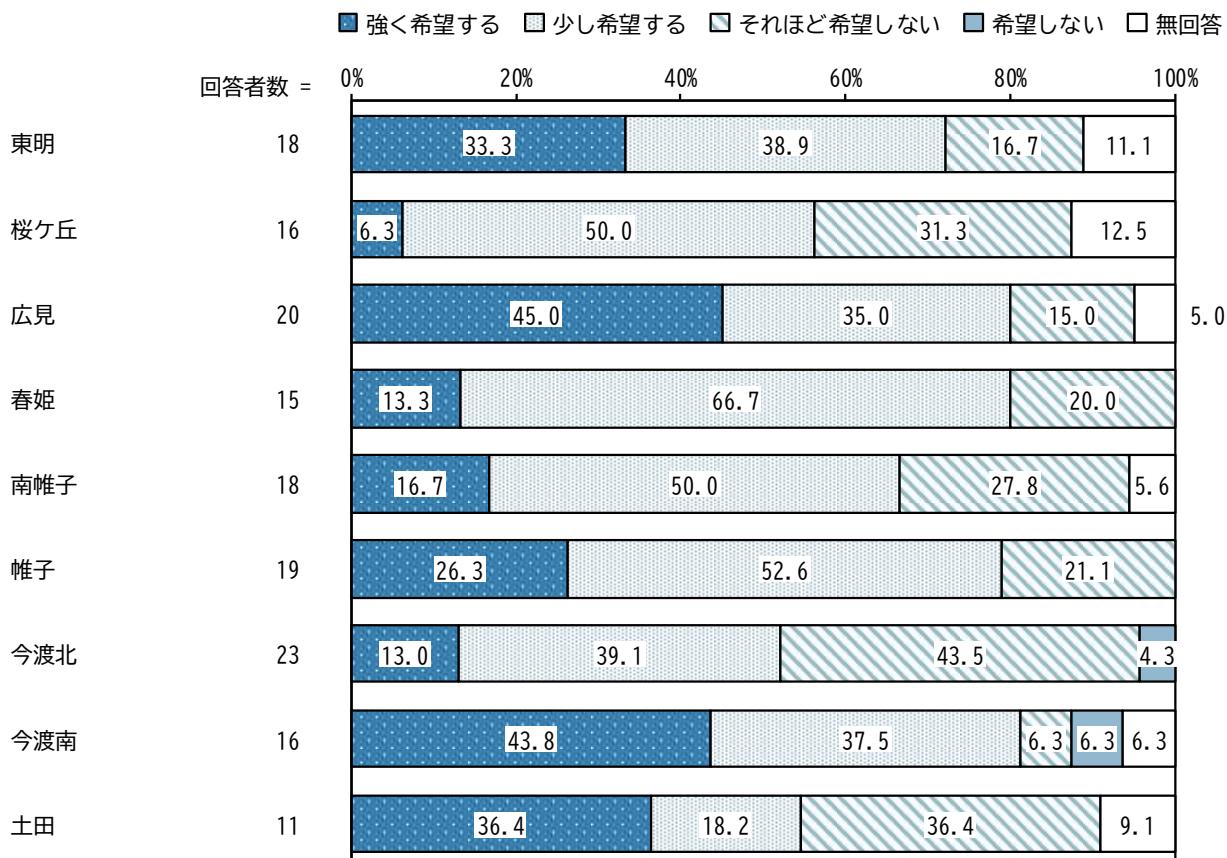
『44 地域における民生委員・児童委員の理解度の向上』で「強く希望する」と「少し希望する」を合わせた“希望する”が高くなっています。一方、『42 活動内容の軽減』で「それほど希望しない」と「希望しない」を合わせた“希望しない”が高くなっています。



42 活動内容の軽減

【民児協別】

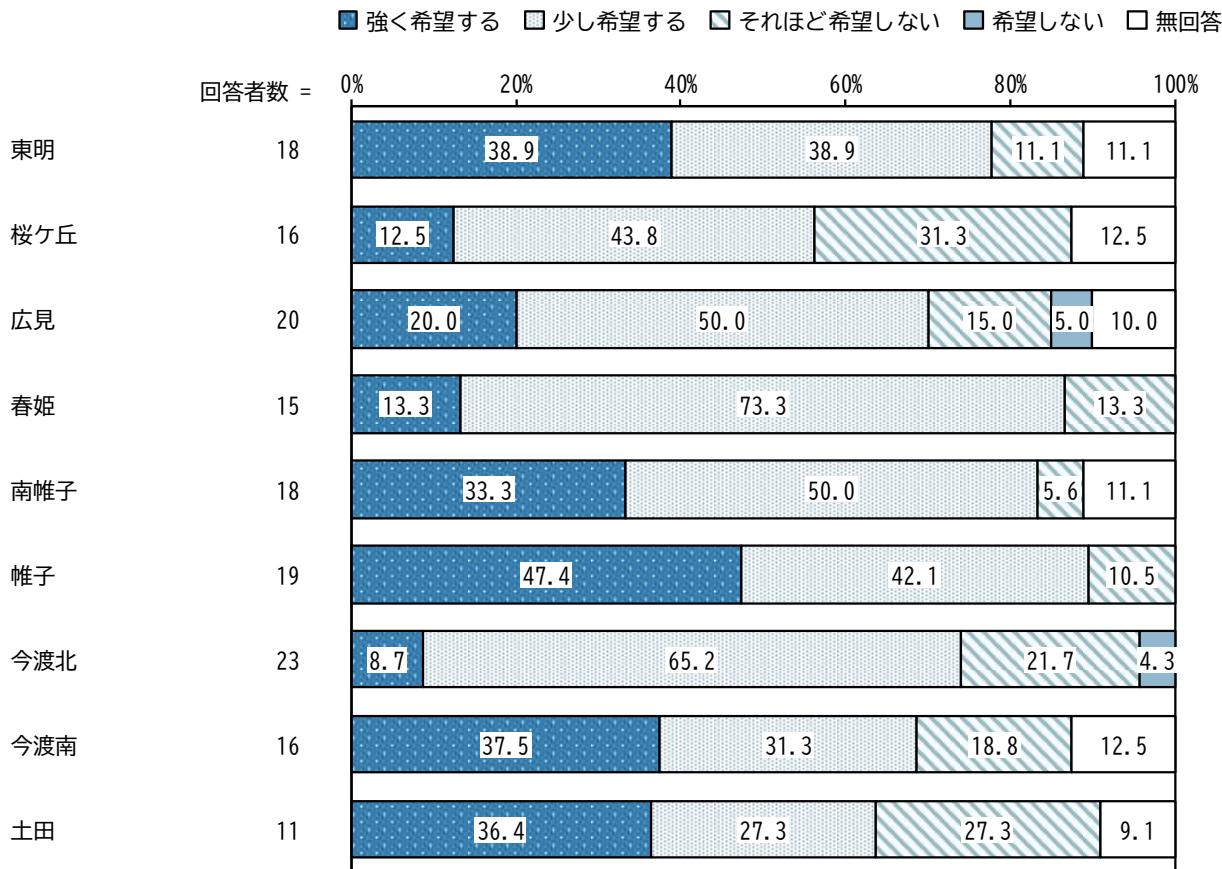
民児協別にみると、広見、春姫、今渡南で“希望する”、今渡北で“希望しない”的割合が高くなっています。



43 市や民生児童委員連絡協議会からの支援

【民児協別】

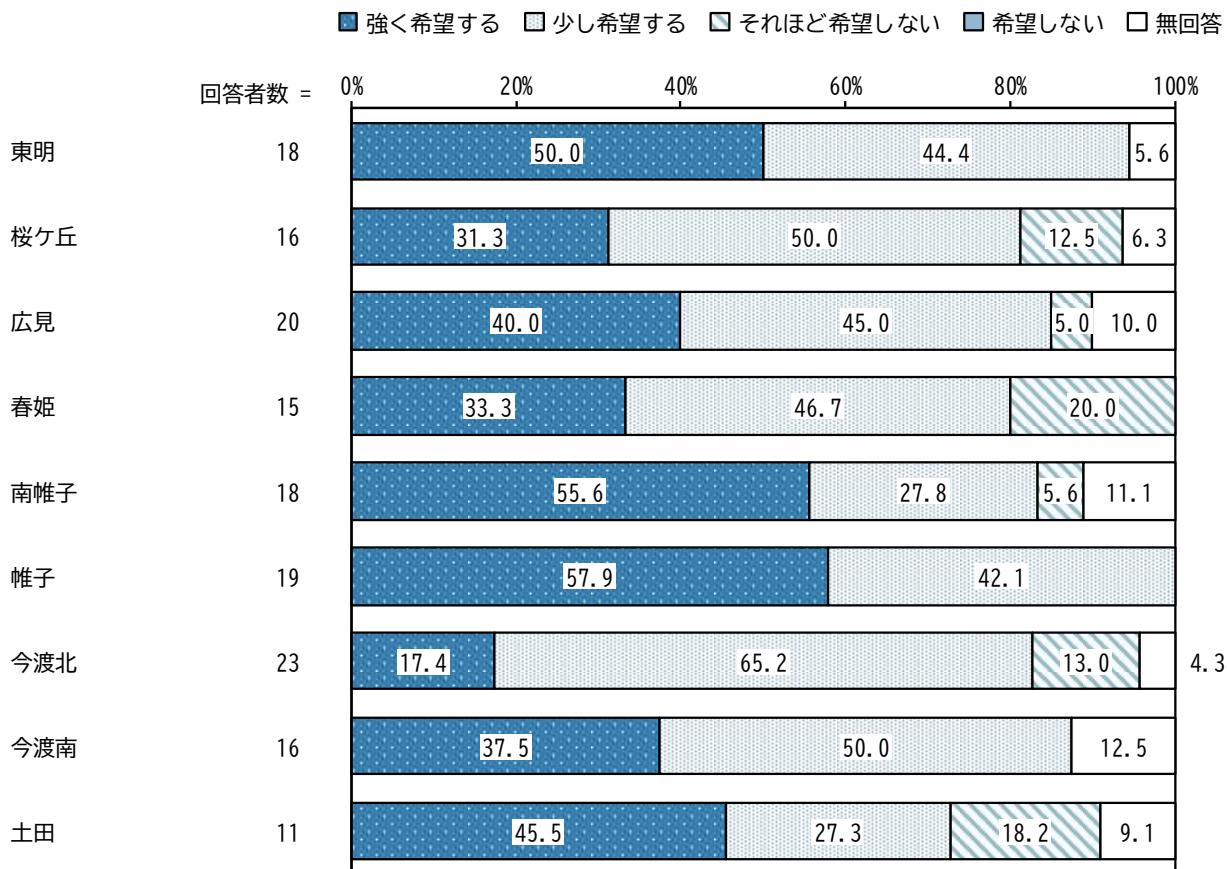
民児協別にみると、春姫、帷子で“希望する”、桜ヶ丘で“希望しない”的割合が高くなっています。



44 地域における民生委員・児童委員の理解度の向上

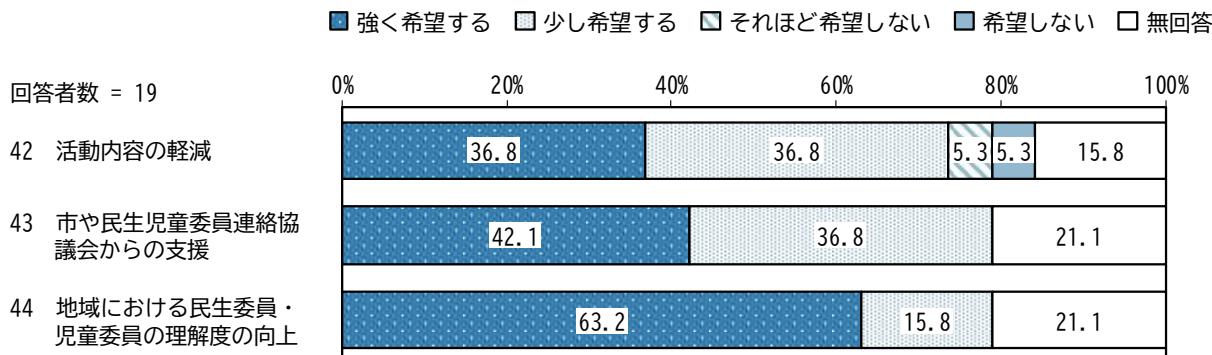
【民児協別】

民児協別にみると、春姫、土田で“希望しない”的割合が高くなっています。



<主任児童委員>

『44 地域における民生委員・児童委員の理解度の向上』で「強く希望する」と「少し希望する」を合わせた“希望する”が高くなっています。一方、『42 活動内容の軽減』で「それほど希望しない」と「希望しない」を合わせた“希望しない”が高くなっています。



上記以外に必要な環境づくりがあれば教えてください。

<民生委員・児童委員>

- ・ 任期を短くしてほしい。地域サロンで気軽に先輩方と話す機会があり良かった。
- ・ I T化を進め、活動プロセスにおける報・連・相を効率化・自動化する。紙媒体の使用を控えて欲しい。
- ・ 若い人達に引き受けてもらうには、勤務先の理解も必要だと思う。研修会は平日なので休まなければならない。生活にひびく人もいる。民生委員・児童委員活動で有休を使わなければいけない時は、有休使用とならないよう、法律等で決める。

<主任児童委員>

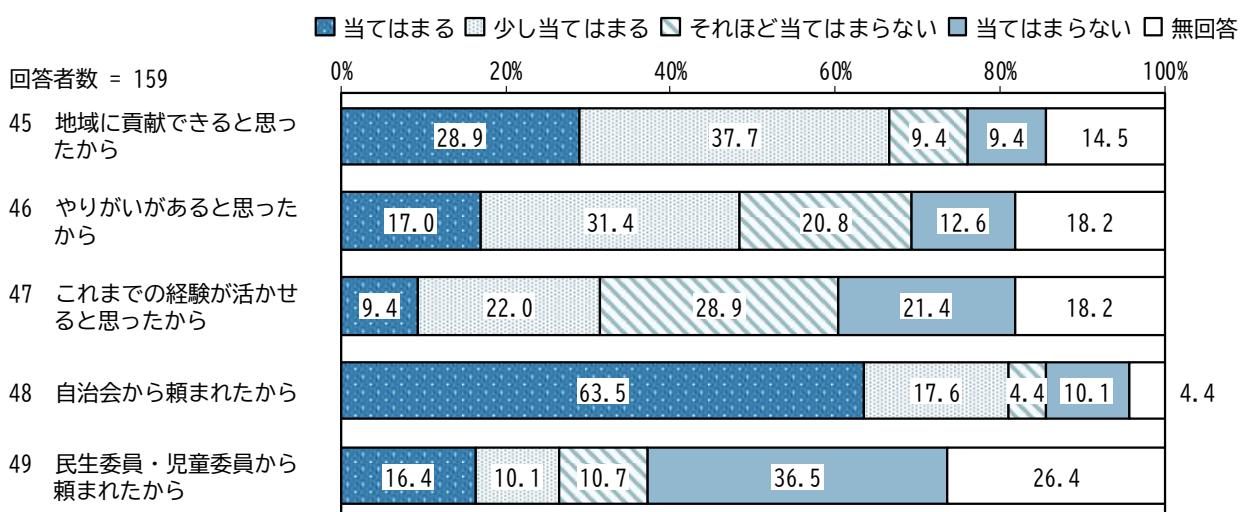
- ・ 任期の確定。6年～9年で退任できる。会議等で自由に討論できる環境づくり。役員の公開選挙制。
- ・ 会長になれば、あて職がいくつもあり負担が大きいと聞くので、1人の負担を少しでも減らす。

5 民生委員・児童委員の候補者の選考について

(1) 民生委員・児童委員を引き受けた動機について教えてください。
(当てはまるものに○をつけてください。)

<民生委員・児童委員>

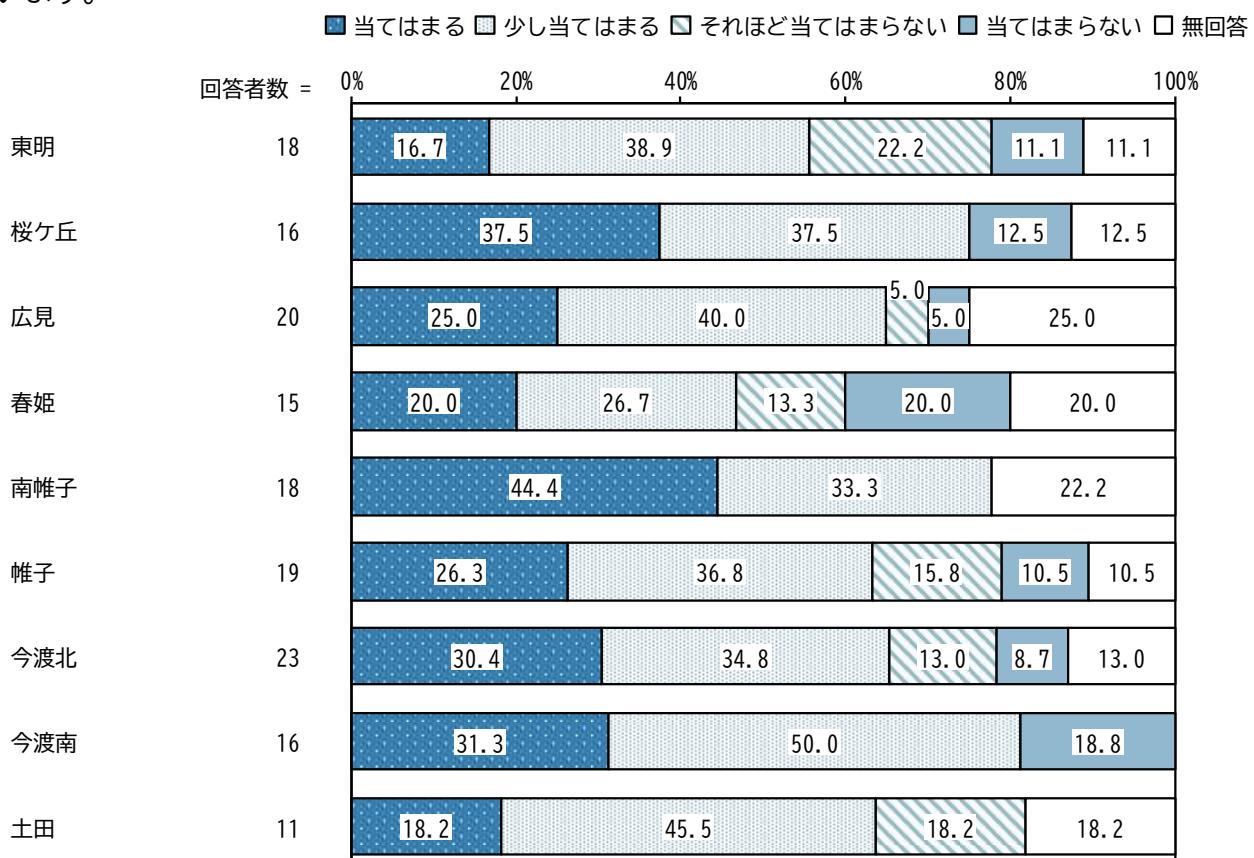
『48 自治会から頼まれたから』で「当てはまる」と「少し当てはまる」を合わせた“当てはまる”が高くなっています。一方、『47 これまでの経験が活かせると思ったから』で「それほど当てはまらない」と「当てはまらない」を合わせた“当てはまらない”が高くなっています。



45 地域に貢献できると思ったから

【民児協別】

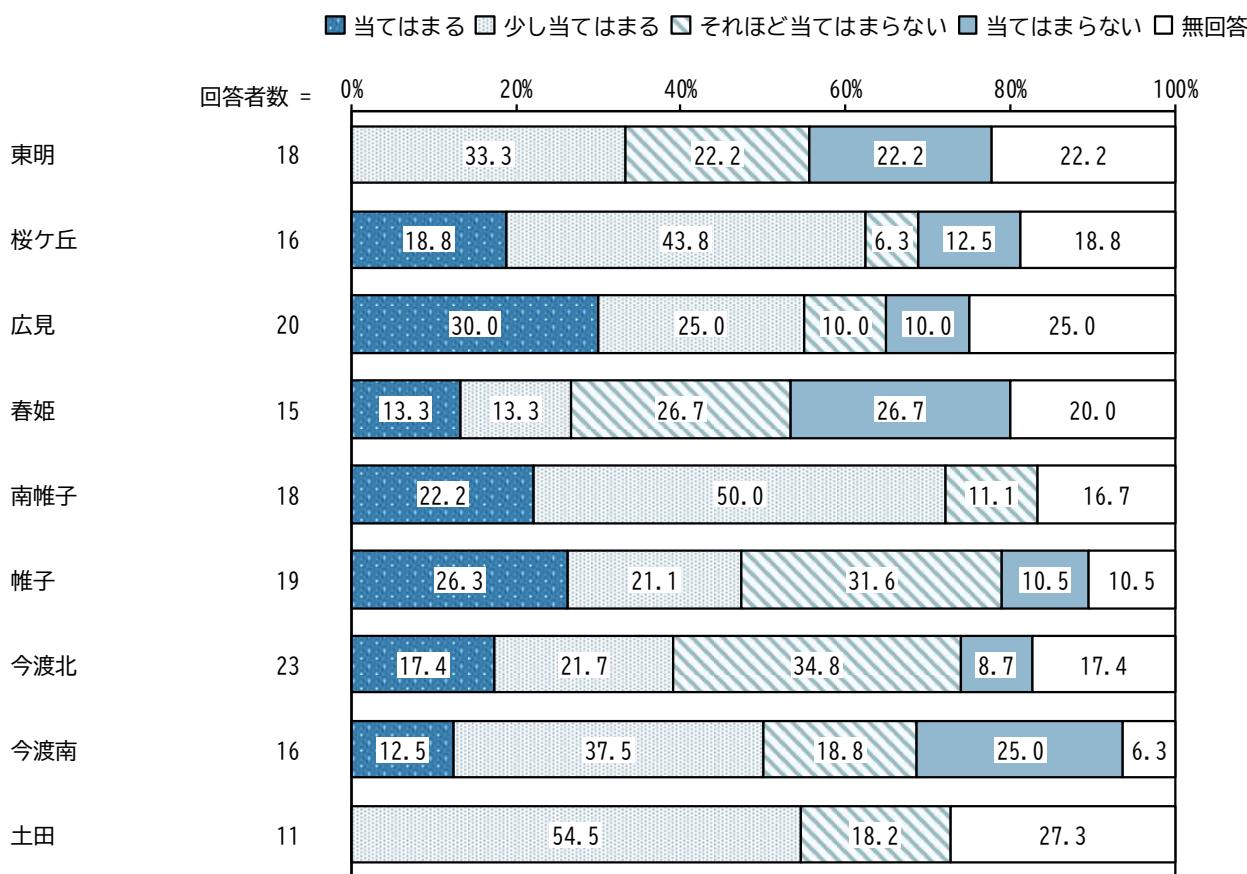
民児協別にみると、今渡南で“当てはまる”、東明、春姫で“当てはまらない”的割合が高くなっています。



46 やりがいがあると思ったから

【民児協別】

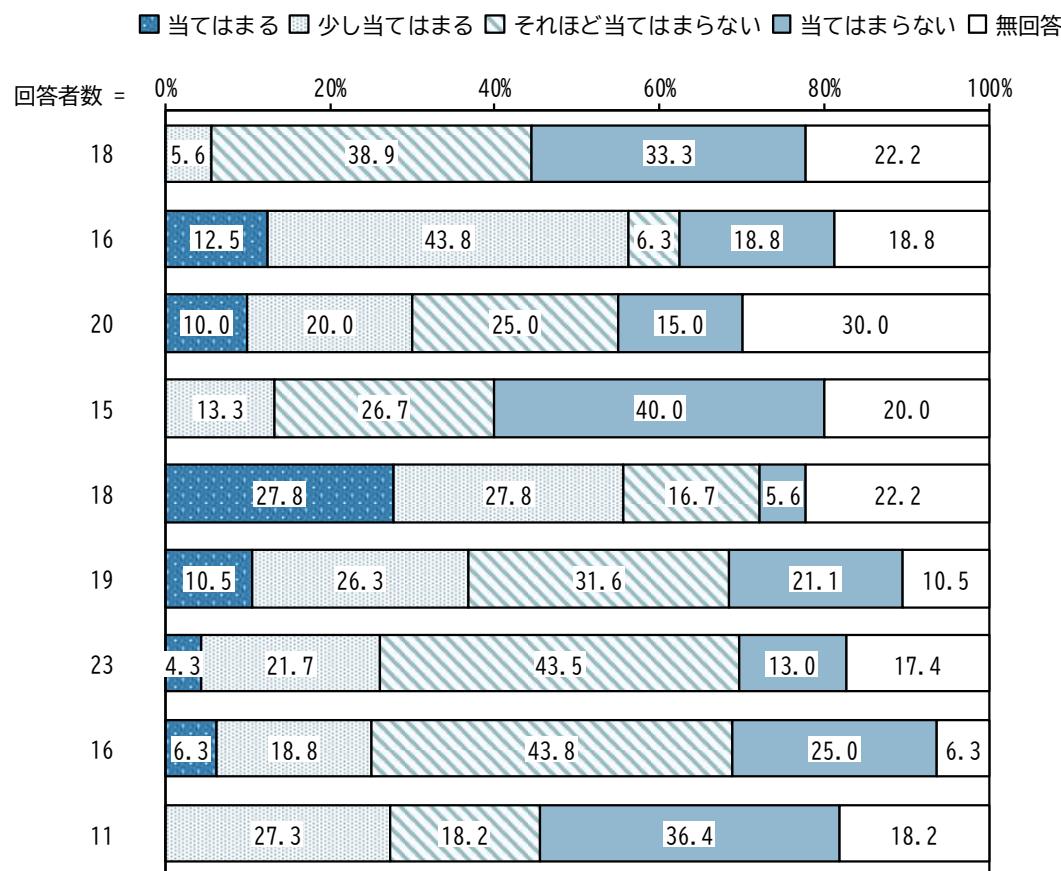
民児協別にみると、南帷子で“当てはまる”、春姫で“当てはまらない”的割合が高くなっています。



47 これまでの経験が活かせると思ったから

【民児協別】

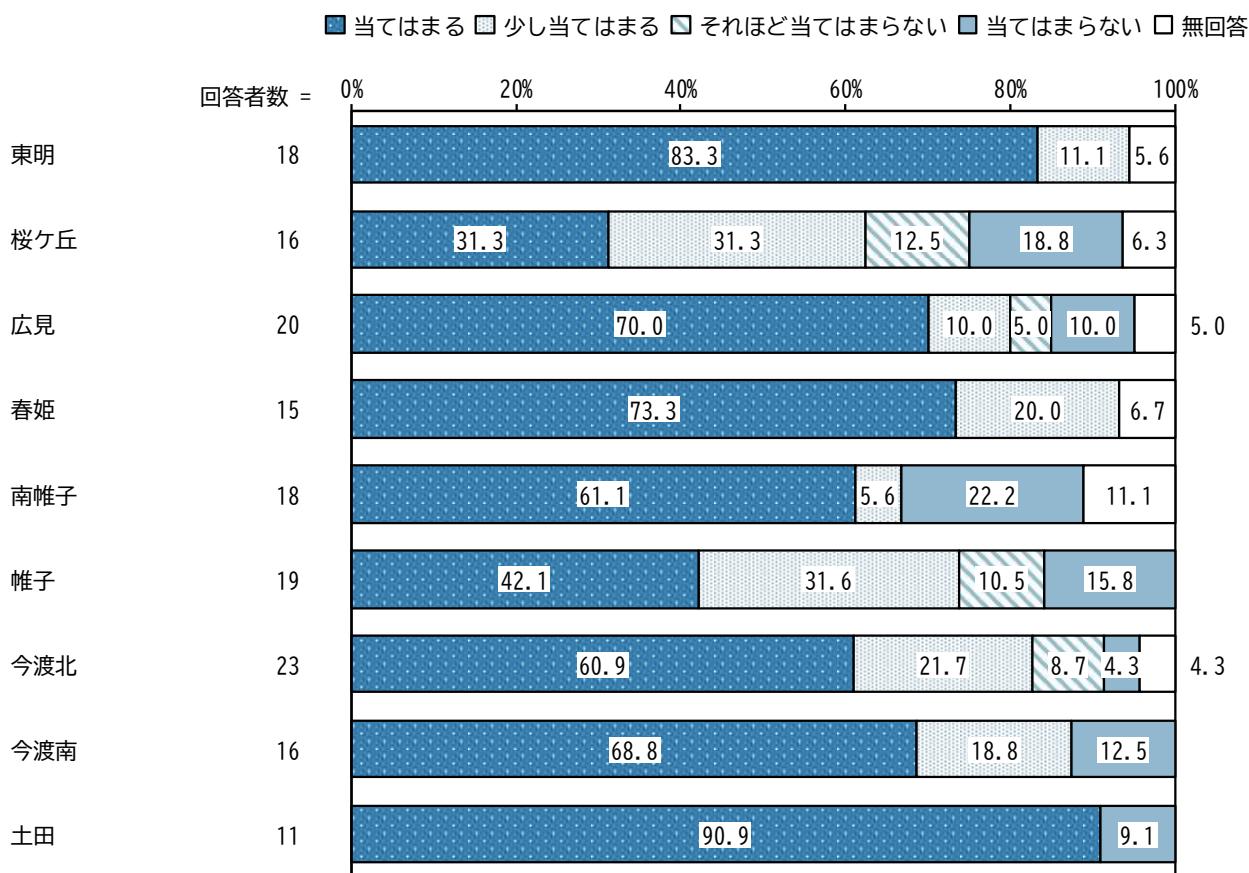
民児協別にみると、桜ヶ丘、南帷子で“当てはまる”、東明で“当てはまらない”的割合が高くなっています。



48 自治会から頼まれたから

【民児協別】

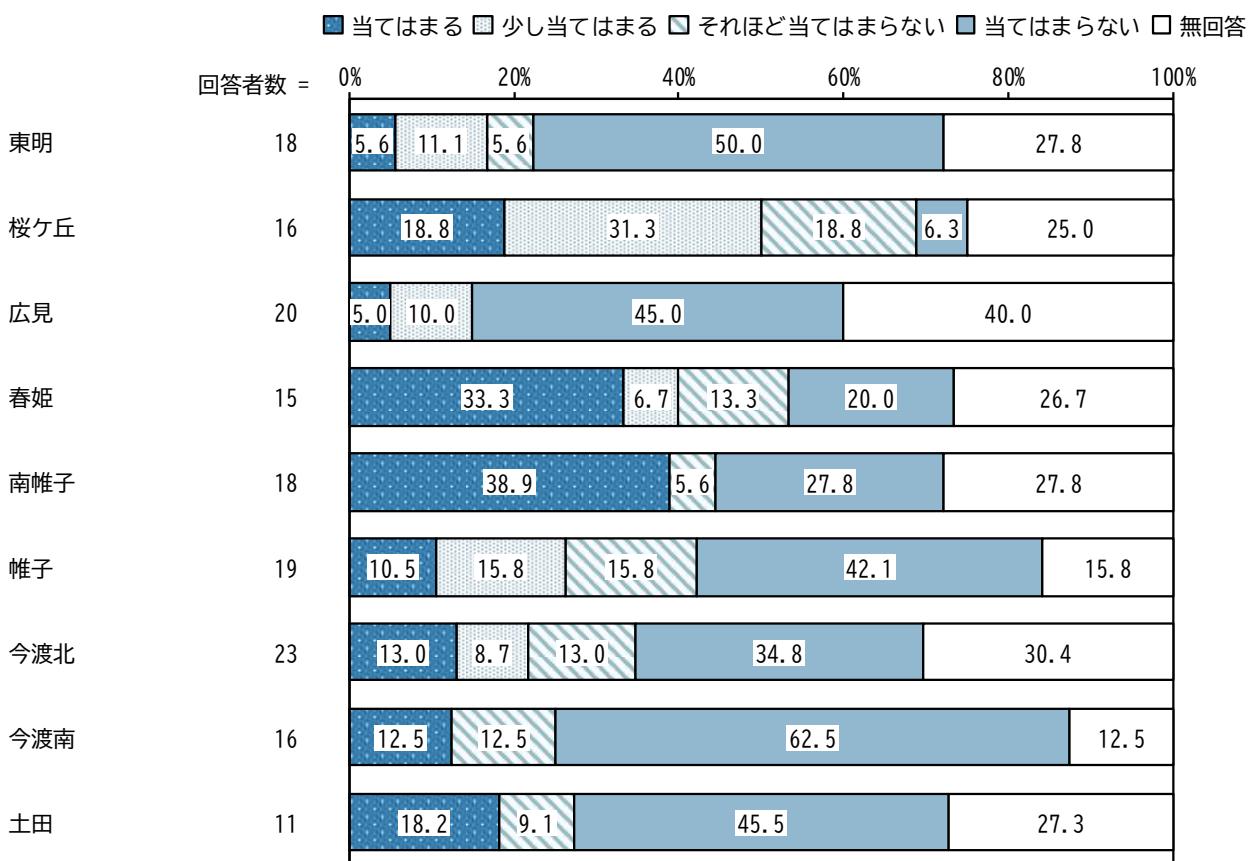
民児協別にみると、東明、春姫で“当てはまる”、桜ヶ丘で“当てはまらない”的割合が高くなっています。



49 民生委員・児童委員から頼まれたから

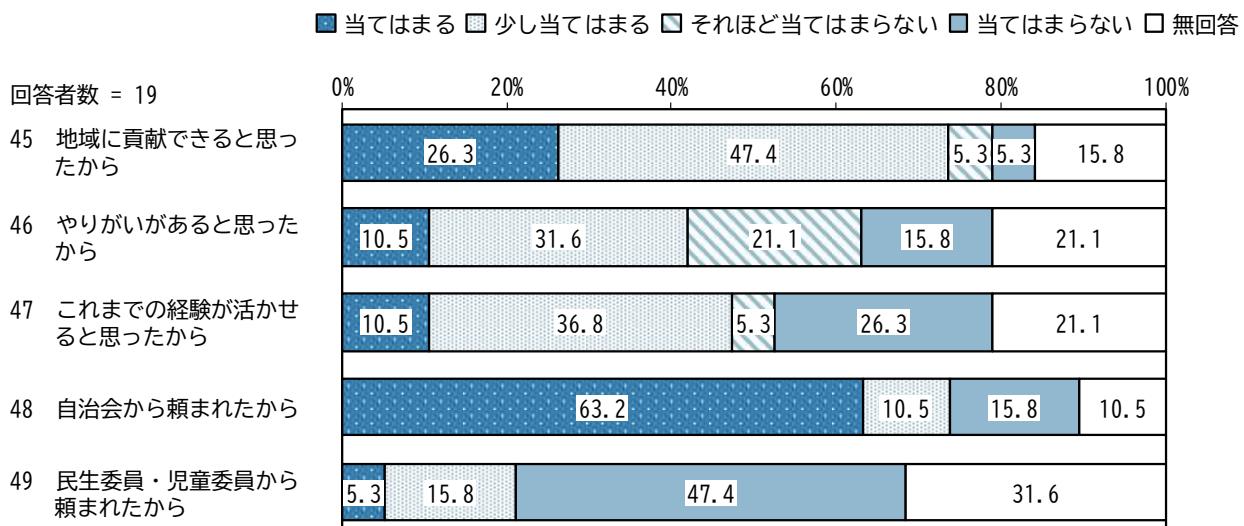
【民児協別】

民児協別にみると、桜ヶ丘で“当てはまる”、今渡南で“当てはまらない”的割合が高くなっています。



<主任児童委員>

『45 地域に貢献できると思ったから』、『48 自治会から頼まれたから』で「当てはまる」と「少し当てはまる」を合わせた“当てはまる”が高くなっています。一方、『49 民生委員・児童委員から頼まれたから』で「それほど当てはまらない」と「当てはまらない」を合わせた“当てはまらない”が高くなっています。



上記以外の動機があれば教えてください。

<民生委員・児童委員>

- ・ 輪番制の為、順番が廻ってきた。
- ・ 子どもを対象とした支援を充実させたかったから。
- ・ 地域の方たちと知り合え、地域の事をもっと理解できるのではないかと思った。

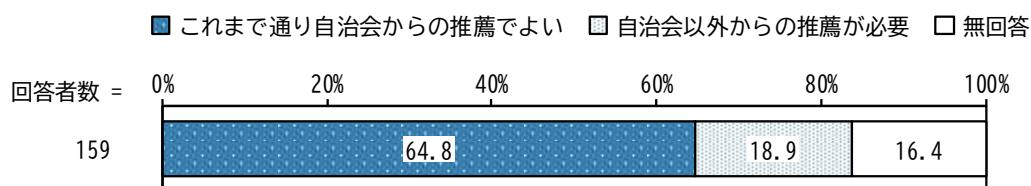
<主任児童委員>

- ・ 前任が都合上続けられなかつたため自治連から声がかかり、とりあえず残任期間だけでもという想いから引き受けたが、民児協メンバーの方が良い方ばかりで色々勉強でき、学ばせてもらえた。
- ・ 地区の自治連合会長から頼まれた。
- ・ 私が自治会長を退任する時に、次の会長の名前をあげて受けて頂いたが、途中健康上替わりの方を探してほしいと頼まれ、5名程当たったが引き受けてもらはず、私でもいいですかとOKをもらい引き受けた。

(2) 現在の自治会から民生委員・児童委員を推薦する推薦方式についてどう思いますか。

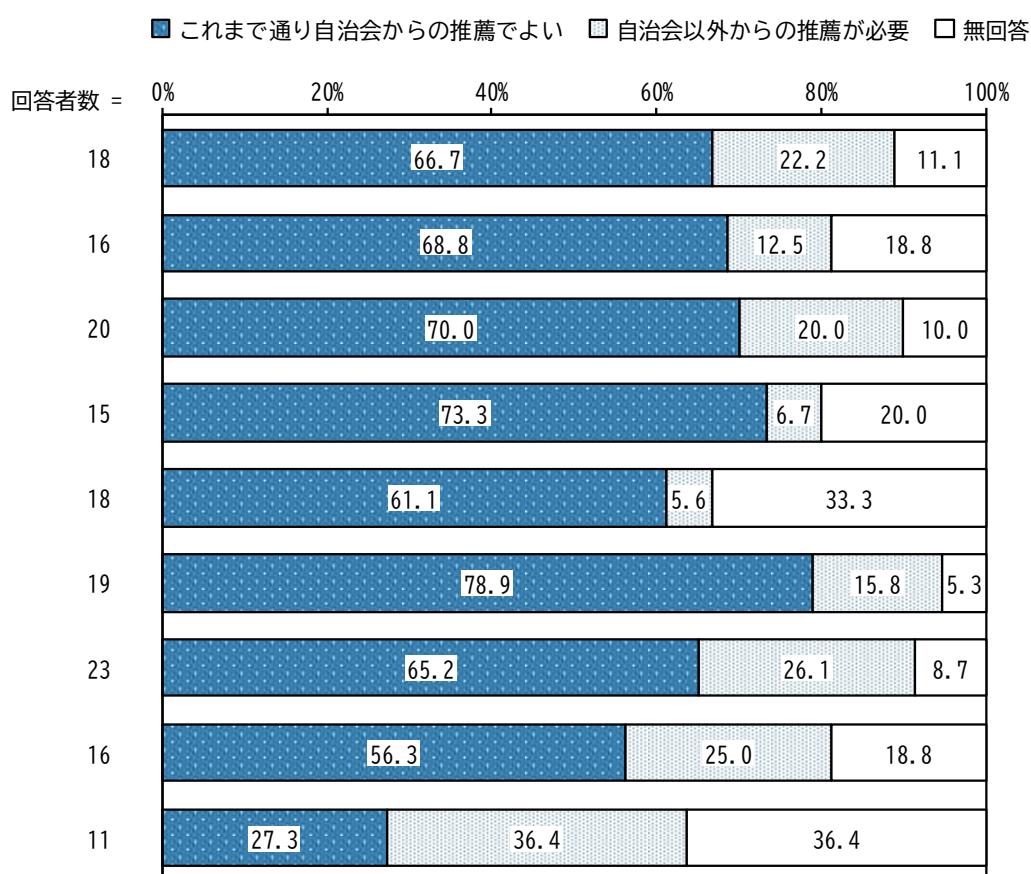
<民生委員・児童委員>

「これまで通り自治会からの推薦でよい」の割合が 64.8%、「自治会以外からの推薦が必要」の割合が 18.9%となっています。



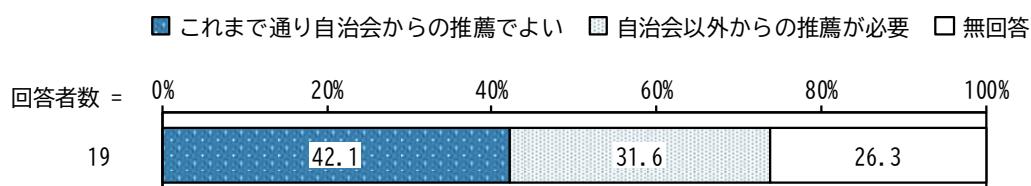
【民児協別】

民児協別にみると、帷子で「これまで通り自治会からの推薦でよい」、土田で「自治会以外からの推薦が必要」の割合が高くなっています。



<主任児童委員>

「これまで通り自治会からの推薦でよい」の割合が 42.1%、「自治会以外からの推薦が必要」の割合が 31.6%となっています。



(3)(2)を選択した理由、候補者選出の提案があれば教えてください。

<民生委員・児童委員>

『これまで通り自治会からの推薦でよい』

- ・ その地域の事が分かっている事が一番大事。
- ・ 民生委員・児童委員と自治会長が、一緒になって候補者選出について相談することが大切だと思う。
- ・ 民生委員・児童委員には守秘義務が強く求められるので、それらを理解した上で自治会長が選出することが望ましい。

『自治会以外からの推薦が必要』

- ・ 自治会への加入率が下がっているのに自治会からの推薦が良い訳がない。民生委員・児童委員は非常勤地方公務員であるため、行政側で選出・要請してほしい。そのための法令の改正や、改革すべきと思う。地域力が低下している現状では、地域からの推薦は限界である。
- ・ 地元をしっかりと把握している方々が自治会役員等をされていないと強く感じるため、個々の地域でのボランティア活動等の推薦等の必要性を感じる。
- ・ 自治会からの退会者及び未加入者が多くなっていると思われる為、自治会と自治会以外からの推薦が必要だと感じる。

<主任児童委員>

『これまで通り自治会からの推薦でよい』

- ・ 一番安定している方法だと思うが、自治会加入率が低くなっているため、自治会で候補者が出ない場合は自治会以外からの推薦もありだと思う。

『自治会以外からの推薦が必要』

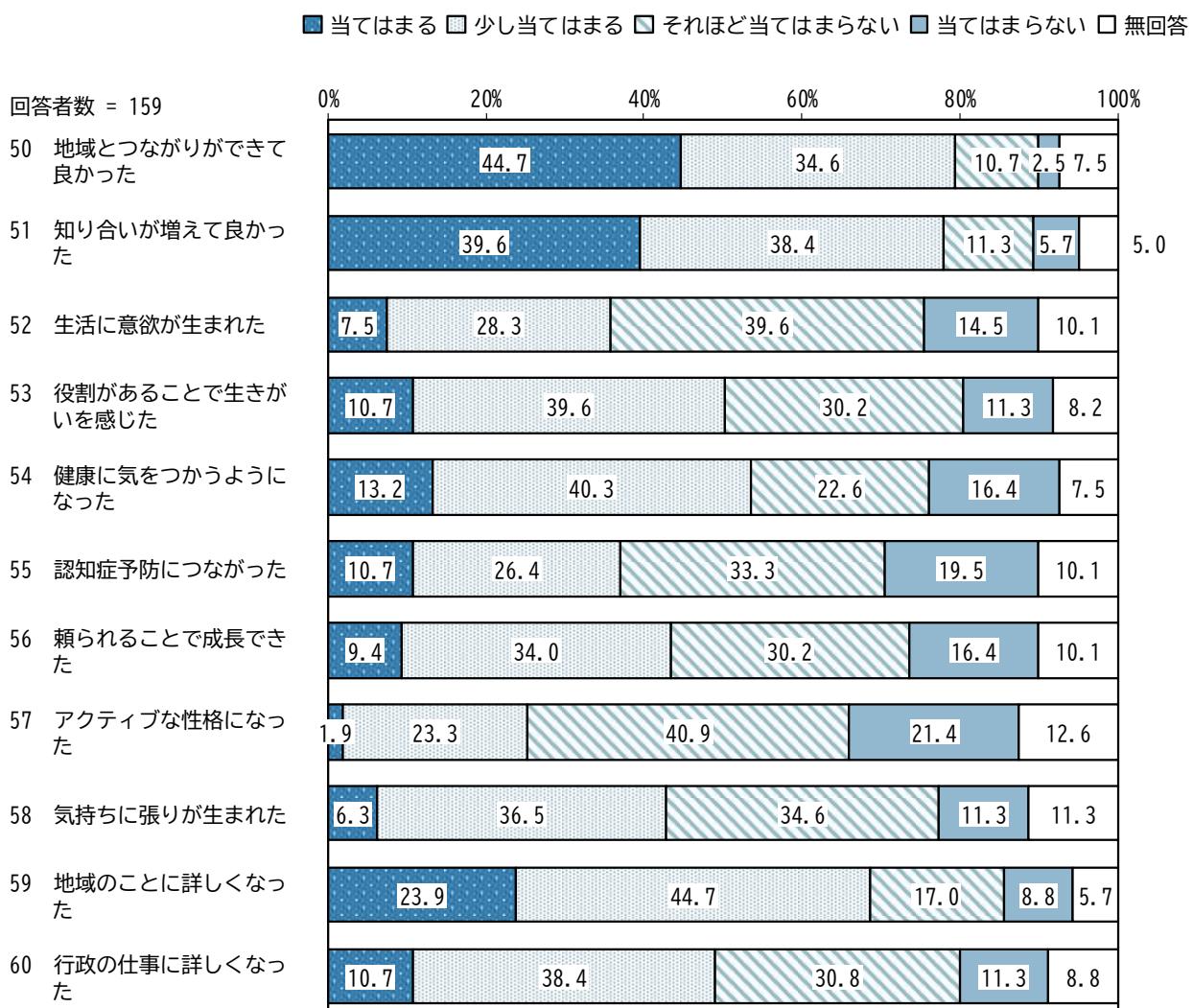
- ・ 現委員から又は住民からの推薦。人格、知識、適性が分からないから。
- ・ 自治会加入者が減少しているため。民生委員・児童委員を必要とするならば、裁判員制度と同じように国や市が自ら選ぶべき。この方法ならば、自治会の負担が無くなる。
- ・ 自治会長が推薦して依頼人が引き受けてくれない場合、その自治会長が自分で引き受ける事になり大変だと思う。かといって、委員本人が探すとなるとそれも難しい。委員の仕事のあり方、必要性について考える必要があると感じる。

6 民生委員・児童委員になって良かったことについて

- (1) 民生委員・児童委員になって良かったことを教えてください。
(当てはまるものに○をつけてください。)

<民生委員・児童委員>

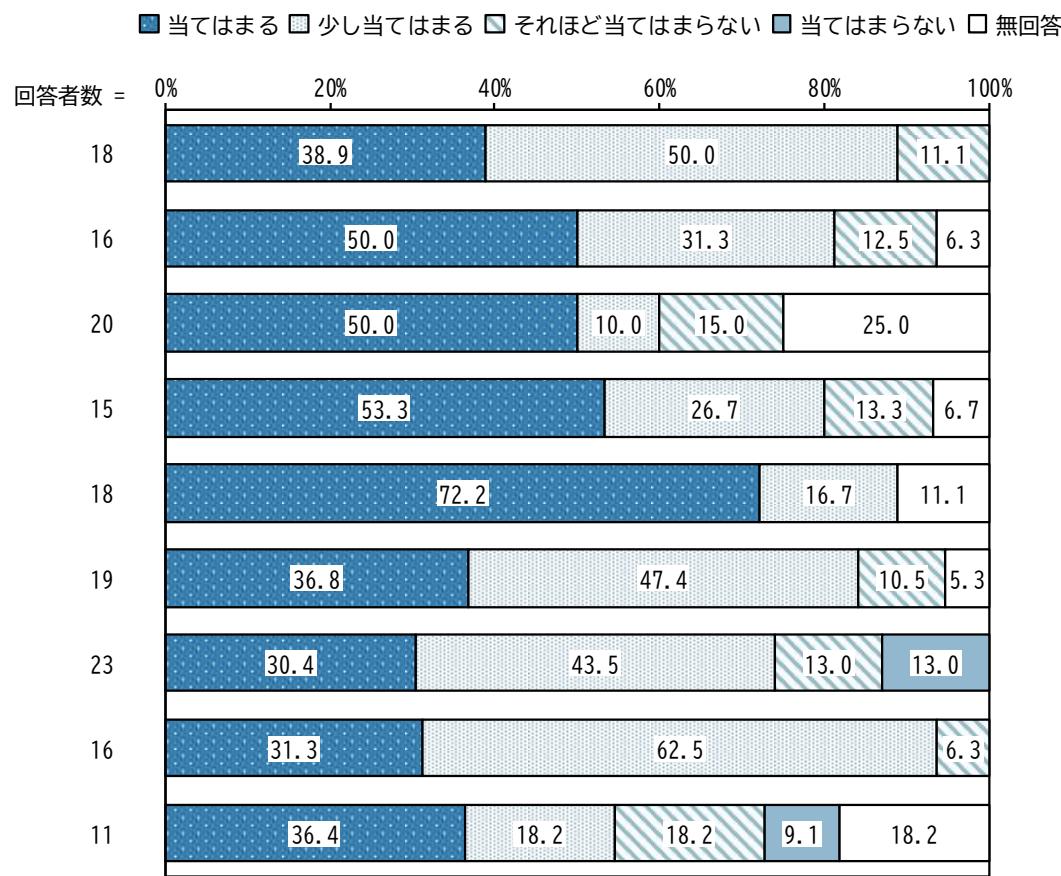
『50 地域とつながりができて良かった』で「当てはまる」と「少し当てはまる」を合わせた“当てはまる”が高くなっています。一方、『57 アクティブな性格になった』で「それほど当てはまらない」と「当てはまらない」を合わせた“当てはまらない”が高くなっています。



50 地域とつながりができるて良かった

【民児協別】

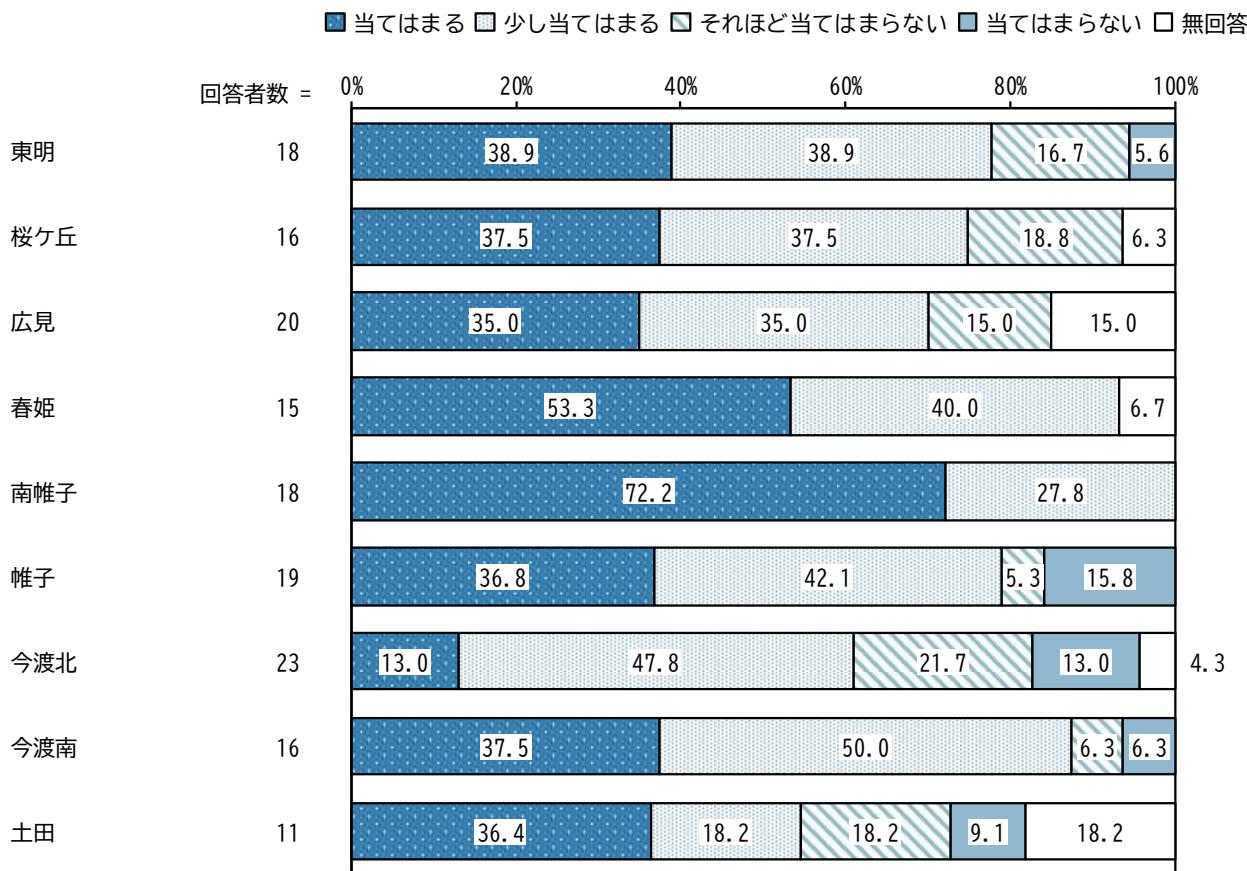
民児協別にみると、今渡南で“当てはまる”、今渡北、土田で“当てはまらない”的割合が高くなっています。



51 知り合いが増えて良かった

【民児協別】

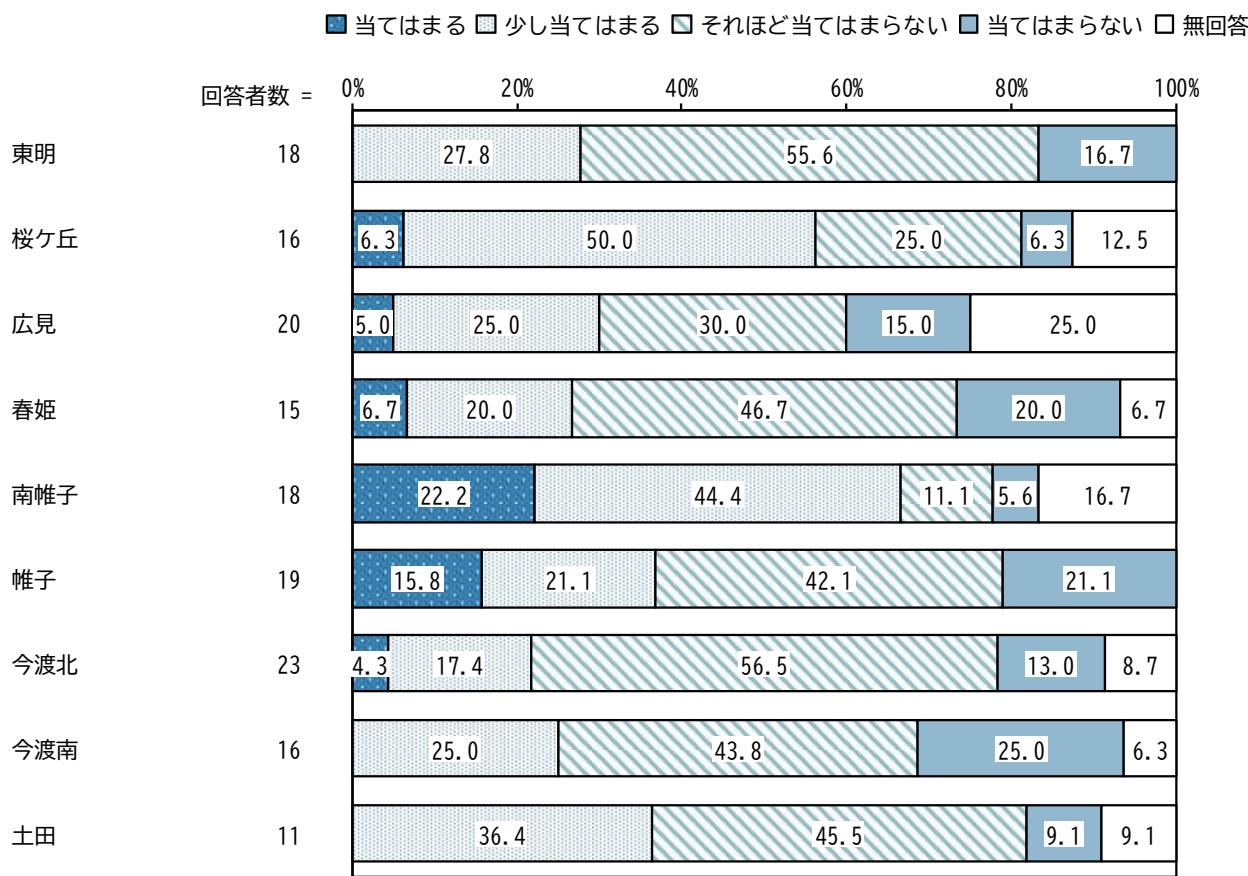
民児協別にみると、今渡北で“当てはまらない”の割合が高くなっています。



52 生活に意欲が生まれた

【民児協別】

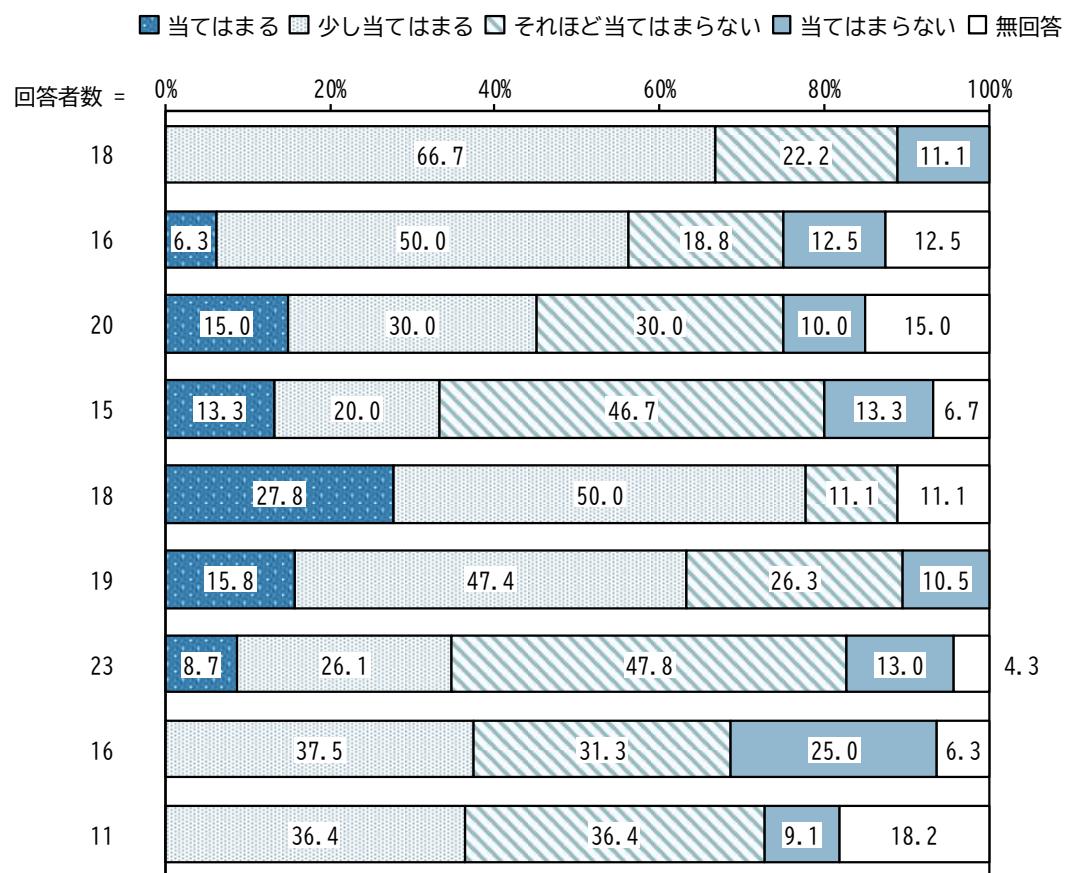
民児協別にみると、南帷子で“当てはまる”、東明、今渡北、今渡南で“当てはまらない”的割合が高くなっています。



53 役割があることで生きがいを感じた

【民児協別】

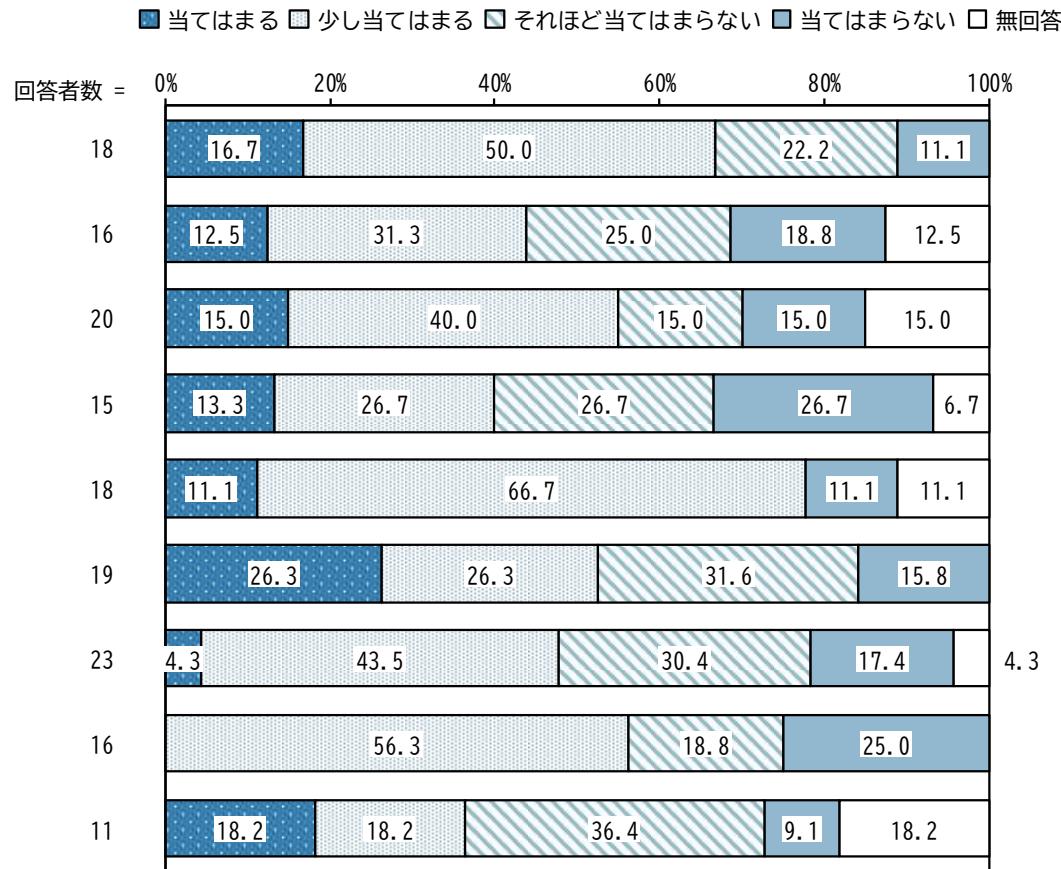
民児協別にみると、南帷子で“当てはまる”、春姫、今渡北で“当てはまらない”的割合が高くなっています。



54 健康に気をつかうようになった

【民児協別】

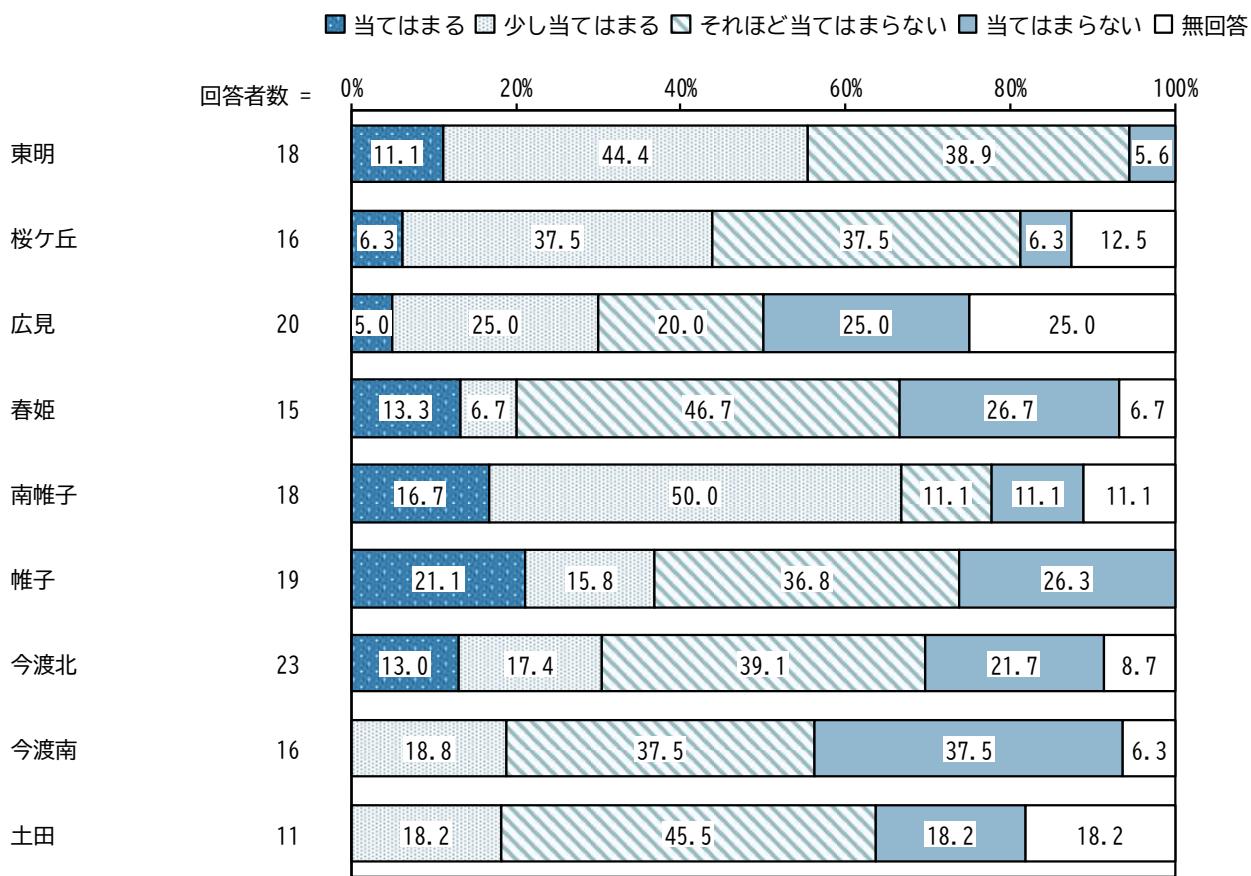
民児協別にみると、南帷子で“当てはまる”、春姫で“当てはまらない”的割合が高くなっています。



55 認知症予防につながった

【民児協別】

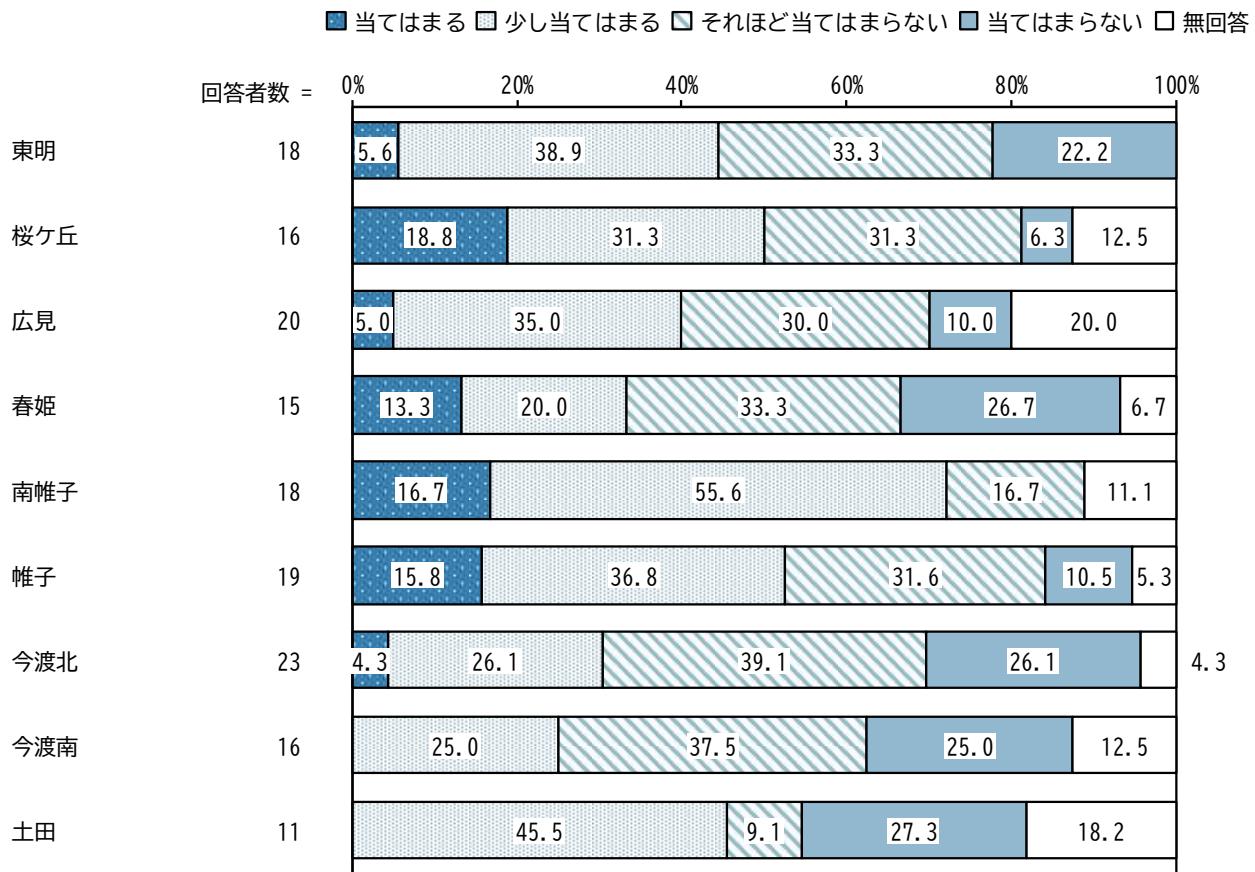
民児協別にみると、南帷子で“当てはまる”、春姫、今渡南で“当てはまらない”的割合が高くなっています。



56 頼られることで成長できた

【民児協別】

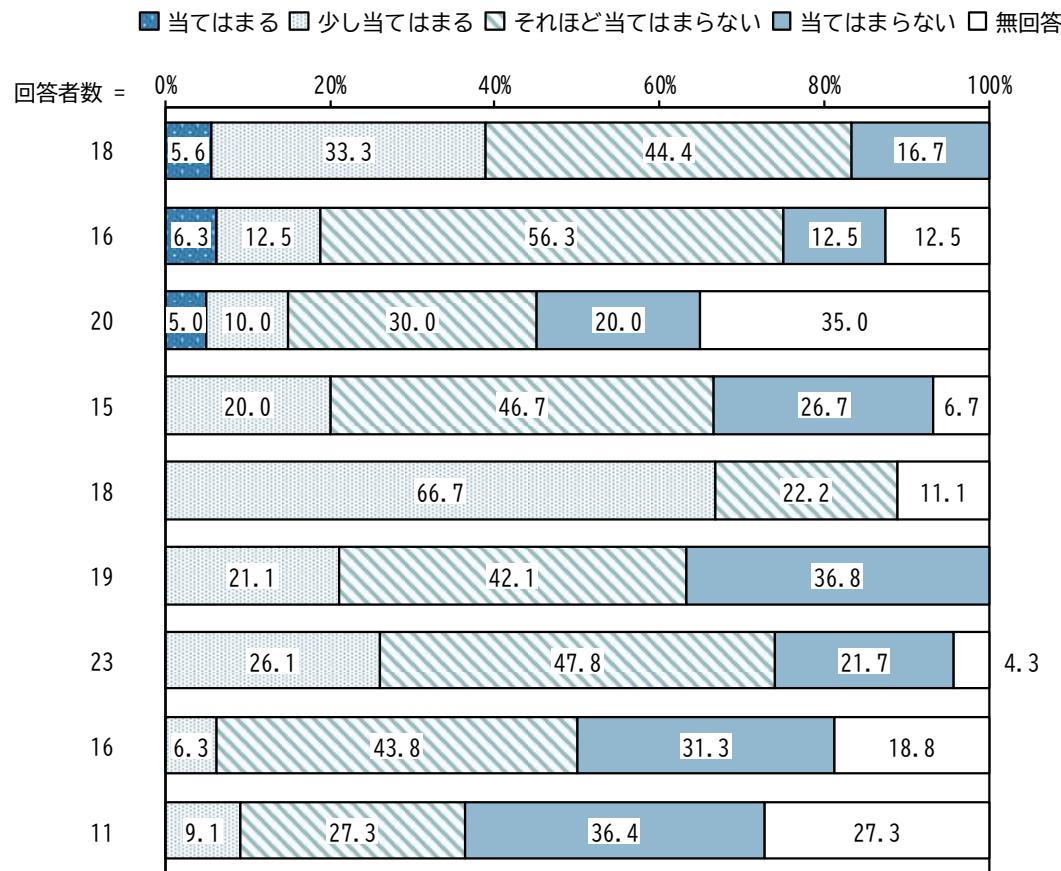
民児協別にみると、南帷子で“当てはまる”、今渡北、今渡南で“当てはまらない”的割合が高くなっています。



57 アクティブな性格になった

【民児協別】

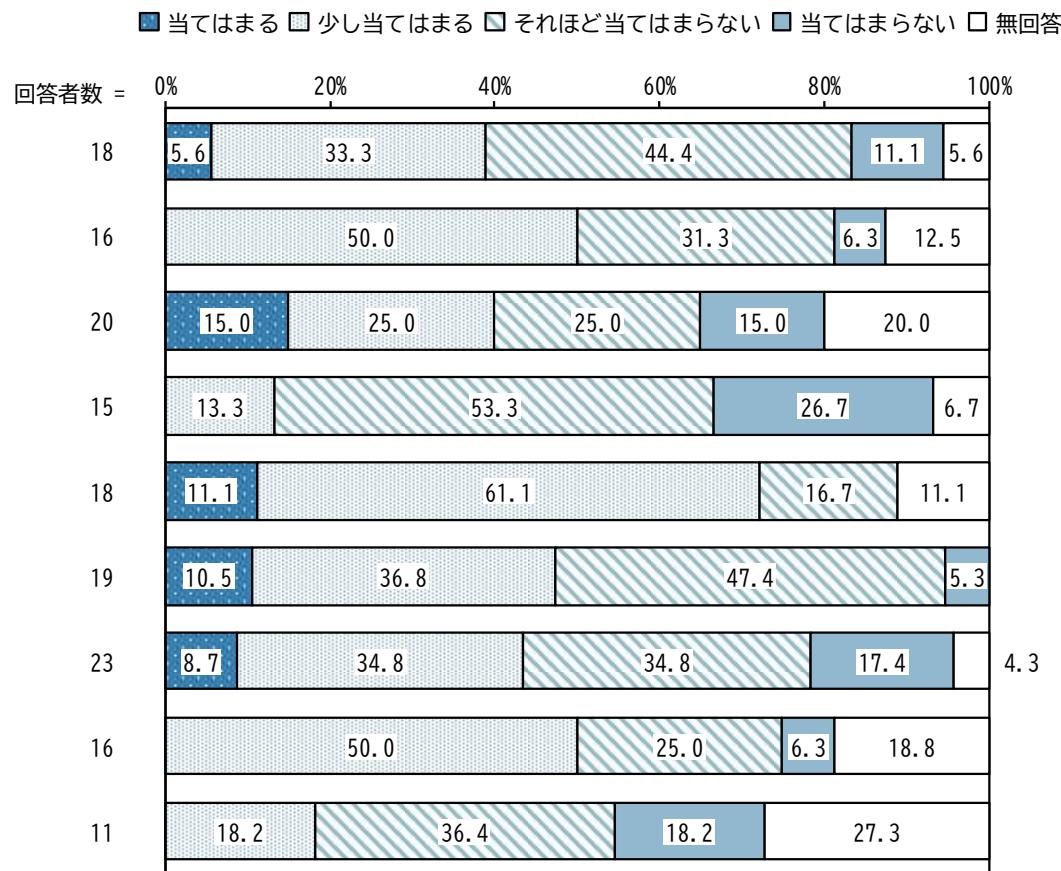
民児協別にみると、南帷子で“当てはまる”、帷子で“当てはまらない”的割合が高くなっています。



58 気持ちに張りが生まれた

【民児協別】

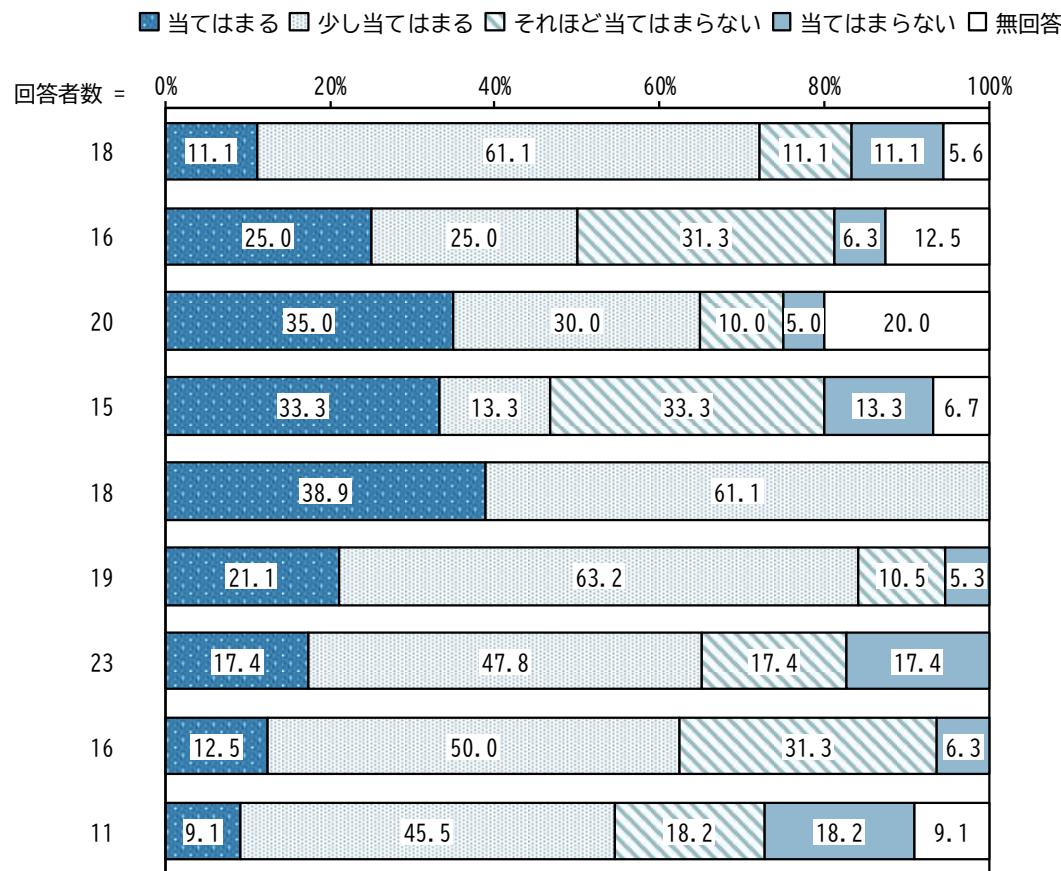
民児協別にみると、南帷子で“当てはまる”、春姫で“当てはまらない”的割合が高くなっています。



59 地域のことについて詳しくなった

【民児協別】

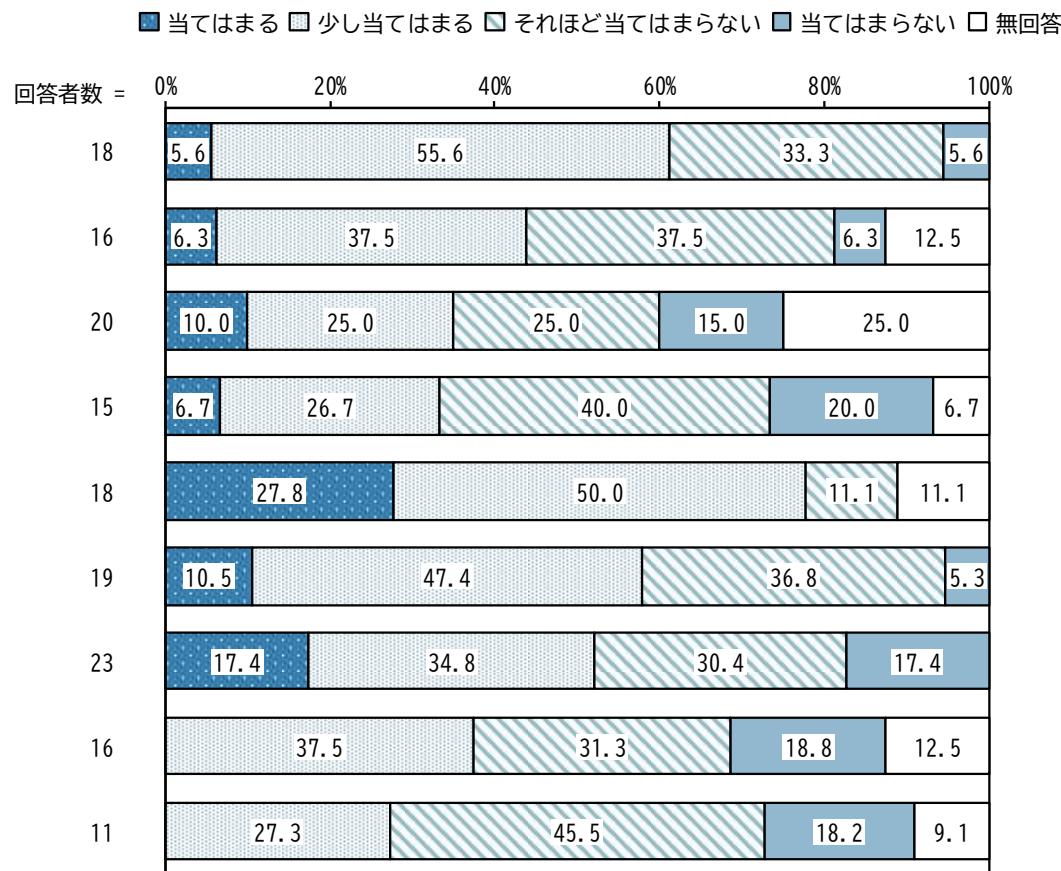
民児協別にみると、春姫で“当てはまらない”の割合が高くなっています。



60 行政の仕事に詳しくなった

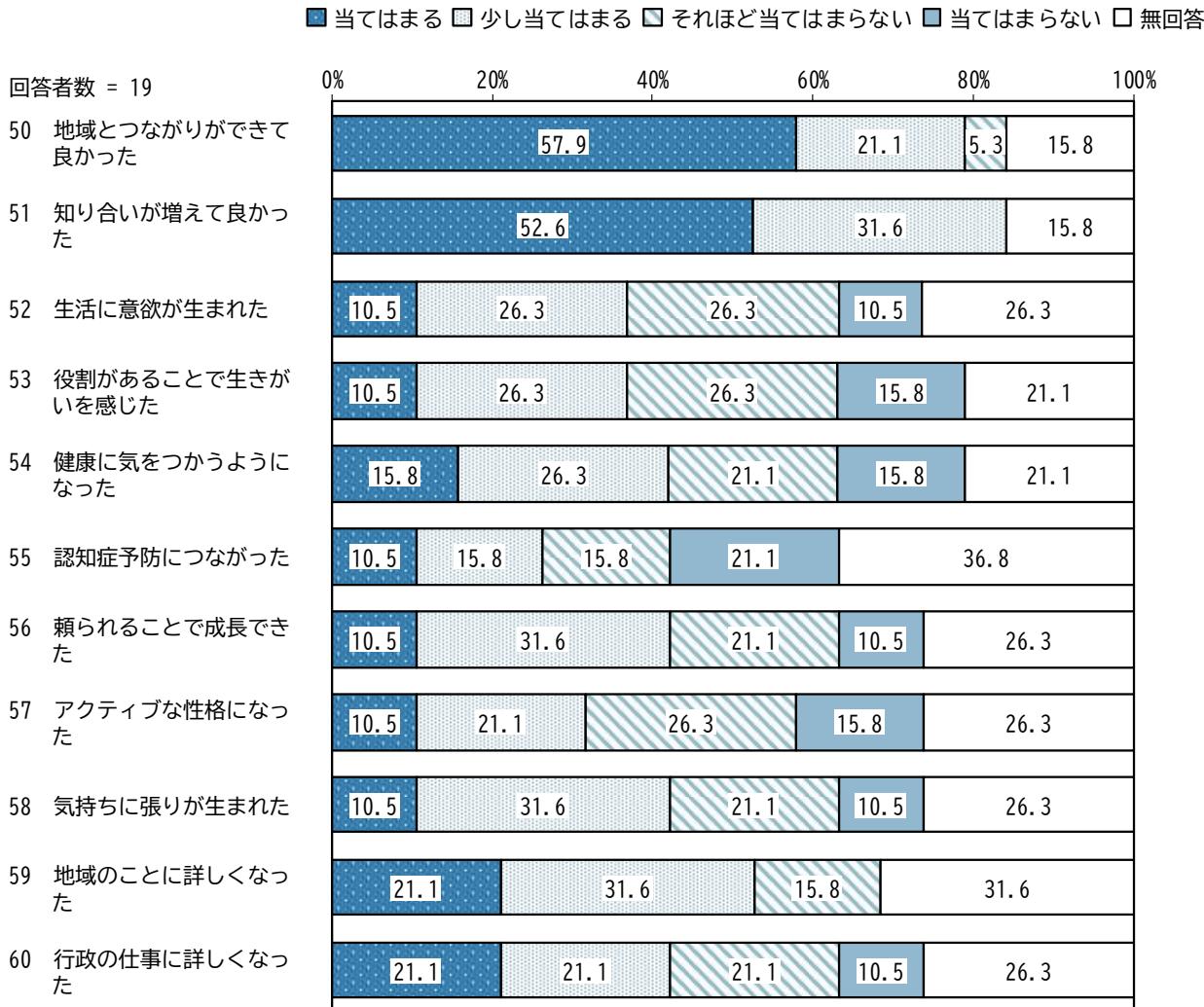
【民児協別】

民児協別にみると、南帷子で“当てはまる”、土田で“当てはまらない”的割合が高くなっています。



<主任児童委員>

『51 知り合いが増えて良かった』で「当てはまる」と「少し当てはまる」を合わせた“当てはまる”が高くなっています。一方、『53 役割があることで生きがいを感じた』、『57 アクティブな性格になった』で「それほど当てはまらない」と「当てはまらない」を合わせた“当てはまらない”が高くなっています。



上記以外にあれば教えてください。

<民生委員・児童委員>

- ・ 高齢者の現状がよく分かる。
- ・ 各事象に対し、幅広い意識をもって対応できるようになった。
- ・ 自治連合会や社会福祉協議会などとつながりが持てたし、理解する事ができたと思う。

<主任児童委員>

- ・ P T A活動以来、久しぶりに小中学校に出向き関われた事。他の地区の委員の方と交流できた事。

7 民生委員・児童委員の活動を行いやすくするために

(1) 民生委員・児童委員の活動を行いやすくするために、提案や意見があれば教えてください。

<民生委員・児童委員>

- ・ 基本当活動は無償ボランティア活動であるが、有償ボランティア活動になれば良いと思う。
- ・ 単位民児協の会長、副会長の負担が大き過ぎるようだ。様々な場面で、もっと人を増やしても市職員が担うべき事があると感じる。行政は民生委員・児童委員に甘えすぎ。これでは、今後ますます民生委員・児童委員のなり手はなくなる。
- ・ 働きながら民生委員・児童委員活動が可能となるよう、積極的に活動の整理が必要だと思う。民生委員・児童委員の活動は、やろうと思えば際限なく広く、委員個人で活動内容は全く違う。互いに助けあって、続けられるようにできるといいと思う。
- ・ 自治会との意見交換を増やす。
- ・ 活動をサポートしてもらえる人（支援員）がいてほしい。
- ・ 民生委員・児童委員活動をする上で福祉支援課との連絡・対応も多々あるが、普段の交流機会がないので機会を設けたらどうかと思う。
- ・ 役員の負担が大きすぎる。研修会準備は分担すべきである。
- ・ 民生委員・児童委員の活動内容を多くの人達に知っていただき、理解・協力していただくためにはPR（委員の仕事）が必要。
- ・ 委員個人の特性が影響していると思うが、単位民児協のチームワークが大切だと思う。
- ・ 本来の活動である訪問、見守り活動のみにして欲しい。研修は今まで通りで良いが、地元の行事（催し事時の民生委員・児童委員の活動アピール）の参画ができる限り止めて欲しい。アピールしても民生委員・児童委員のなり手にはならない。

<主任児童委員>

- ・ 役員の適性を知るために公開選挙制。
- ・ たとえ地区が違っても、各地区の役員名簿等に小学校区の主任児童委員として名前を載せて欲しい。名前を載せてくれないので活動している事を町内のは知らないし、主任児童委員の名前すら知ってもらえない。
- ・ 予算消化にならないように研修会の内容を考えてほしい。少子化の援助なので、もっと予算活動費を増額して欲しい。
- ・ 主任児童委員は会議の参加が多い（民児協と主任児童委員）ので減らせないか。

8 地域生活課題について

(1) 活動の中であなたが把握している（可能性がある場合も含む）地域生活課題について、
おおよその件数を教えてください。
※項目がない場合は「No.69」以降の空欄に生活課題を記入してください。

<民生委員・児童委員>

『64 地域から孤立している方』が最も件数が多く、民児協別でみると、今渡北が最も多くなっています。また、『61 8050世帯・9060世帯』が次いで件数が多く、桜ヶ丘が最も多い19件となっています。

単位：件

	東明	桜ヶ丘	広見	春姫	南帷子	帷子	今渡北	今渡南	土田	全体
61 8050世帯・9060世帯	17	19	7	7	18	13	11	7	2	101
62 発達障害と思われる方	11	3	13	5	12	5	15	5	1	70
63 不登校児	4.5	1	7	0	1	2	0	1	0	16.5
64 地域から孤立している方	6	12	20	27	9	7.5	28	2	0	111.5
65 ひきこもりの方	5	9	5	4	10	2	7	0	0	42
66 家庭内暴力	0	1	3	0	1	1	0	2	0	8
67 ネグレクト	1	0	1	0	0	0	0	2	0	4
68 ヤングケアラー	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
69 その他	0	0	3	0	0	0	2	0	0	5

(その他の内容)

- ・ 認知症高齢者
- ・ 病気療養中の生活保護受給者（ゴミ屋敷化）
- ・ 地域社会との交流が少ない など

<主任児童委員>

『63 不登校児』が最も件数が多く、15件となっています。

単位：件

	全 体
61 8050世帯・9060世帯	0
62 発達障害と思われる方	0
63 不登校児	15
64 地域から孤立している方	0
65 ひきこもりの方	0
66 家庭内暴力	0
67 ネグレクト	0
68 ヤングケアラー	1
69 その他	0

III 民児協別まとめ

<東明>

- ・『研修会』について、やりがいを“感じる”割合が高くなっている。
- ・『要援護者訪問活動』について、負担を“感じる”割合が高くなっている。
- ・『民生委員・児童委員活動の周知・広報』について、支援を“希望する”割合が高くなっている。
- ・民生委員・児童委員に関する理解度を深めるために効果があるものについて、「ホームページの充実」の割合が高くなっている。
- ・民生委員・児童委員を受けた動機について、『自治会から頼まれたから』で“当てはまる”割合が高くなっている。

<桜ヶ丘>

- ・『各種証明事務』、『活動記録・訪問活動状況（毎月の報告書）』について、やりがいを“感じる”割合が高くなっている。
- ・『相談窓口の拡大』について、支援を“希望する”割合が高くなっている。
- ・民生委員・児童委員を受けた動機について、『これまでの経験が活かせると思ったから』、『民生委員・児童委員から頼まれたから』で“当てはまる”割合が高くなっている。

<広見>

- ・『地域イベント協力（センターまつり等）』について、やりがいを“感じる”割合が高くなっている。
- ・所属している自治会から自治会役員会等への参加を「求められている」割合が高くなっている。
- ・『活動内容の詳細な説明』について、支援を“希望する”割合が高くなっている。
- ・市が提供する個人情報の提供状況について、「不満足」の割合が高くなっている。
- ・『民生委員・児童委員の活動内容』について、地域における“理解なし”的割合が高くなっている。

<春姫>

- ・『各種証明事務』について、やりがいを“感じない”割合が高くなっている。
- ・『研修会』について、負担を“感じる”割合が高くなっている。
- ・市が提供する個人情報の提供状況について、「満足」の割合が高くなっている。
- ・『民生委員・児童委員の認知度』について、地域における“理解あり”の割合が高くなっている。

<南帷子>

- ・『子育てサロン』について、やりがいを“感じる”割合が高くなっている。
- ・『研修会や勉強会の充実』について、支援を“希望する”割合が高くなっている。
- ・『民生委員・児童委員に対する協力度』について、地域における“理解あり”の割合が高くなっている。
- ・民生委員・児童委員を受けた動機について、『やりがいがあると思ったから』で“当てはまる”割合が高くなっている。
- ・民生委員・児童委員になって良かったことについて、『気持ちに張りが生まれた』で“当てはまる”割合が高くなっている。

<帷子>

- ・『要援護者調査（10月）』について、やりがいを“感じる”割合が高くなっている。一方、『子育てサロン』について、やりがいを“感じない”割合が高くなっている。
- ・『要援護者調査（10月）』について、負担を“感じる”割合が高くなっている。
- ・民生委員・児童委員に関する理解度を深めるために効果があるものについて、「説明会の開催」、「自治会回覧版」の割合が高くなっている。
- ・多様な世代が民生委員・児童委員活動を行うために必要な環境づくりについて、『市や民生児童委員連絡協議会からの支援』を“希望する”割合が高くなっている。

<今渡北>

- ・『要援護者訪問活動』について、やりがいを“感じない”割合が高くなっている。
- ・『歳末見舞い配布（12月）』について、負担を“感じる”割合が高くなっている。
- ・『民生委員・児童委員に対する協力度』について、地域における“理解なし”的割合が高くなっている。

<今渡南>

- ・『救急医療情報キットメンテナンス（4月）』、『子育てサロン』について、負担を“感じる”割合が高くなっている。
- ・『小中学校との連携支援』について、支援を“希望する”割合が高くなっている。
- ・民生委員・児童委員に関する理解度を深めるために効果があるものについて、「児童への周知活動」の割合が高くなっている。
- ・多様な世代が民生委員・児童委員活動を行うために必要な環境づくりについて、『活動内容の軽減』を“希望する”割合が高くなっている。
- ・民生委員・児童委員になって良かったことについて、『地域とつながりができて良かった』で”当たる”割合が高くなっている。

<土田>

- ・『単位民児協定例会（主任児童委員定例会）』について、やりがいを“感じる”割合が高くなっている。一方、『救急医療情報キットメンテナンス（4月）』について、やりがいを“感じない”割合が高くなっている。
- ・民生委員・児童委員に関する理解度を深めるために効果があるものについて、「フリーペーパー（かにさんクラブ等）」の割合が高くなっている。
- ・現在の自治会から民生委員・児童委員を推薦する推薦方式について、「自治会以外からの推薦が必要」の割合が高くなっている。

【総括】

- ・ 民生児童委員連絡協議会及び単位民児協の協力をいただき、178人の民生委員・児童委員並びに主任児童委員からアンケートへの回答をいただき、委員個々のご意見を把握することができたことは本調査の成果と考えます。
- ・ 各種活動の負担感について、強く負担に感じられる活動として回答が多かったのは、民生委員・児童委員では「要援護者調査」「要援護者訪問活動」、主任児童委員では「子育てサロン」「研修会」でありました。
- ・ 市、民生児童委員連絡協議会などに望む支援として回答が多かったのは、民生委員・児童委員では「活動の周知・広報」「活動費の充実」、主任児童委員では「小中学校との連携支援」「活動の周知・広報」がありました。
- ・ 上記に加え、今回のアンケート調査により、委嘱された経緯や、業務の進め方、新たな扱い手確保に向けた取組、民生委員・児童委員並びに主任児童委員が直面している課題について、具体的な情報を得ることができました。
- ・ このアンケート調査で把握できた課題に対し、市が真摯に取り組むことが民生委員・児童委員並びに主任児童委員の負担軽減と扱い手不足の解消を図る上で重要だと考えられます。

可児市
令和7年度民生委員・児童委員アンケート
調査結果報告書
発行年月：令和7年9月
発 行：福祉部 高齢福祉課 福祉政策係
〒509-0292
岐阜県可児市広見一丁目1番地
電 話：0574-62-1111